

農林省農務局

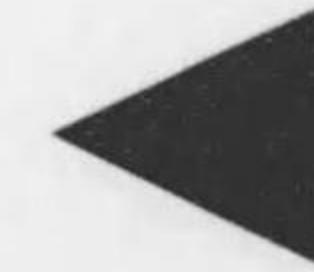
動力糾摺選別機比較審查成績

昭和四年度

農事改良資料第十五號



始



發行所寄贈本

緒 言

579-347



動力農具中普及ノ最多キハ動力糾摺機ニシテ既ニ四萬臺ニ達シ今後  
益々利用セラルベキ趨勢ニ在リ然ルニ現今販賣セラル、モノハ其ノ  
種類頗ル多種多様ニ亘ル爲ニ農業者ハ選擇ニ際シ常ニ困惑シツ、ア  
ル狀況ナルノミナラズ米ノ調製機中糾摺選別裝置ノ優劣ハ其ノ品質  
及收量ニ影響スル所甚大ナルヲ以テ各種ノモノヲ蒐集シテ優劣ヲ判  
定シ農家ノ別機比較審査規程ヲ發表シテ全國ヨリ蒐集シタルモノニ付審查關係  
職員ヲシテ嚴正ナル比較審査ヲ施行セシメタル審查報告ヲ印刷ニ附  
シ農業用器具機械ノ指導獎勵當局者及當業者ノ参考ニ資セントス

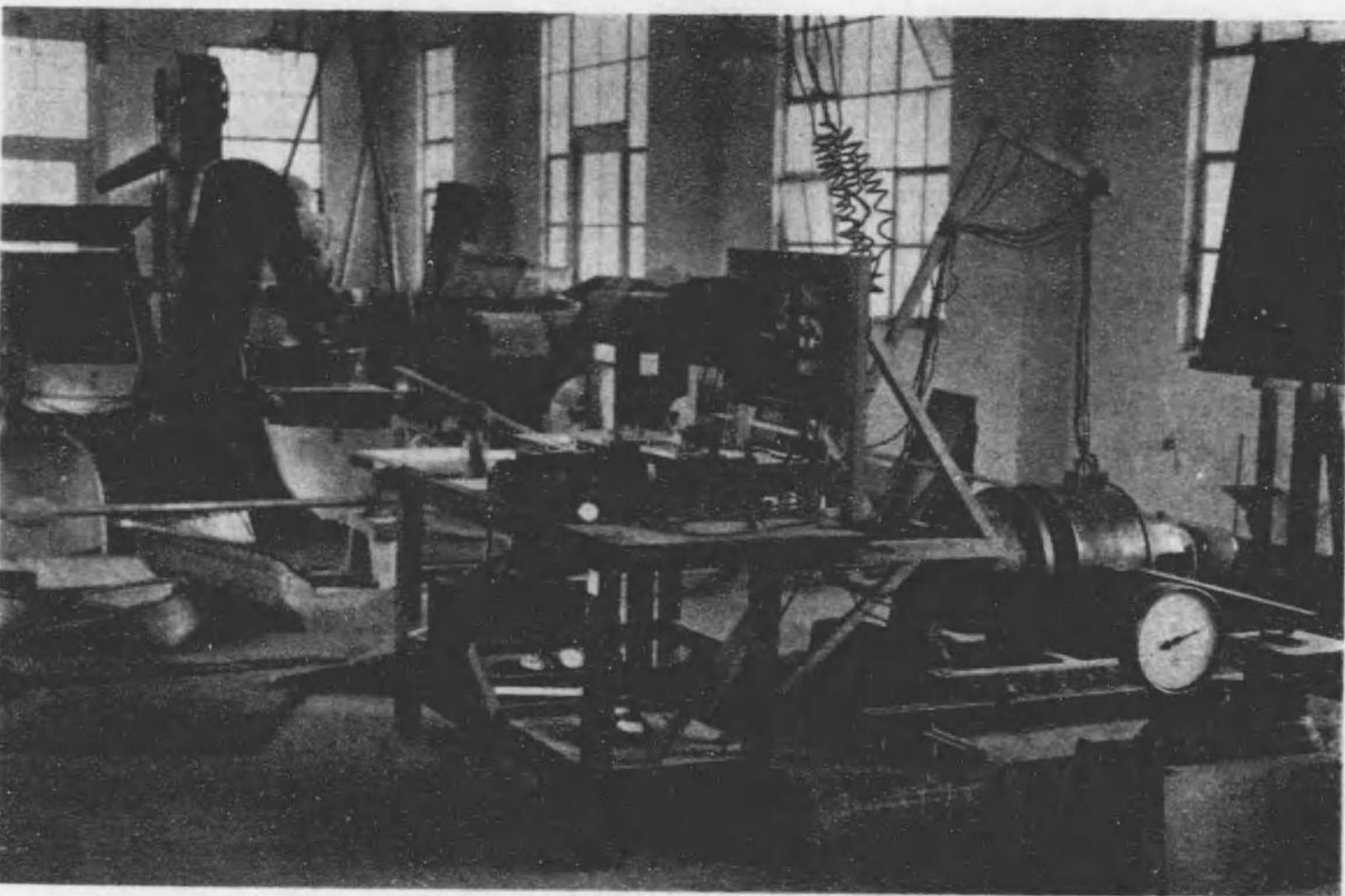
昭和五年三月

農林省農務局

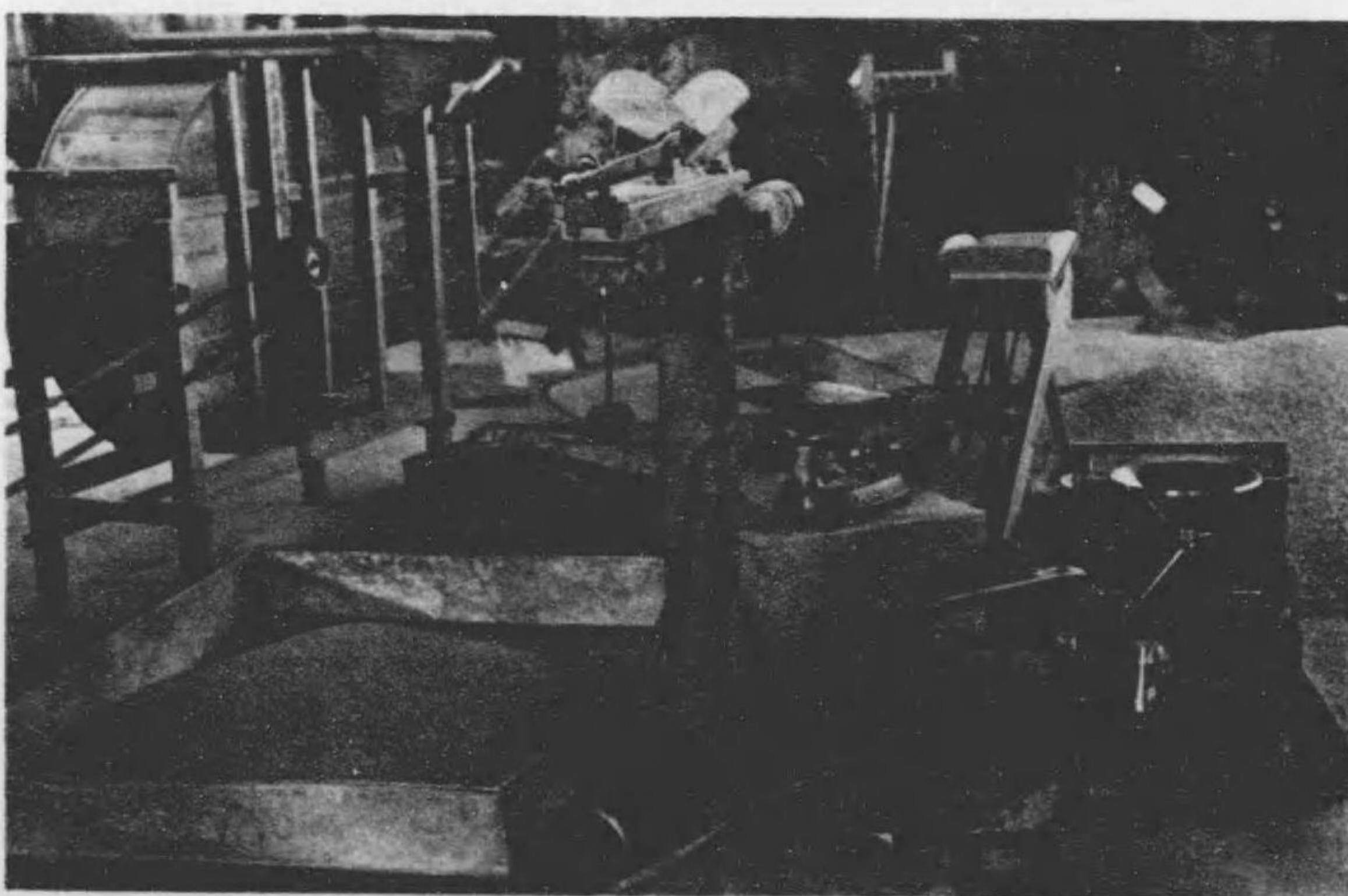


運轉試驗裝置

其ノ一



其ノ二

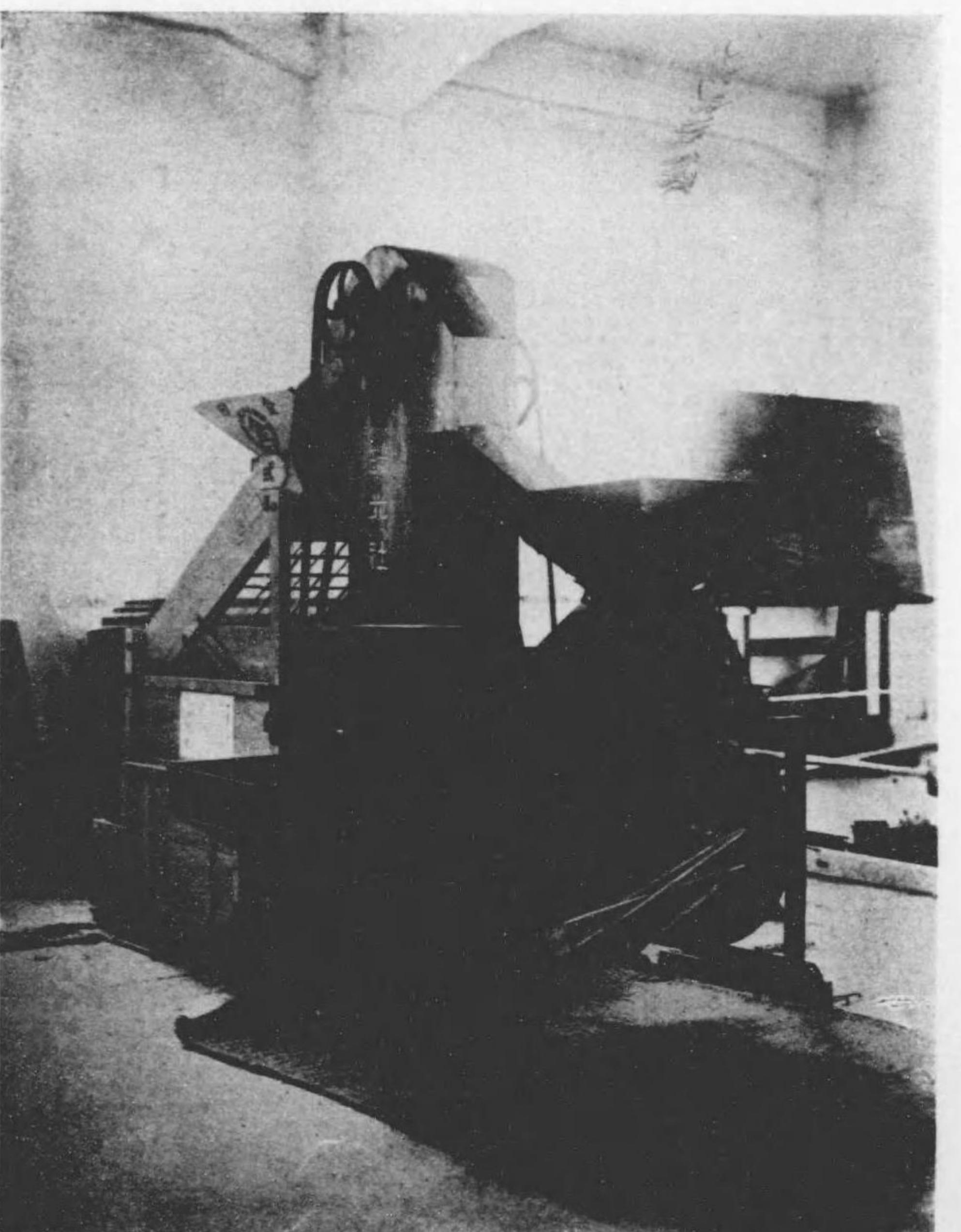


比較審査ノ結果適當ナリト認メタルモノ

(申込者ノいろは順)

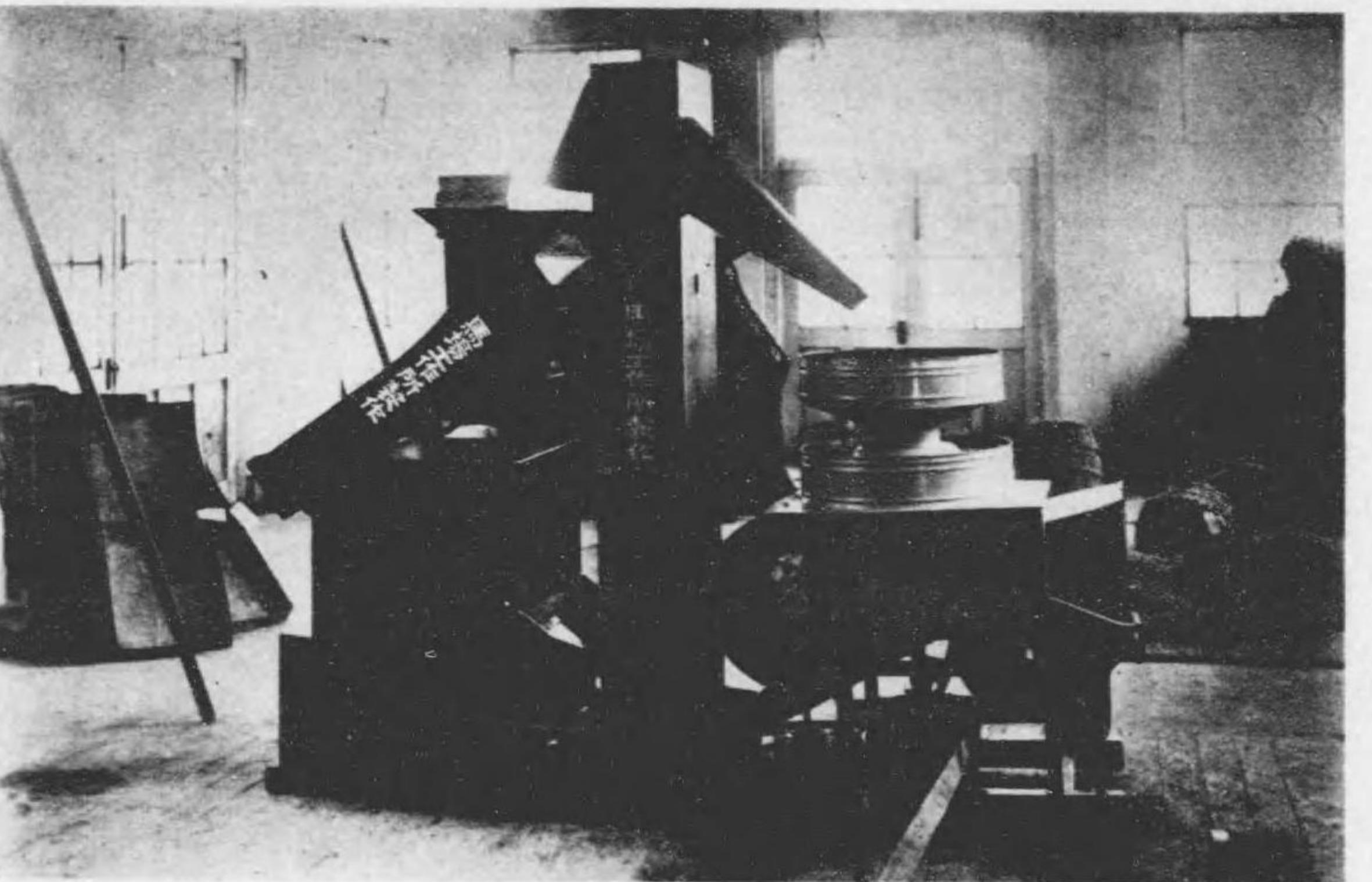
甲 位

瑞光式糲摺選別機



甲 位

トウロク 粮摺選別機



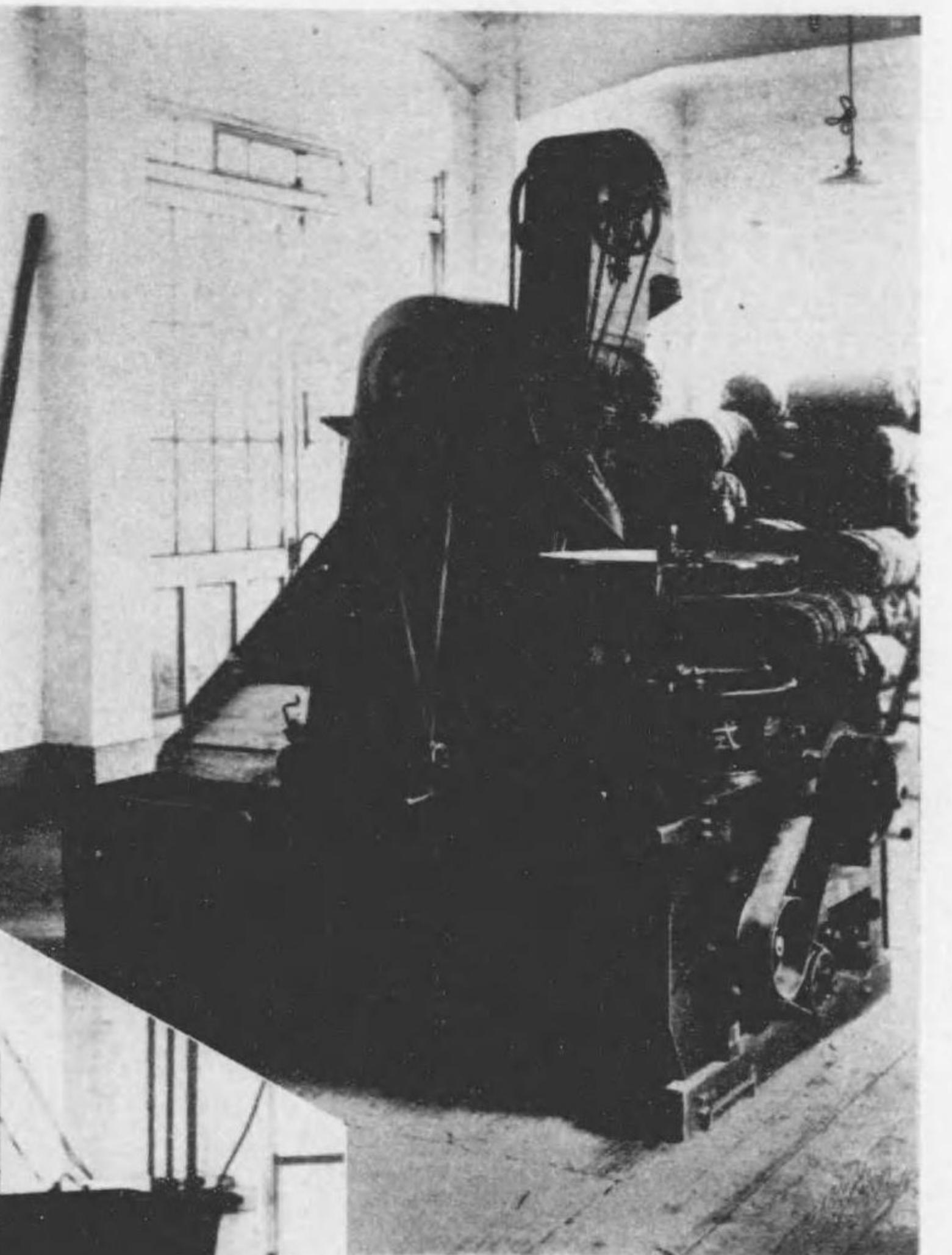
甲 位

丸富式循環選穀機



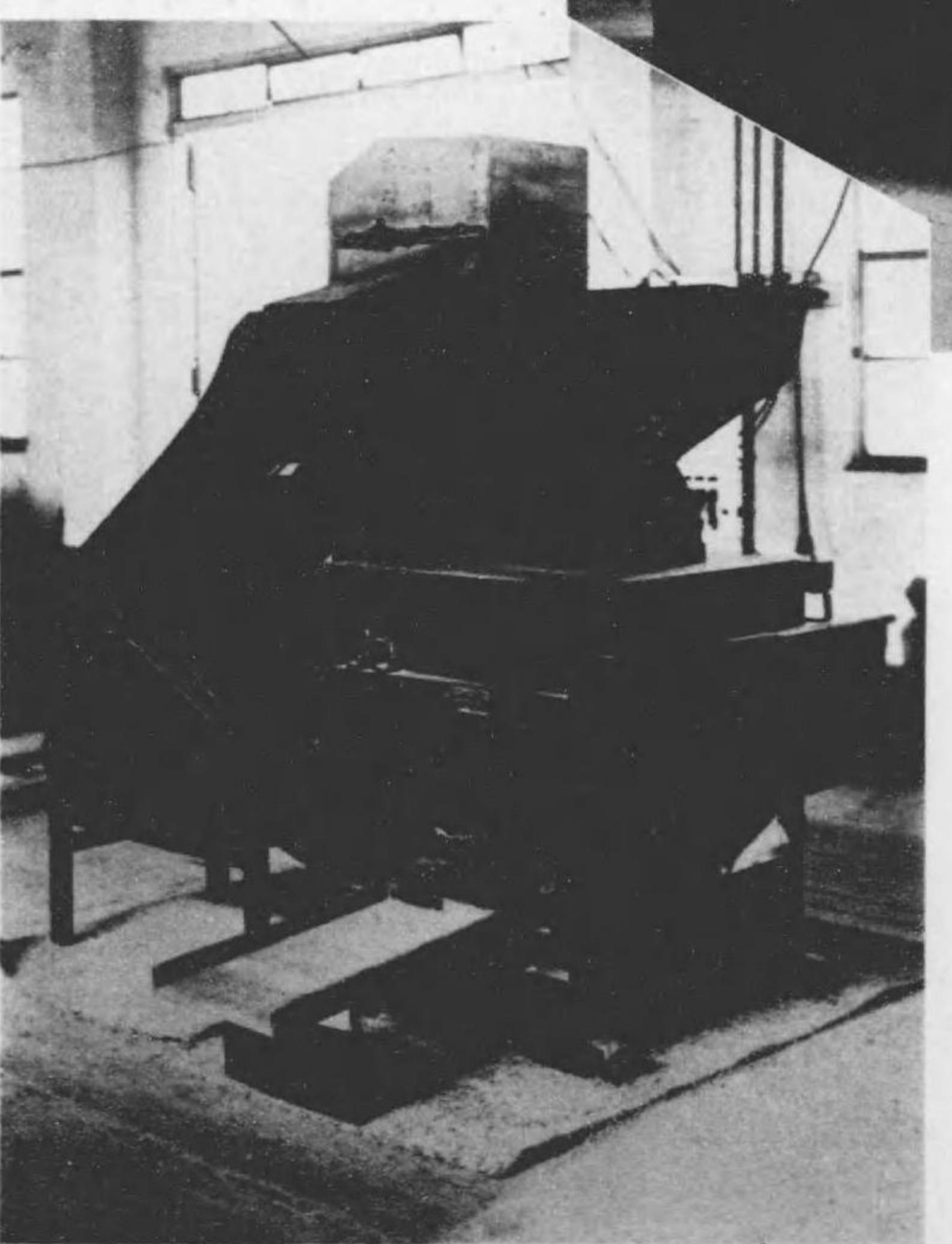
甲 位

野田式紙臼自動糊摺機

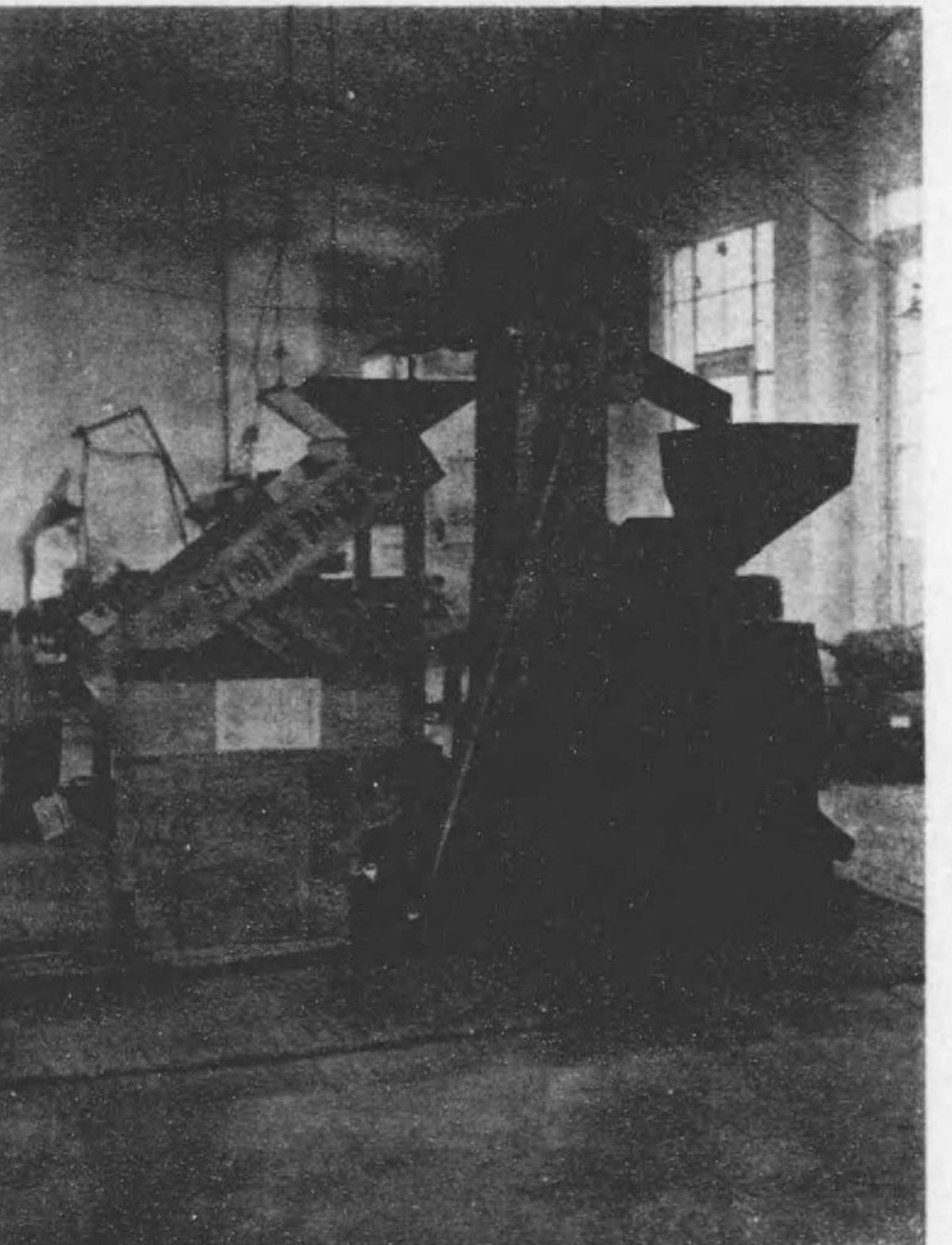


甲 位

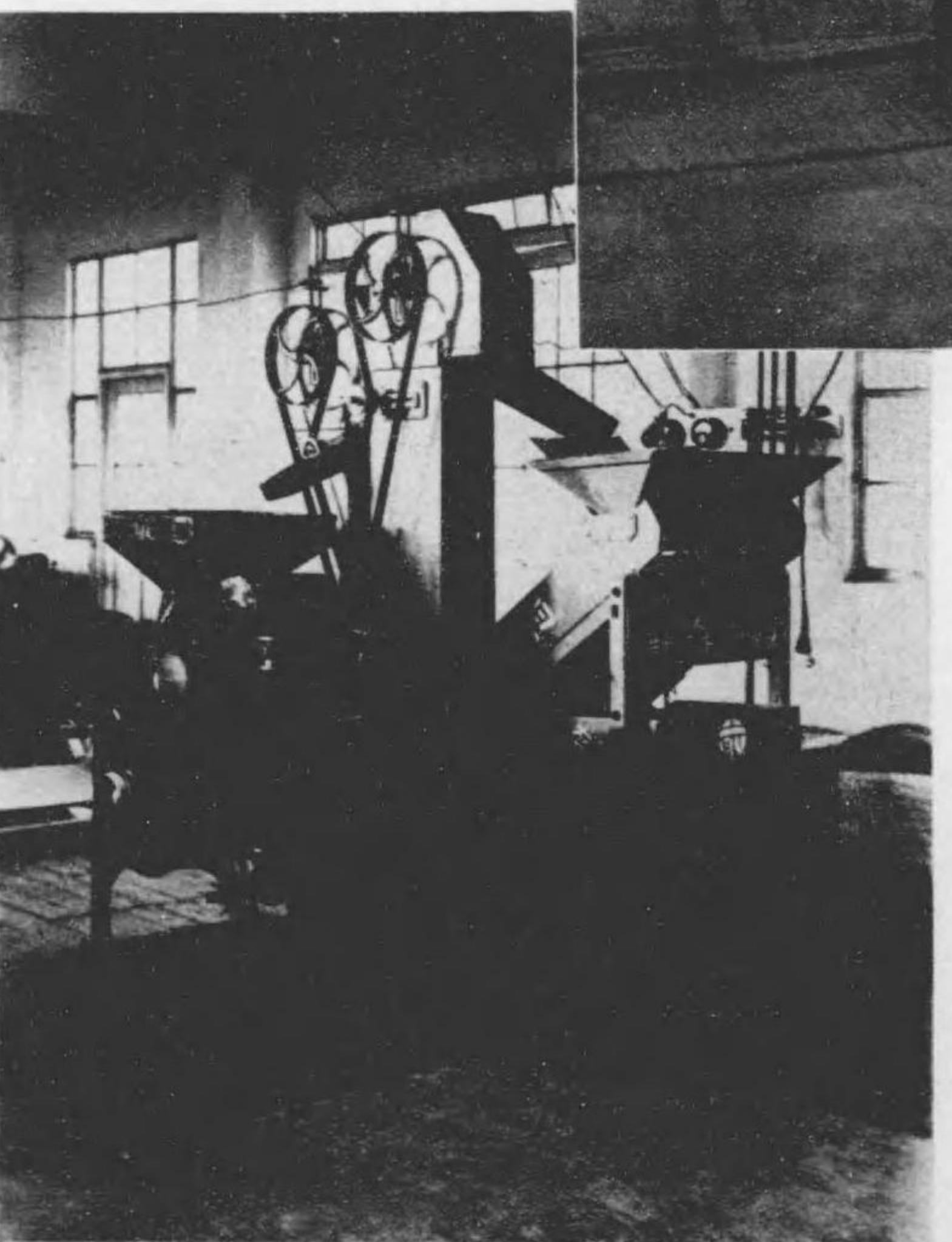
山本式自動選別機



甲 位  
三德自動調製機

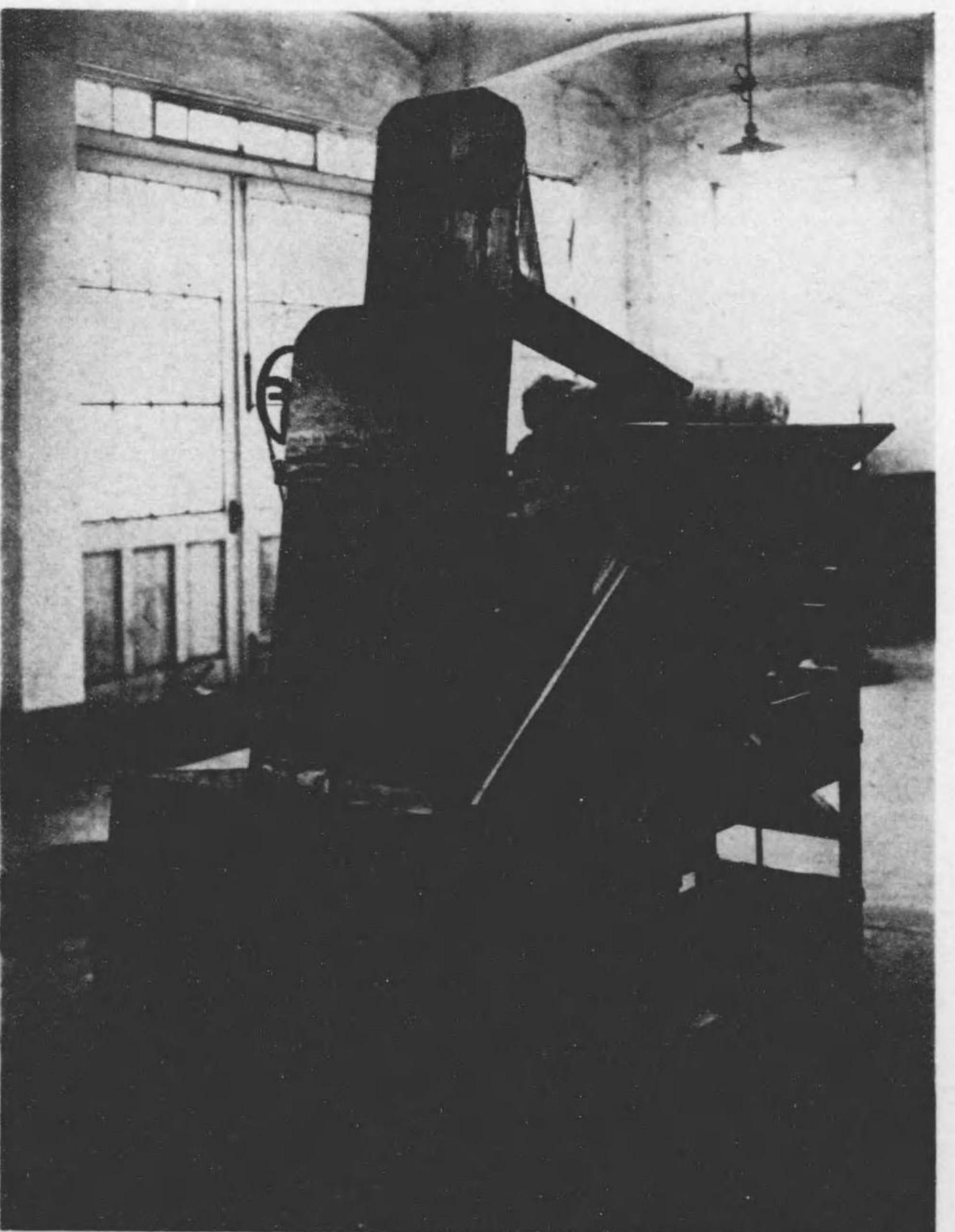


甲 位  
福山式穀摺機特號型



甲 位

關谷式自動糶摺選別機昭和號

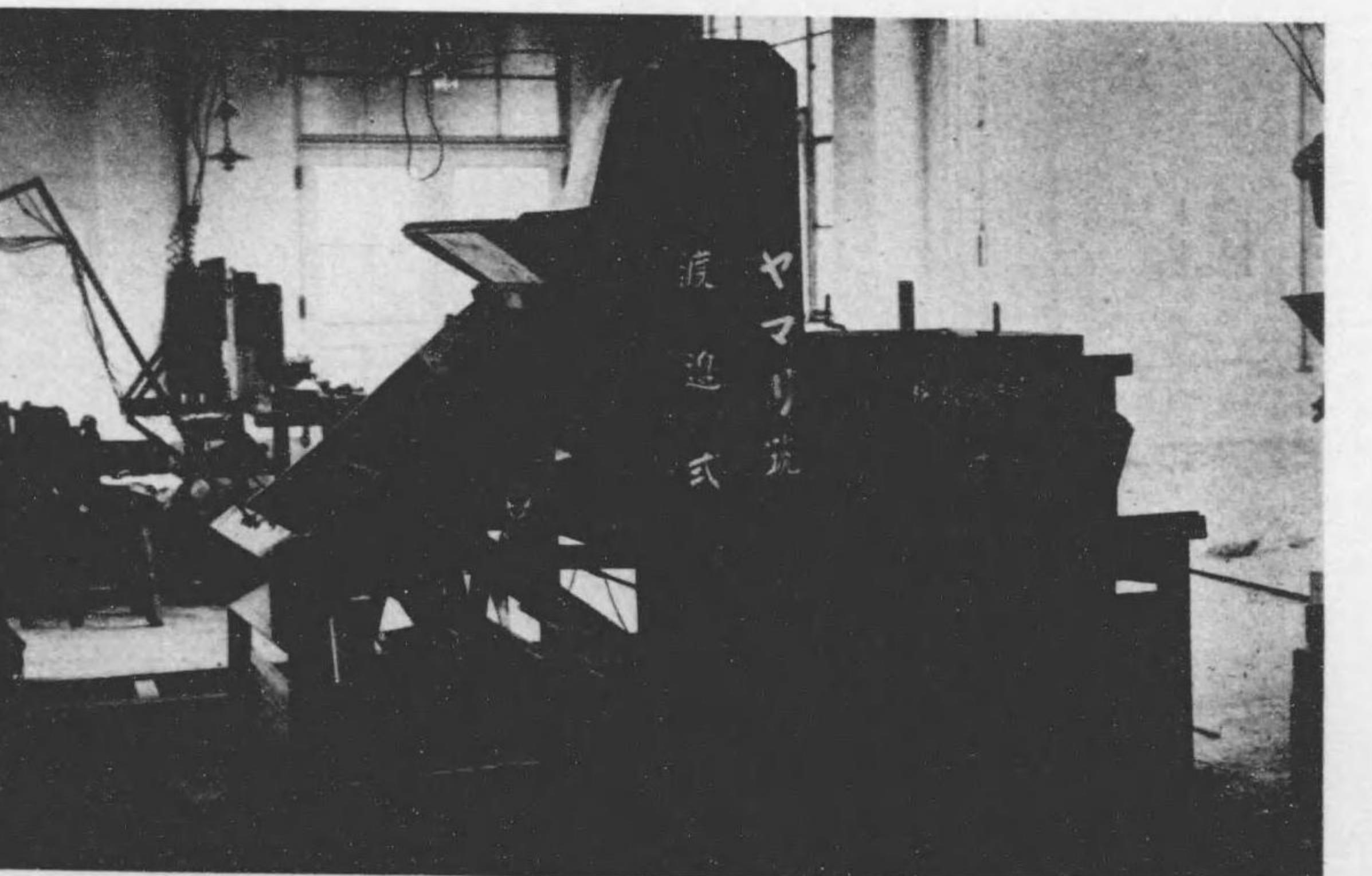


比較審査ノ結果適當ナリト認メタルモノ

(申込者ノいろは順)

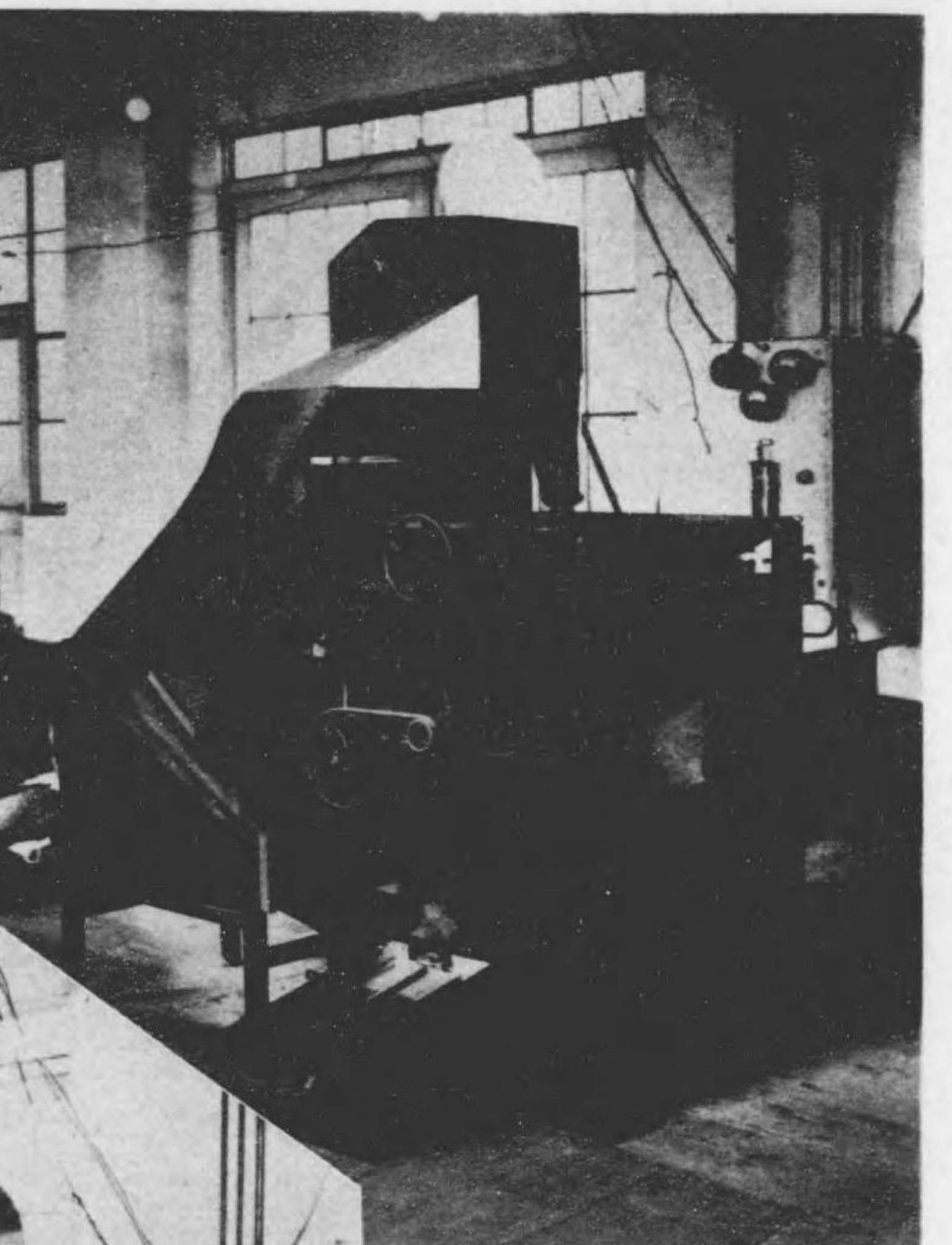
乙 位

渡邊式ヤマリ號 粮摺機



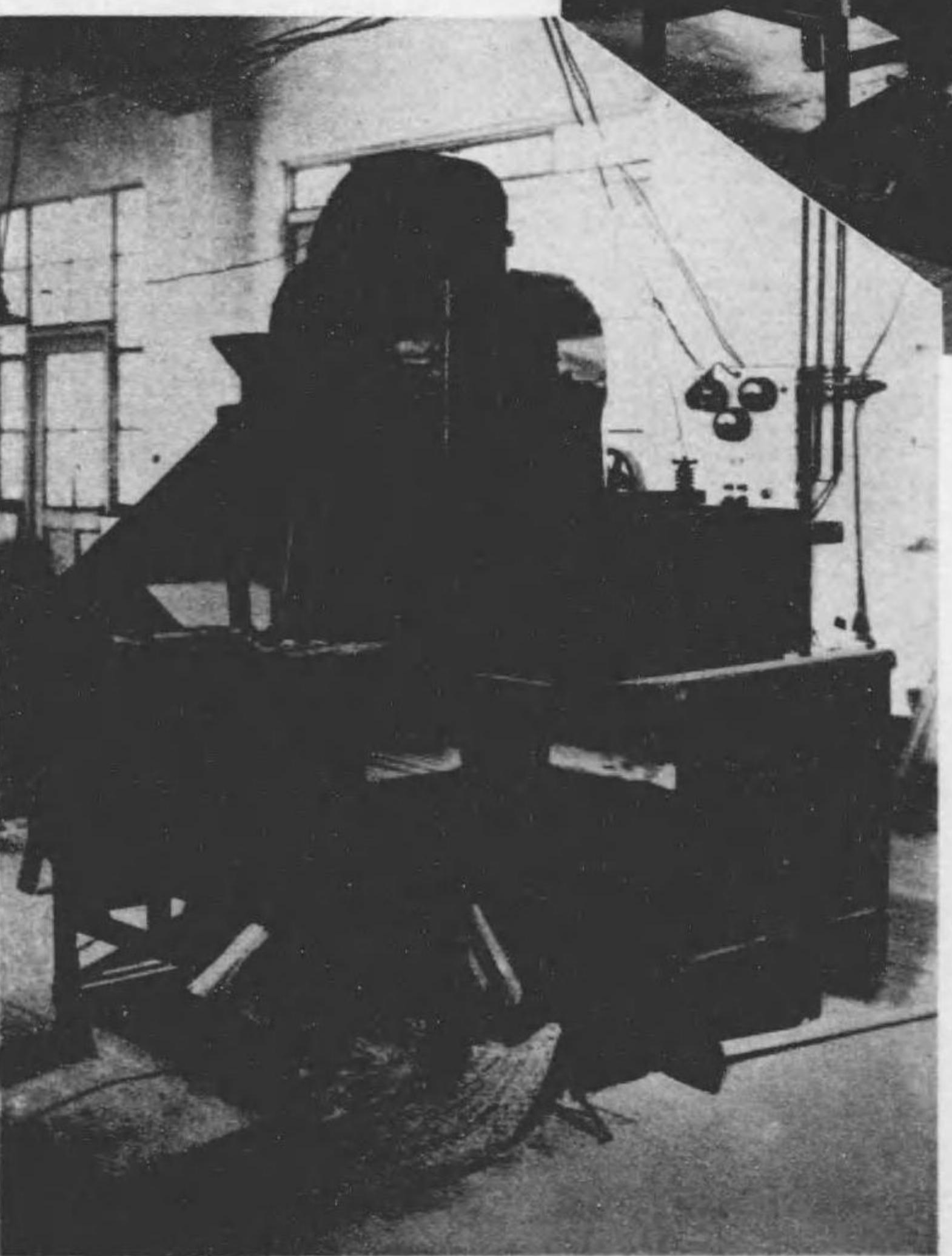
乙 位

河田式自動糲摺選別機



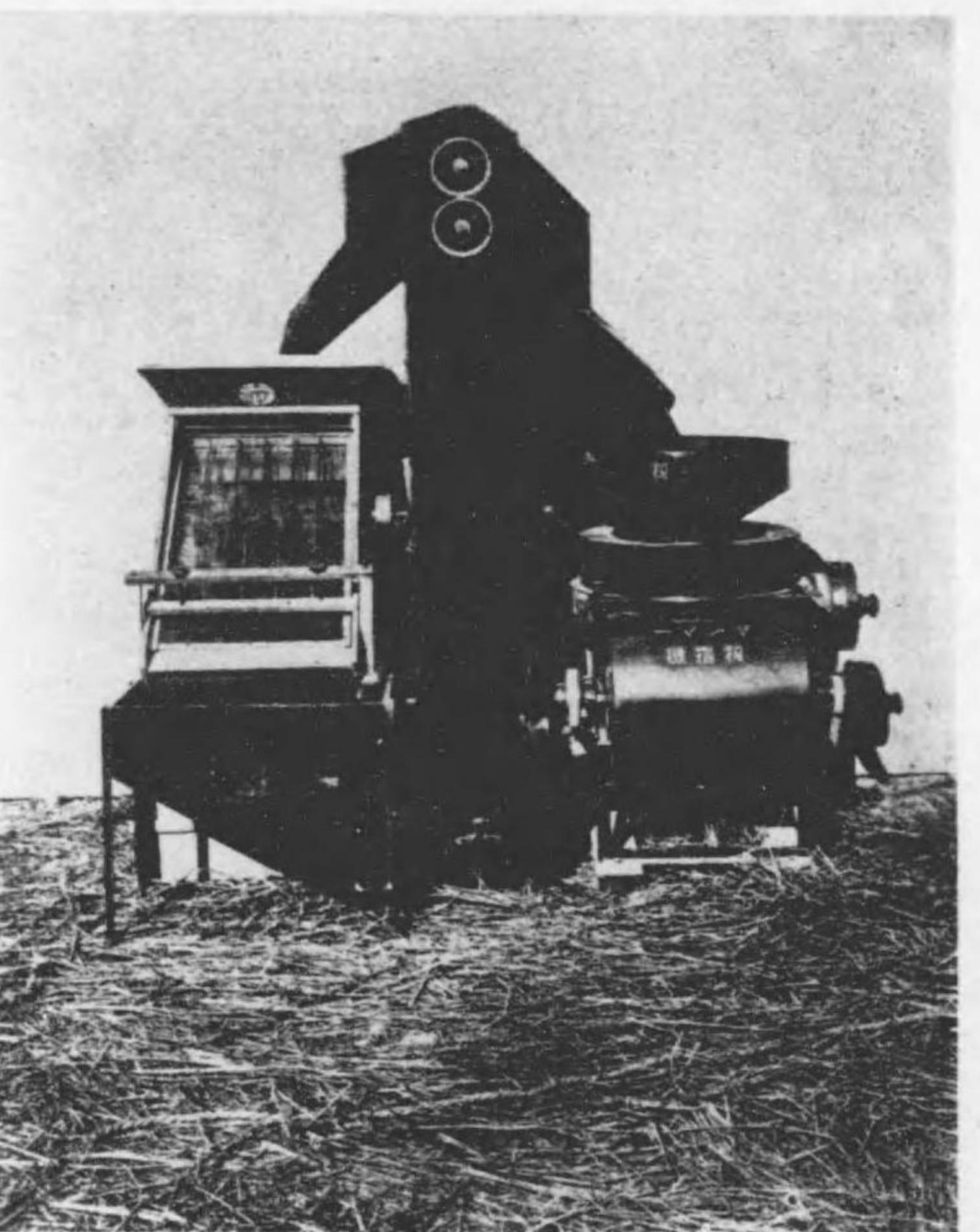
乙 位

高木式動力糲摺選別機



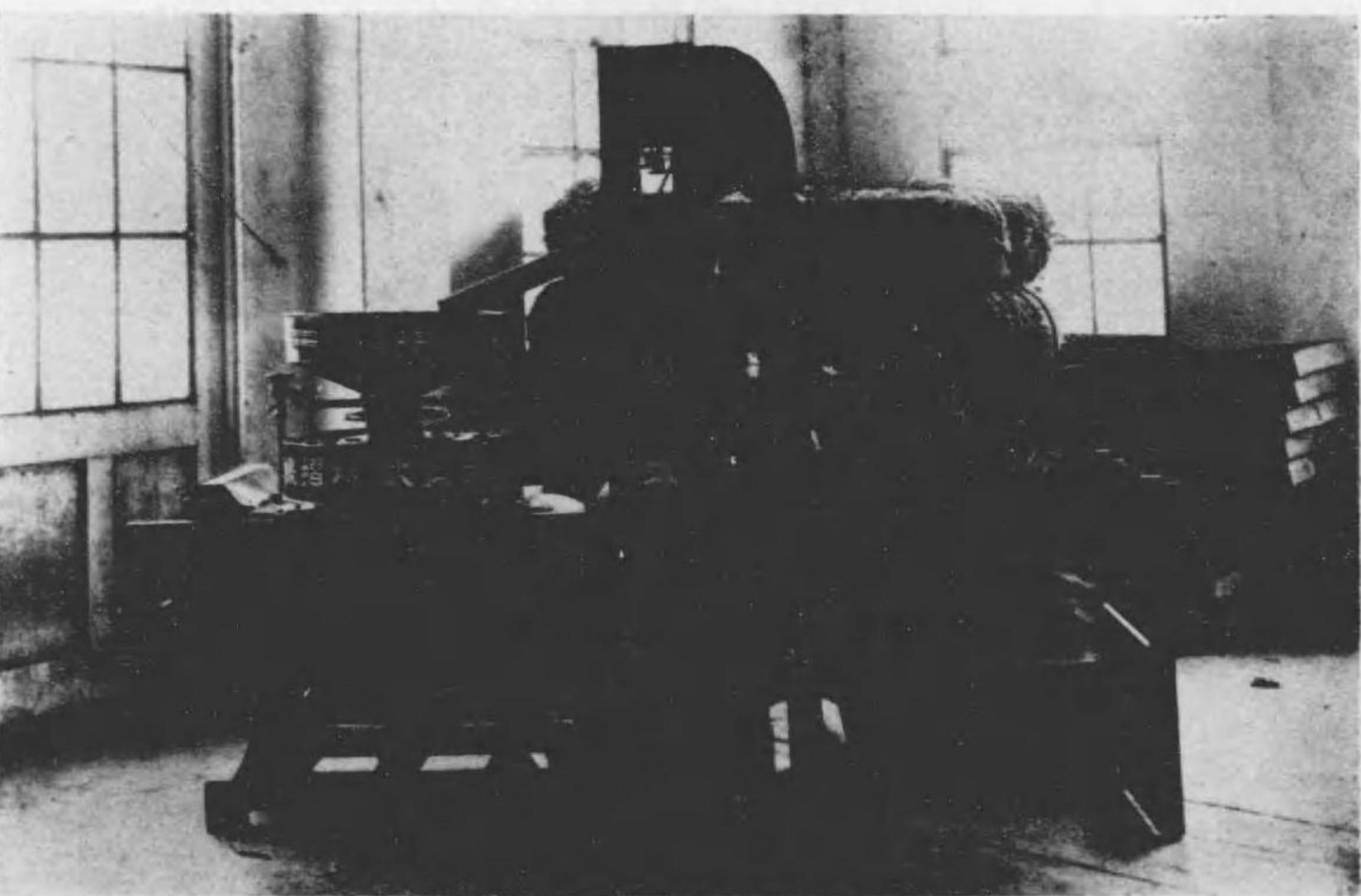
乙 位

ヤンマー 粮摺機



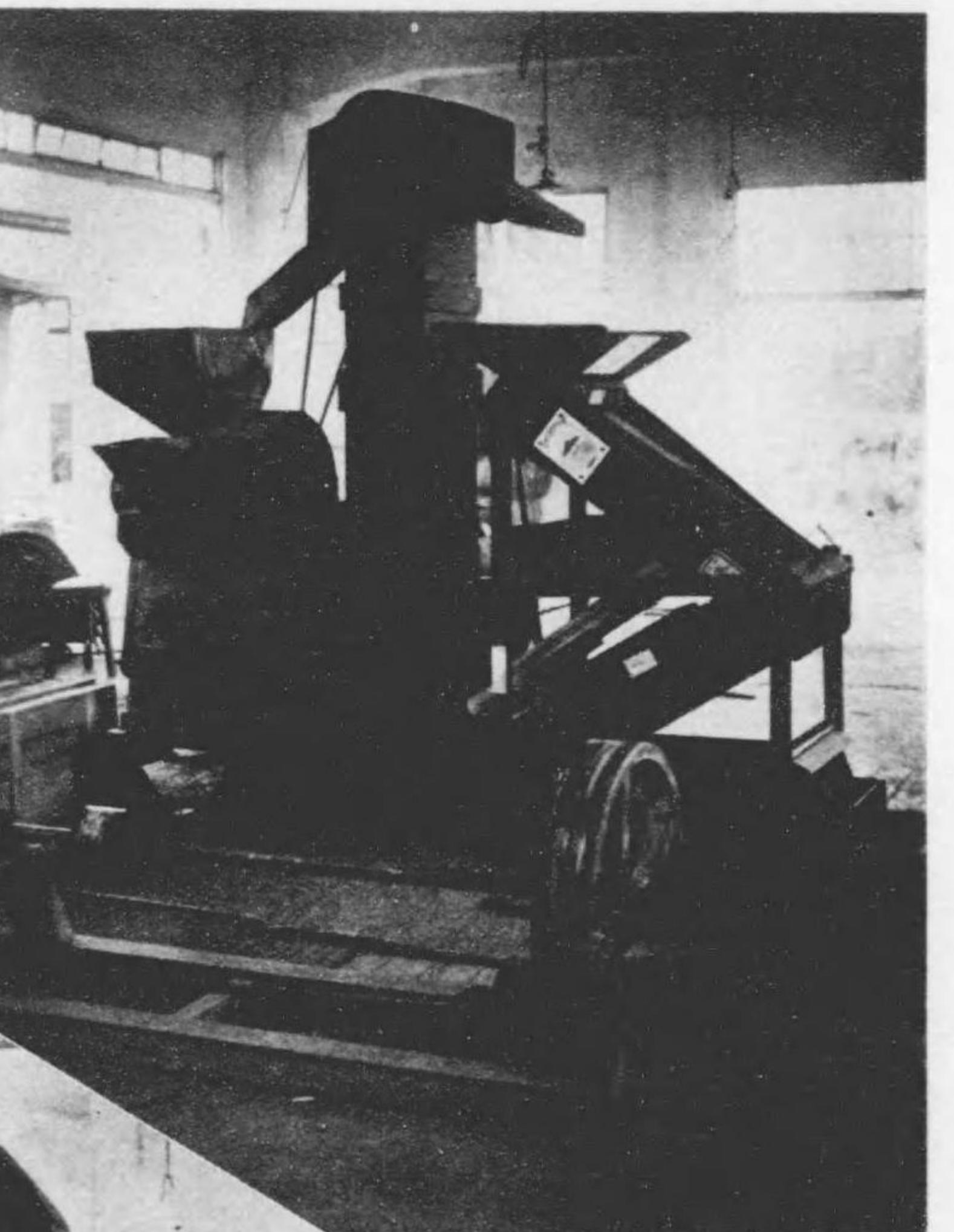
乙 位

三勇式自動選別糀摺機



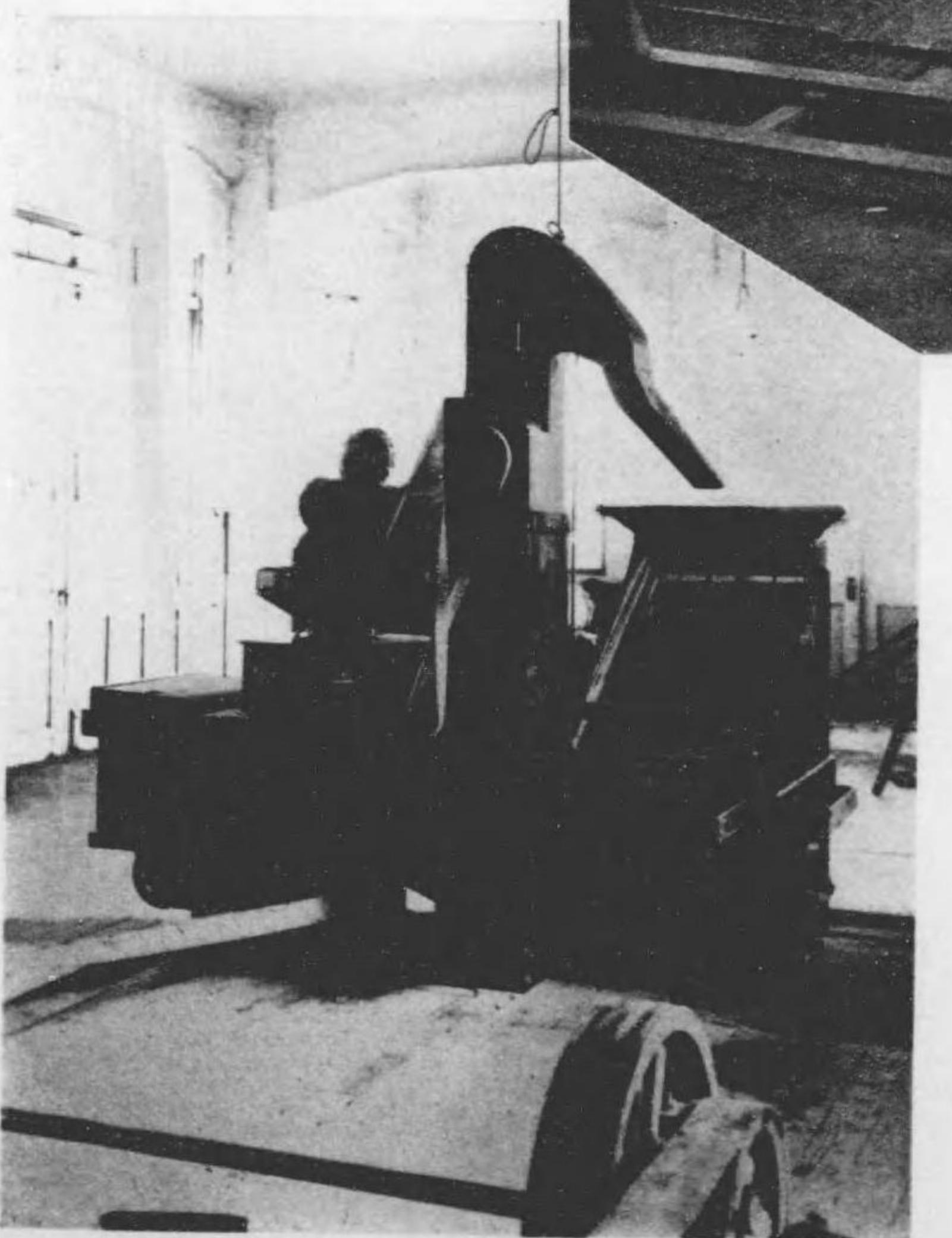
乙 位

ヒシケー式自動選別調整機



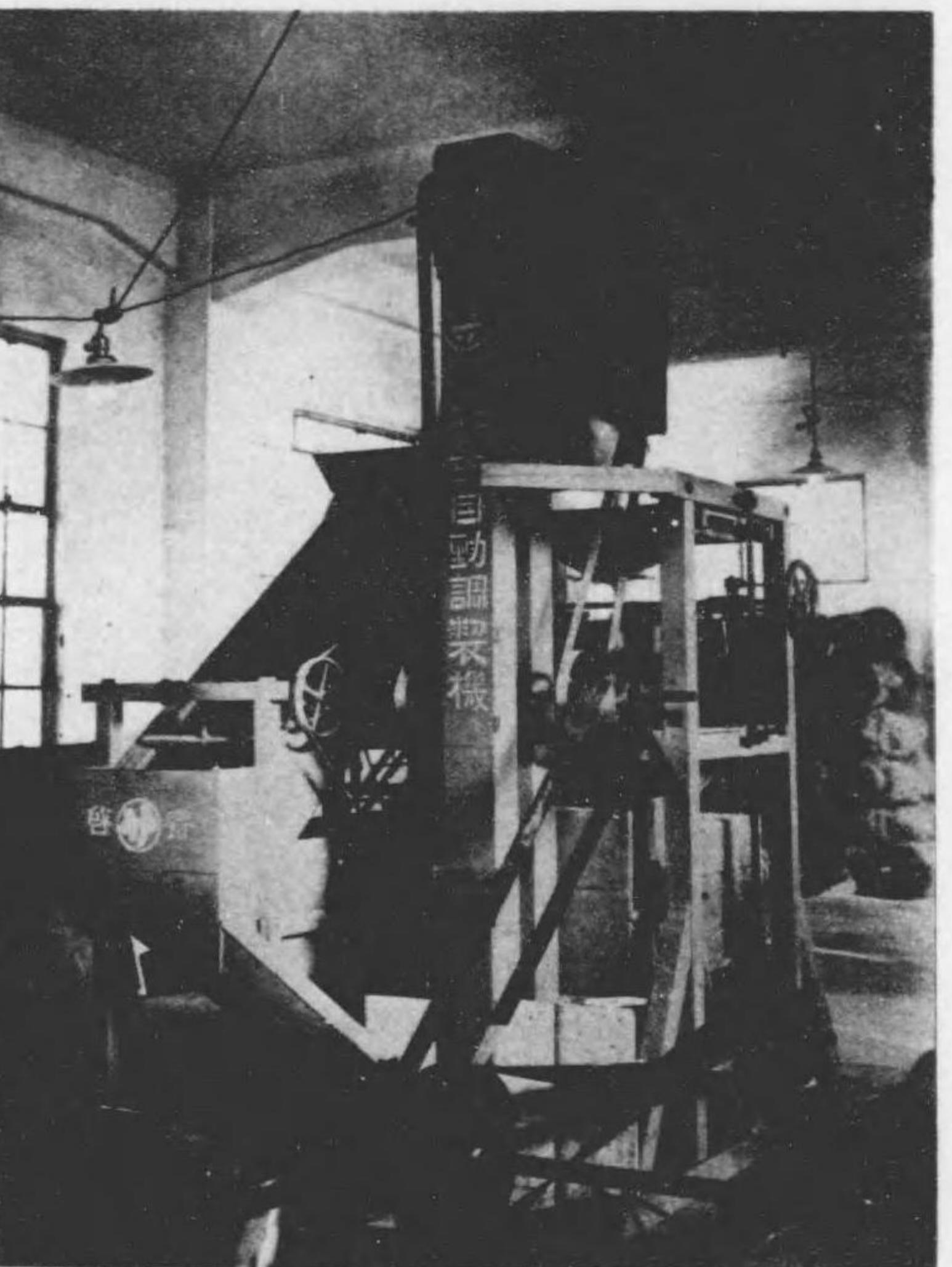
乙 位

寺阪式自動糲摺調製機



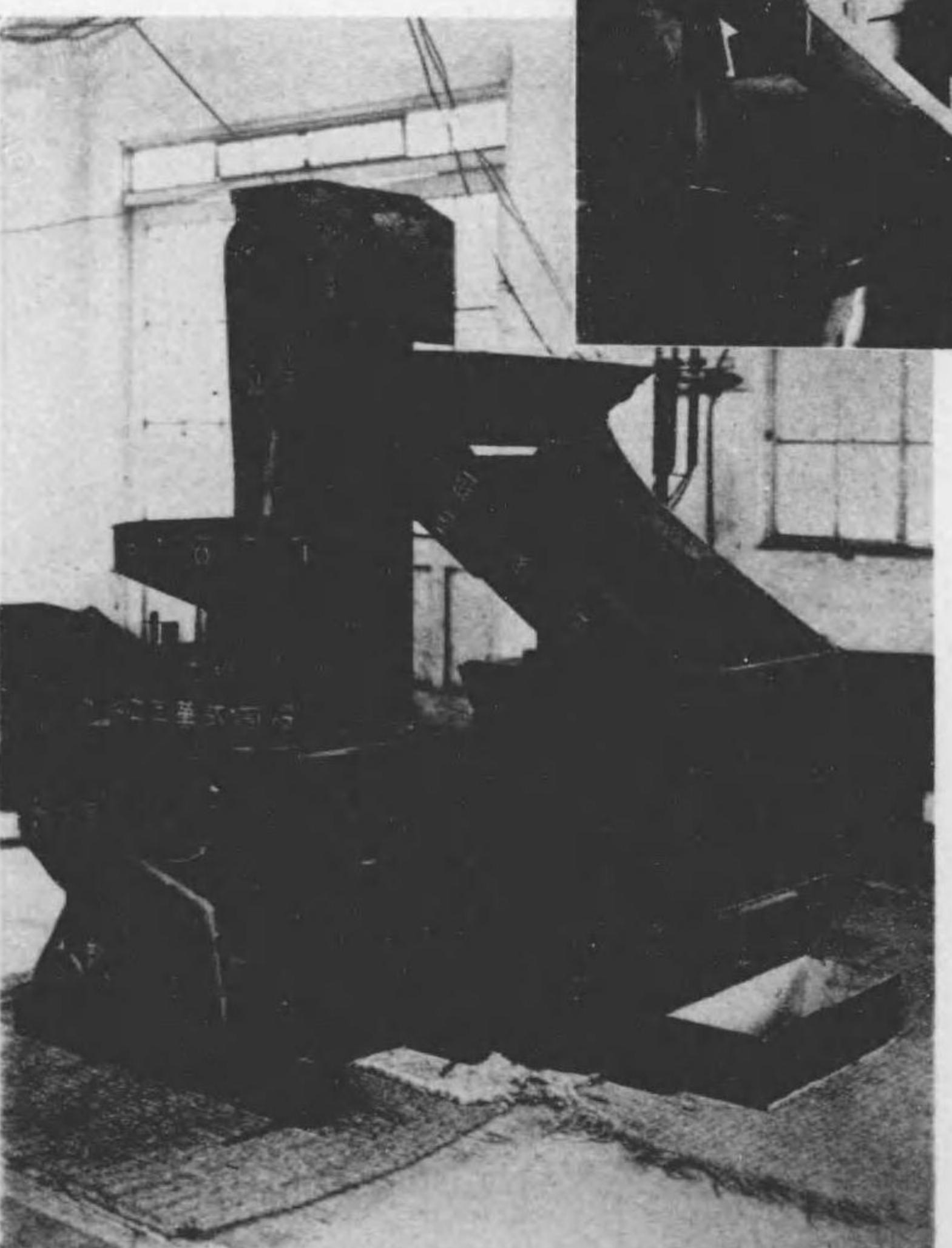
乙 位

齊啓式自動粒摺調製機



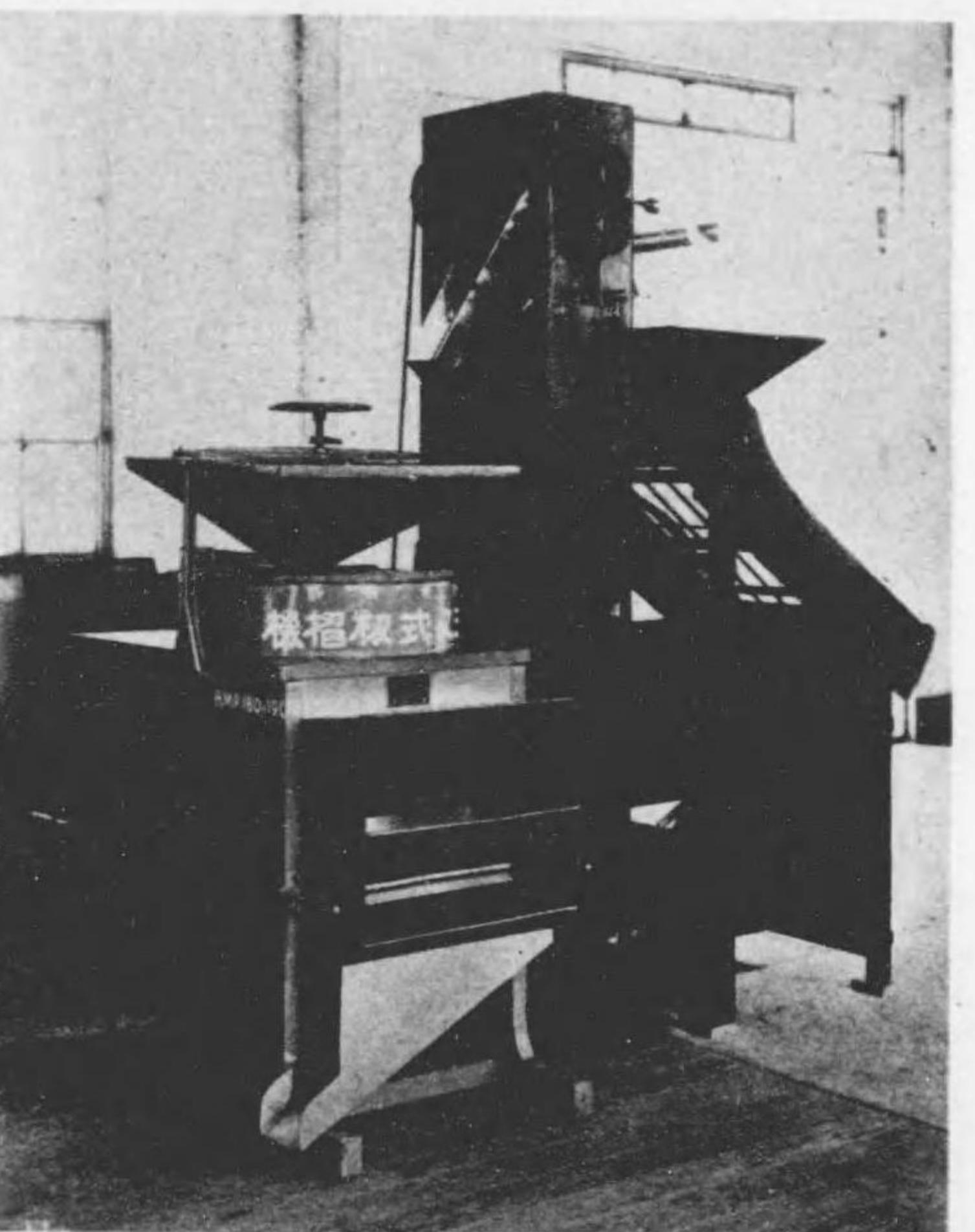
乙 位

冷齒式ゴム粒摺機拾四號型



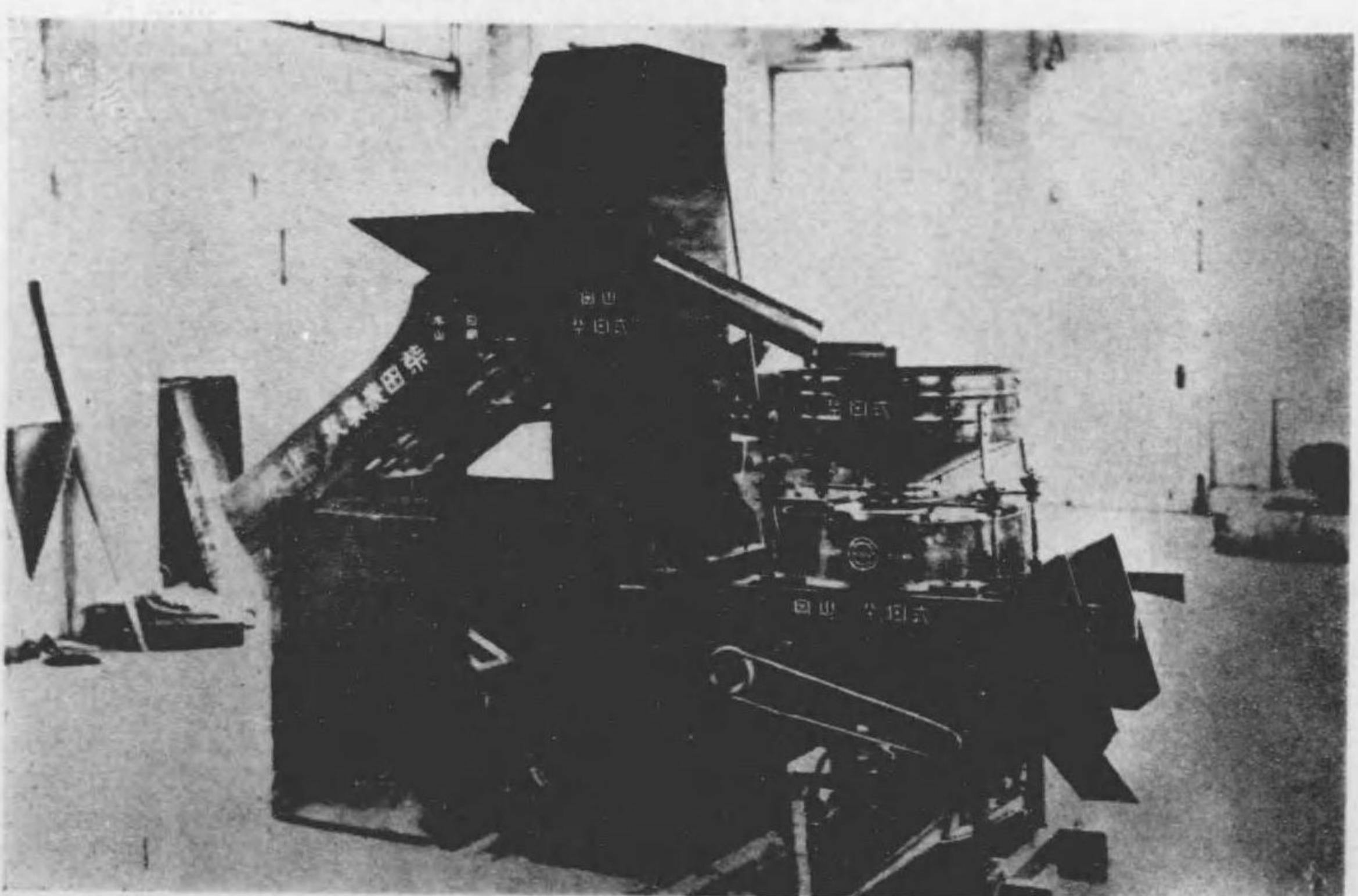
乙 位

三久式鐵製糴摺機自動昇降機万石附



乙 位

柴田式自動選別糴摺機



乙 位

條宮式自動糶摺調製機特大號



乙 位

摸範型昭代糶摺機



四年度和 動力糸摺選別機比較審查成績

目 次

第一 動力糸摺選別機比較審查規程	一 頁
第二 動力糸摺選別機比較審查申込及出品	四
第三 動力糸摺選別機比較審查報告	七
一 比較審查ノ經過	八
二 比較審查ノ結果	八
三 供 試 糸	一
四 運轉試驗ノ設備及方法	一三
五 運轉試驗成績調査ノ基礎資料	一五
六 審查概評	一九

附表

二

第一表 脱秤装置ニ關スル構造調査

第二表 風選装置ニ關スル構造調査

第三表 篩別装置ニ關スル構造調査

第四表 昇降及輸送装置ニ關スル構造調査

第五表 動力傳達装置ニ關スル構造調査

第六表 第一次運轉試験成績

第七表 第二次運轉試験成績

第八表 静止検査成績

第一 動力糾摺選別機比較審査規程

(昭和四年七月十二日農林省告示第百九十九號)

第一條 本規程ニ於テ動力糾摺選別機ト稱スルハ原動機ニテ運轉スル糾摺裝置ニ選別裝置(唐箕、萬石、昇降機等)ヲ取付ケテ摺選別ヲ爲スモノヲ謂フ

第二條 比較審査ヲ受ケムトル者ハ本邦内ニ於テ糾摺機ハ製作又ハ販賣ヲ業ト爲ス者タルコトヲ要ス

第三條 動力糾摺選別機ハ三馬力以内ノ原動機ニテ運轉シ得ルモノタルコトヲ要ス

第四條 比較審査ヲ受ケムトル者ハ様式ニ依ル申込書ヲ昭和四年八月二十日迄ニ提出スペシ

第五條 同一種類ト認ムル出品物ニ付テハ左ノ順位ニ依リ同一順位者ノモノニ在リテハ申込ノ前後ニ依リ出品ノ許否ヲ決定ス

一 製 作 者  
二 元 賣 別 者  
三 販 賣 者

第七條 比較審査ハ出品スルコトヲ得ベキ動力糾摺選別機ノ臺數ハ申込者一人ニ付一臺トス

第八條 第五條ノ申込書ヲ受理シタルトキハ昭和四年九月二十日迄ニ出品ノ許否ヲ通知ス

出品ノ許可ヲ受ケタル者ハ出品物ヲ指定ノ期日迄ニ埼玉縣北足立郡鴻巣町内ニ於ケル指定ノ場所ニ搬入スペシ  
前項ノ期日迄ニ出品物ヲ搬入セザルトキハ其ノ比較審査ヲ拒絶スルコトアルベシ

第九條 出品物ノ荷造、運送、組立其ノ他出品ニ要スル費用ハ申込者ノ負擔トス

比較審査ノ爲必要ト認ムルトキハ申込者ヲシテ運轉ニ使用スル器具又ハ勞務ヲ提供セシムルコトアルベシ

第十條 出品物ノ保管ニ關シテハ相當ノ注意ヲ爲スト雖比較審査其ノ他ノ原因ニ因ル亡失、毀損其ノ他一切ノ損害ニ對シ其ノ責ニ任ゼズ

第十一條 比較審査ノ成績及比較審査ノ結果適當ナリト認メタルモノハ昭和五年三月三十日迄ニ之ヲ公表ス

第十二條 申込者ハ比較審査ニ關シ説明若ハ立會ヲ強要シ又ハ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得ズ

第十三條 申込者ハ審査終了スル迄出品物ヲ審査場所外ニ搬出スルコトヲ得ズ

第十四條 申込者ハ出品物ヲ指定期間内ニ搬出スベシ

前項ノ指定期間内ニ搬出セザルトキハ適宜之ヲ處分スルコトアルベシ

### 様式

#### 動力糾摺選別機比較審査申込書

動力糾摺選別機比較審査規程ニ依リ動力糾摺選別機ノ比較審査相受度所要事項ヲ具シ此段相願候也

年 月 日

住所、職業

(製作者、元賣捌者)

申込者 氏名又ハ名稱

農林大臣宛

記

#### 一、名稱

二 製作所名及其ノ所在地（糾摺装置ト選別装置トノ製作所ノ異ナレルモノニ在リテハ各別ノ製作所名及其ノ所在地）

三 糾摺装置（土臼、ゴム臼、ローラー又ハ遠心力等ノ別）

四 選別装置ノ種類（唐箕、萬石、昇降機等）名稱及箇數

五 運轉ニ適スル原動機ノ種類（石油發動機、三相交流電動機、單相交流電動機等）及馬力

六 運轉ニ要スル馬力及人員

七 主調車ノ一分間ノ適當ナル回轉數、直徑（吋）及幅（吋）

八 效率（每時玄米 石 斗 升）

九 摺面ノ耐久力（適當ナル糾摺玄米石數）

十 總重量（選別装置ヲ含ム）（貫）

十一 最大高サ（尺）、最大幅及長サ（尺）（選別装置ヲ含ム）

十二 販賣價格

（圓）

十三 構造略圖

十四 特徵

十五 使用方法

十六 製作所ノ工場設備ノ概要

十七 出品ト同一物ノ最近一年間ノ製作臺數及主トシテ普及セル道府縣名

十八 審查上特ニ注意ヲ希望スル點

## 備考

四

- 一 所要事項中申込書ニ順次ニ記載シ難キモノアルトキハ別紙ニ記載シ又ハ印刷物ヲ用フルモ差支ナキコト  
 二 出品物ニ關スル型錄アラバ之ヲ添附スルコト  
 三 申込者ガ會社又ハ個人經營ノ商店或ハ製作所ナルトキハ必ズ會社又ハ商店或ハ製作所名ヲ記シ且ツ其ノ代表者、記名捺印スルコト  
 四 申込用紙ハ美濃紙ヲ用ヒ申込者ノ住所ニハ番地ヲモ記入シ其ノ氏名ニハ必ズ振假名ヲ附スルコト  
 五 申込書ハ書留郵便ト爲シ封皮ニ「動力糾摺選別機比較審査申込書」ト朱書スルコト

## 第二 動力糾摺選別機比較審査申込及出品

## 一、出 品 許 可 ノ 分

## (一) 出 品 セ ル モ ノ

申込順位	名	稱	價 格	糾摺裝置	住 所	申 所	氏 込	者 名
1	青山式移動用糾摺選別機	二二〇、〇〇	圓		高崎市貝澤町一六七	青 山 德 太 郎		
2	冷齒式ゴム糾摺機拾四號型	三二〇、〇〇		自製土白	岡山市内山下元町二丁目	佐 藤 庄 次 郎		
3	高木式動力糾摺選別機	三三〇、〇〇		自製ゴム齒白	愛媛縣伊豫郡郡中村字下吾川一五一〇	高 木 長 作		
6	ヒシケー式自動選別調整機	二六〇、〇〇		岩田式糾摺機	札幌市北四條西三丁目	株式會社五番館		

28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	16	12	11	10	9	8	7	
ヤンマー糾摺機	二二五、〇〇	自製ゴム臼															
中野式動力糾摺選別機	二六〇、〇〇	同	自製ゴム臼	大阪市北區茶屋町六四	大坂府南河内郡日置莊	高崎市貝澤町一六七	青 山 德 太 郎										
瑞光式糾摺選別機	三〇〇、〇〇	同	自製土白	村大字西	大坂市東成區中通町	岡山市内山下元町二丁目	佐 藤 庄 次 郎										
齋啓式自動糾摺調製機	四〇〇、〇〇	自製土白	自製ゴム臼	製大坂製作所	新潟縣西蒲原郡吉田町	愛媛縣伊豫郡郡中村字下吾川一五一〇	高 木 長 作										
アヲヤマ式自動選別糾摺機小型	二〇〇、〇〇	同	自製土白	ゴムローラー	高崎市貝澤町八三七	札幌市北四條西三丁目	株式會社五番館										
關谷式昭和號自動糾摺選別機	三五〇、〇〇	同	自製ゴム臼	工場製作所池袋	余戸一七八												
通風式動力糾摺機	二一〇、〇〇	同	自製ゴム臼	自製ゴム臼	高崎市貝澤町八三七												
野田式紙白自動糾摺機	三五〇、〇〇	同	自製ゴム臼	自製ゴム臼	新潟縣西蒲原郡吉田町												
福山式糾摺機特號型	三五〇、〇〇	同	自製ゴム臼	自製ゴム臼	高崎市貝澤町八三七												
寺阪式自動糾摺調製機	二五〇、〇〇	同	自製土白	自製ゴム臼	高崎市貝澤町八三七												
河田式自動糾摺選別機	二五〇、〇〇	同	自製土白	自製ゴム臼	高崎市貝澤町八三七												
篠宮式自動糾摺調製機特大號	二五〇、〇〇	同	自製土白	自製ゴム臼	高崎市貝澤町八三七												
三勇式自動糾摺選別機	二五〇、〇〇	同	自製土白	自製ゴム臼	高崎市貝澤町八三七												
模範型昭代糾摺機	二三〇、〇〇	同	自製土白	自製ゴム臼	高崎市貝澤町八三七												
柴田式自動選別糾摺機	二三〇、〇〇	同	自製土白	自製ゴム臼	高崎市貝澤町八三七												
旭號糾摺精選機	二三〇、〇〇	同	自製土白	自製ゴム臼	高崎市貝澤町八三七												
渡邊式ヤマリ號糾摺機	二三〇、〇〇	同	自製土白	自製ゴム臼	高崎市貝澤町八三七												
原鐵工株式會社製 ゴム白加味シタル	二三〇、〇〇	同	自製土白	自製ゴム臼	高崎市貝澤町八三七												
柴田勇士	一八八	同	自製土白	自製ゴム臼	高崎市貝澤町八三七												
岡山市上伊福	一八八	同	自製土白	自製ゴム臼	高崎市貝澤町八三七												

三久式鐵製糶摺機	二一〇、〇〇	自製ゴム白圓板式	同山縣上道郡西大寺町	三浦久吉
三德自動調製機	三〇〇、〇〇	遠心力	同	三德萬石製造所
山本式自動撰別機	二六〇、〇〇	同	高知縣長岡郡後免町	松治
トウロク糶摺選別機	二五〇、〇〇	自製ゴム齒白	岡山市下石井二八七	馬場常二

ホリ自動選別糶摺機	二四五、〇〇	自製ゴム白	岡山縣淺口郡長尾町爪	浦久吉
岩田式動力糶剝選別機	四〇〇、〇〇	自製遠心力	東京市神田區龜住町五	三德萬石製造所
カイサク式自動糶摺調整機	三四〇、〇〇	自製自動糶摺裝置	新潟縣北魚沼郡小千谷	松治
米澤式ミカド糶摺機	三二〇、〇〇	自製立廻ゴム白	大阪市此花區龜甲町二	馬場常二
武山式精米兼用糶摺選別機	三八〇、〇〇	藤井商店製ゴム白	丁目九丁目九	浦久吉

## 二、出品不許可ノ分

ヒーロー自動調整選別機	二一〇、〇〇	自製ゴム白	岡山縣淺口郡長尾町爪	浦久吉
野田式金屬製ゴム白自動糶摺機	一一〇、〇〇	自製遠心力	東京市神田區龜住町五	三德萬石製造所

野田式紙白自動糶摺機	二四五、〇〇	自製ゴム白	岡山縣淺口郡長尾町爪	浦久吉
今間式糶摺機	三四〇、〇〇	自製遠心力	東京市神田區龜住町五	三德萬石製造所
鈴木式糶摺選別機	三二〇、〇〇	自製立廻ゴム白	新潟縣北魚沼郡小千谷	松治
伊藤式輕便自動糶摺機	三八〇、〇〇	藤井商店製ゴム白	大阪市此花區龜甲町二	馬場常二
遠藤式糶摺選別機	一一〇、〇〇	自製遠心力	丁目九丁目九	浦久吉
昭和號河村式糶摺機D型	一一〇、〇〇	自製立廻ゴム白	二八九丁目九	三德萬石製造所

## 三、申込ヲ取消セル分

### 第三 動力糶摺選別機比較審査報告

動力糶摺選別機比較審査ニ關シテハ既ニ概要報告致置候處今般其ノ詳細取締メ致候條此段及報告候也

昭和五年三月十三日

審査員 同農事試驗場技師 安藤廣太郎  
審査長 同農事試驗場技師 安藤廣太郎  
廣部達三郎

藤井式動力用糶摺機	一五〇、〇〇	名古屋市中區牧野町出	朝二七京城府蓬萊町一丁	堀
ゴム白付山本式自動調整撰別機	一五〇、〇〇	五松○市新玉町二丁目	静岡縣小笠郡笠原村岡	会社岩田兄弟工場
		五松○市新玉町二丁目	五北海道旭川市四條通十	会社海發鐵次郎

河遠伊鈴今中廣	一五〇、〇〇	大字上小松一五六一	大字上小松一五六一	堀
村藤木佐佐次	一一〇、〇〇	本通一丁目	本通一丁目	会社岩田兄弟工場
由武嘉佐平	一一〇、〇〇	宮崎市橘通五丁目一三	宮崎市橘通五丁目一三	会社海發鐵次郎
太治久平	一一〇、〇〇			会社廣瀬興吉

八

農林技師	岡出幸
農事試驗場技師	正村慎三
東京帝國大學教授	田中貞
農林技師	小林正一郎
農事試驗場技師	二瓶貞一郎
同	本田哲
同	同
同	同
同	同

比較審査ハ之ヲ第一次審査ト第二次審査トニ分チ第一次審査ニ於テハ動力糾摺選別機ノ適否ヲ概括的ニ調査スルヲ目的トシ第二次審査ニ於テハ進ンデ其ノ適當ナルモノヲ選出スルヲ目的トセリ

審査場ハ埼玉縣北足立郡鴻巣町農林省農事試驗場鴻巣試驗地動力農具實驗室トシ第一次審査ハ昭和四年十一月廿八日ヨリ十二月十二日ニ亘リテ施行シ第二次審査ハ昭和四年十二月十三日ヨリ昭和五年一月十七日ニ亘リテ施行セリ

## 一、比較審査ノ經過

昭和四年十一月十二日ヨリ十六日迄審査會ヲ開キ審査ニ關スル必要事項ニ就キテ討議シ之ヲ次ノ如ク決定セリ  
即チ第一次審査ハ運轉試験ト靜止検査トニ分チ出品物二十四臺ニ付運轉試験ニ於テハ供試糾トシテ小粒無芒種「撰二」ヲ用ヒ

### (イ) 所用馬力

#### (ロ) 效 程

- (ハ) 米質ノ良否
- (ニ) 選別狀態ノ良否
- (ホ) 運轉及使用ノ難易
- (ヘ) 運轉狀態ノ良否

ニ就キテ試験シ靜止検査ニ於テハ附表第一表乃至第五表ニ示スガ如キ動力糾摺選別機各部細目ノ外更ニ下記事項ニ附キ  
テ調査セリ

- (イ) 考案及構造ノ良否
- (ロ) 材料及製作ノ良否
- (ハ) 耐久力ノ長短
- (ホ) 据付、組立、運搬ノ難易及安定ノ程度

#### (一) アヲヤマ式自動選別糾摺機小型

- (二) 旭號糾摺精選機
- (三) 中野式動力糾摺選別機

第二次審査ニ於テハ第一次審査ヨリ廻附セラレタル出品物二十一臺ニ付供試糾ノ品種ヲ小粒有芒種「不作不知」ニ變

更シタル外第一次審査ト同様ナル方法ヲ以テ審査セリ

一〇

昭和五年一月二十五日及二十七日審査總會ヲ開キ第二次審査ノ成績ヲ基礎トシ第一次審査及別ニ大粒種「穀良都」ヲ用ヒテ施行セル試験成績ヲ考慮シテ慎重審議シ動力糲摺選別機トシテ左記ノモノヲ適當ナリト認メタリ

(申込者ノいろは順)

甲 位

動力糲摺選別機ノ名稱

住 所 申 返 者

瑞光式糲摺選別機

大阪市東成區中道町三六九

伊丹基次郎

トウロク糲摺選別機

岡山市下石井二八七

馬場常二

丸富式循環糲摺選別機

高田市鍛冶町四九ノ乙

馬富常

野田式紙白自動糲摺機

香川縣綾歌郡西庄村一五六〇

野田文次郎

山本式自動選別機

高知縣長岡郡後免町二八〇

山本松治

三徳自動調製機

兵庫縣揖保郡神部村山津屋四七〇三

共同商事株式會社

福山式糲摺機特號型

大阪市北區極上町七四

合名會社三徳萬石製造所

關谷式自動糲摺選別機昭和號

愛媛縣溫泉郡余土村大字余戸一七八

共同商事株式會社

乙 位

渡邊式ヤマリ號糲摺機

北海道上川郡永山村市街地

渡邊利助

河田式自動糲摺選別機

岐阜市金園町三丁目一九

河田貞一郎

高木式自動糲摺選別機

愛媛縣伊豫郡郡中村大字下吾川一五一〇

高木長作

寺阪式自動糲摺機

岡山市北四條西三丁目一

寺阪孫吉

ヒシケー式自動選別糲摺機

札幌市北四條西三丁目一

福本治

寺阪式自動糲摺調製機

大阪府泉州郡鳳町長承寺二五四

株式會社五番

齋啓式自動糲摺機拾四號型

新潟縣西蒲原郡吉田町五四五三

寺阪德

冷齒式ゴム糲摺機自動昇降機萬石附

岡山縣上道郡西大寺町四七五

山岡孫吉

三久式鐵製糲摺機自動昇降機萬石附

岡山市上伊福一八八

山岡孫吉

柴田式自動選別糲摺機

新潟縣中頸城郡津有村大字戶野目一一六ノ二

山岡孫吉

篠宮式自動糲摺調製機特大號

大阪市西區立賣堀南通二丁目一六

寺阪孫吉

模範型昭代糲摺機

合名會社杉山商店

寺阪孫吉

三、供 試 糲

(一) 性 狀

供試糲ハ前記ノ如ク第一次審査用トシテ無芒種「撲一」第二次審査用トシテ有芒種「不作不知」ヲ使用セリ。兩品種トモ埼玉縣北足立郡鴻巣町附近ニ於テ地味相似タル土地ノ昭和四年度產米ナリ。病害虫ノ被害比較的少ナカリシモ縣下一般ニ初秋ノ天候不良ナリシ爲生育順調ナラズ加フルニ收穫期ニ於テモ亦雨天續キタル爲例年ニ比シ刈取ノ遲ルコト二十日以上ニ及ビ糲中ニ不充實粒比較的多ク供試材料トシテハ佳良ナリト言ヒ難キモノタリシナリ。之ヲ以テ脱穀選別ノ後糲ヲ十分攪拌混合シテ蓮乾ヲナシ其ノ後再ビ電動機ニ依リテ運轉スル唐箕ヲ以テ風選ヲナシ勉メテ供試糲ノ性狀ヲ

佳良整一ナラシメタリ。

一一

## (二) 玄米粒ノ大小並ニ形狀

兩品種トモ小粒ニ屬シ形狀中形ナリ。

### (三) 含有水分量

穀ノ含有水分量ハ「ホフマン」氏穀粒水分検定器ニヨリテ十回測定シ其ノ平均値次ノ如シ。

撰 一 種 一二・九%

不作不知種 一四・六%

### (四) 胸割歩合

穀ヲ指頭ニテ脱稃シ玄米トナシ黒色漆紙上ニテ一粒毎ニ胸割ヲ檢シ百粒宛十回測定シ其ノ平均値次ノ如シ。

撰 一 種 二・九%

不作不知種 七・四%

### (五) 穀一斗ノ容積重

一斗桶ニ依リテ十回測定シ其ノ平均値次ノ如シ。

撰 一 種 二・七四〇貫

不作不知種 二・六七〇貫

### (六) 穀摺歩合(玄米歩止り)

玄米ノ損傷ヲ最少限度ナラシムル様脱稃シ碎米ヲ含マザル重量及容量ノ穀摺歩合ヲ算出セル結果次ノ如シ。

撰 一 種  
重量ニ依ル穀摺歩合 七九・二%

容量ニ依ル穀摺歩合 五四・六%

不作不知種  
重量ニ依ル穀摺歩合 七九・四%

容量ニ依ル穀摺歩合 五四・〇%

### (七) 供試穀量

供試機一臺ニ付第一次審査ニ於テハ「撰一」種六石(一六四貫四〇〇匁)第二次審査ニ於テハ「不作不知」種六石(一六〇貫五〇〇匁)宛ヲ供用セリ。但シ第一次審査ニ於テアヲヤマ式自動選別穀摺機ニ對シテハ該機ガ半馬力以下ノ小型原動機用ナリシ爲三石二斗(八七貫六八〇匁)ヲ供用セリ。

## 四、運轉試験ノ設備及方法

### 甲、試驗設備

本比較審査ニ於ケル運轉試験設備ノ概要次ノ如シ。

### 試驗臺

試驗臺ハ動力農具實驗室内「コンクリート」床上三寸厚米松板ヲ敷キ詰メタル方二間ノ板張リニシテ運轉試験ニ際シテハ鎌ニテ供試機ヲ固定セリ

### 直流電氣動力計

供試機ノ運轉ニハ原動機トシテ精電舍一一〇「ヴォルト」三「キロワット」五馬力直流電氣動力計ヲ使用セリ。コノ場合ノ如ク電氣動力計ヲ電動機トシテ使用スル時ハ其ノ每分回轉數ヲ回轉計ニテ測定スルト同時ニ電機子反作用ヲ自

動秤ニテ測定スレバ直チニ發生馬力ヲ算出シ得ルモノナリ。

### 蓄電池

本電氣動力計ニ使用スル電力ハ湯淺二〇〇「アムペア」時蓄電池ヨリ供給セリ而シテ蓄電池總數六五個ノ内一〇個ヲ端電池トナセルヲ以テ供試機ノ回轉數ヲ容易ニ適當ニ調節スルヲ得タリ。

### 自動秤

守谷三貫タ自動秤ニヨリテ電氣動力計ノ發生スル瞬間的回轉力ヲ測定セリ。

### 廻轉計

「ハスラー」廻轉計（一〇〇〇廻轉用）ヲ以テ電氣動力計ノ毎分廻轉數ヲ測定シ「ホーン」廻轉計ヲ以テ供試機ノ毎分廻轉數ヲ測定セリ。

### 秒時計

秒時計ハ供試糲ヲ糲摺選別スルニ要セル時間ノ測定ニ使用セリ。

### 中間軸及附屬調車

電氣動力計ト供試機トノ間ニハ中間軸ヲ設ケ多數ノ附屬調車ヲ準備シテ供試機ニ適當ナル回轉數ヲ與ヘタリ而シテ中間軸ノ軸受ニハ消耗動力ヲ少ナカラシメンガ爲球入軸受ヲ使用セリ。

### 調帶

調帶ハ何レモ十分使ヒ慣レタル革調帶ニシテ電氣動力計ト中間軸トノ間ニハ幅三時一分ノ一長サ二二呪八時ノモノヲ使用シ中間軸ト供試機トノ間ニハ幅二時四分ノ三長十七呪八時ノモノヲ使用セリ。

### 臺秤

臺秤ハ三〇貫秤、一六貫秤及一貫六〇〇匁秤ヲ使用シ供試糲、選別物等ヲ秤量セリ。  
硝子子樹

硝子樹ハ容量一升ノ圓錐狀ノモノヲ使用シ玄米一升重ノ測定ニ使用セリ。

### 糲

糲ハ一斗、一升、五合、一合、五勺及一勺ノ六個ヲ使用シテ糲、玄米、粌、屑米、碎米等ノ容量ヲ測定セリ。

### 選別用具

唐箕、萬石及篩等ノ選別用具ニヨリテ各口ノ糲摺選別物ヲ更ニ再選別セリ。

### 乙、試驗方法

供試機ヲ試験臺上電氣動力計並ニ中間軸ニ對シテ適當ノ位置ニ据付ケ出品者希望ノ毎分廻轉數ヲ以テ運轉シ供試糲量六石ノ中初メノ一石二斗以内ニテ最良運轉狀態ニ調節スル様努力セシメタリ。尙運轉試驗中ト雖出品人ヲシテ自由ニ各部ヲ調節セシメ又審查員ニ於テモ必要ニ應ジテ電氣動力計ノ界磁電流ヲ調整シテ供試機要部ノ廻轉數ニ大差ナキ様留意シ所要動力、規定馬力ヲ超過セル場合、選別狀態不良ナル場合等ニハ隨時出品者ニ注意シ運轉試驗ヲ常ニ最良狀態ニテ繼續セシムル様萬遺漏ナキヲ期シタリ。

### 五、運轉試驗成績調査ノ基礎資料

運轉試驗成績ヲ調査スルニ當リテ採用セル基礎資料ニ付キテ解説ヲ試ミレバ次ノ如シ。

#### (一) 仕上米

##### (イ) 全仕上米量

仕上米ト稱スルハ動力糲摺選別機ノ仕上米口ニ出タル玄米ヲ謂フ。

一六

全仕上米重量（貫）

（ロ）仕上米容量百分比

効程調査ノ爲ニ供試機ノ運轉中適時五回乃至八回一分間宛採集セル仕上米ノ全量ヲ規定ノ選別方法ニヨリテ選別シ上玄米、糲、粌、屑米、碎米、稃等ニ分チ夫々重量ヲ貫匁ニテ秤量シ其ノ百分比ヲ小數第二位迄四捨五入シテ算出セリ。

（ハ）仕上米一升重量

仕上米一升重量ハ前記ノ硝子樹ヲ使用シテ上部漏斗ニ入ル玄米量ヲ普通樹ニテ一升五勺宛ヲ入レテ漏斗下ト硝子樹トノ間隔ヲ一寸トナシ五回測定ノ結果ヲ平均々以下四捨五入シテ小數第一位マデ採レリ。

（ニ）玄米検査等級

仕上米ハ埼玉縣穀物検査所ニ依嘱シテ嚴密ナル鑑定ヲ請ヒ縣移出検査標準ニヨリ査定セリ。

（ホ）玄米肌摺ノ多少

玄米ノ肌摺ハ擴大鏡ニヨリテ精密ニ調査シ多、中、少ノ三種ニ區別セリ。

（二）糲摺選別機ノ各口ニ出タル糲摺選別物

運轉試験終了後糲摺選別機ノ各口ニ出タルモノヲ採集選別シテ其ノ全重量（但シ第一唐箕第三口ノ糲穀ハ一貫匁）ヲ秤量シ特定ノ選別係ヲシテ電動機運轉ニヨル一定廻轉數ノ唐箕選並ニ特定ノ萬石及手篩ニヨリテ眞玄米、糲、粌、屑米、碎米及稃ニ再選別シ各口ノ全重量ニ對スル重量百分比ヲ算定セリ、茲ニ眞玄米ト稱スルハ仕上米中ヨリ糲、糌、粌、屑米、碎米及稃ヲ完全ニ除去シタル再選別仕上米ヲ謂フ又屑米トハ七厘目ノ篩上ニ残リタル青米、燒米、死米、大碎米等ノ混

合物ヲ云ヒ、碎米トハ同上ノ篩下ノモノニシテ青米、燒米、死米、小碎米等ノ混合物ヲ謂フ。

仕上口…………糲摺機ノ玄米仕上口ニ出タルモノヲ謂フ

糲唐箕第二口…………糲摺機ニ入ル糲ヲ再選スル糲唐箕ノ粌口ニ出タルモノヲ謂フ

糲唐箕第三口…………同殼口ニ出タルモノヲ謂フ

主唐箕第二口…………糲摺機ノ直下ニ設ケタル唐箕ノ粌口ニ出タルモノヲ謂フ

主唐箕第三口…………同殼口ニ出タルモノヲ謂フ

碎米受…………萬石ノ小米受（鳩ノ巣）ニ入リタルモノヲ謂フ

第二碎米受…………萬石ノ第二小米受ニ入リタルモノヲ謂フ

仕上唐箕第一口篩下…………玄米仕上唐箕ノ玄米口ニ設ケタル振動篩ヨリ落下セルモノヲ謂フ

仕上唐箕第二口…………玄米仕上唐箕ノ屑米口ニ出タルモノヲ謂フ

仕上唐箕第三口…………玄米仕上唐箕ノ殼口ニ出タルモノヲ謂フ

雜物…………脱稃裝置、昇降裝置其ノ他ニ残リタル殘物及機ノ周圍ニ飛散セル殘物ヲ集メタルモノヲ謂フ

（三）全時間

全時間トハ糲摺選別機ニ糲ヲ供給シ始メテヨリ全供試糲ノ糲摺選別ヲ終了スルマデノ時間ナリ。

（四）正味時間

全時間ヨリ供試機ヲ糲一石二斗ヲ以テ運轉調節スルニ要セル時間ヲ差シ引キタルモノニシテ換言スレバ糲四石八斗ヲ糲摺選別スルニ要セル時間ナリ。

## (五) 所要馬力

電氣動力計ノ發生馬力ハ次式ニヨリテ算出セリ。

$$\text{發生馬力} = \frac{2\pi LNW}{20276.92 \times 60}$$

$$\pi = \dots\dots\dots 3.1416$$

$$L \dots\dots\dots \text{腕長ノサ} = 0.8(\text{米})$$

$$N \dots\dots\dots \text{每分迴轉數}$$

$$W \dots\dots\dots \text{荷重(匁)}$$

之等ノ數値ヲ代入スレバ上記算式ハ次ノ如シ。

$$\text{發生馬力} = 0.0000041316NW$$

而シテ中間軸ノ運轉ニ要スル動力ハ實測上極メテ少量ナリシヲ以テ本運轉試験ニ於テハ之ヲ度外視セリ。而シテ此ノ場合ニ於テモ中間軸ノ運轉ニ要スル動力ハ前記ノ理由ニヨリテ之ヲ度外視セリ。

## (六) 無負荷所要馬力

穀摺選別機ノ空轉ニ要スル所要馬力ハ前式ニヨリテ之ヲ算定セリ、而シテ此ノ場合ニ於テモ中間軸ノ運轉ニ要スル動力ハ前記ノ理由ニヨリテ之ヲ度外視セリ。

## (七) 効程

$$\text{每時仕上米重量 (貫)}$$

$$\text{每時仕上米容量 (石)}$$

每時仕上米重量及ビ容量ハ適時五回乃至八回一分間宛採集セル仕上米量ヲ基礎トシテ每時仕上米重量及容量ヲ求メタリ。

$$\text{每時上玄米重量 (貫)}$$

$$\text{每時上玄米容量 (石)}$$

每時上玄米重量及容量ハ前記ニ依リ採集セル仕上米量ヲ規定方法ニヨリテ再選別シテ糲、粃、屑米、碎米、及稃ヲ除去シタル精選玄米即チ上玄米量ヲ基礎トシテ每時上玄米重量及容量ヲ求メタリ。

$$\text{每時每馬力上玄米重量 (貫)}$$

$$\text{每時每馬力上玄米容量 (石)}$$

每時每馬力上玄米重量及容量ハ每時上玄米重量及容量ヲ所要馬力ニテ除シテ算出セリ。

## 六、審査概評

動力穀摺選別機比較審査ノ結果出品物ニ付概評ヲ試ミレバ左ノ如シ。

## (I) 動力穀摺選別機ノ型式

出品物ヲ型式ニヨリテ大別スレバ次ノ如シ。

## (イ) 自動式

二十一臺

## (ロ) 半自動式

三臺

自動式ハ最初脱秤部ニ糲ヲ供給スル際人力ヲ要スルノミニシテ爾後ノ作業ハ凡テ機械的ニ行ハルモノナリ、半自動式ハ萬石ヨリ出タル糲ヲ脱秤部ニ戻シ又ハ糲玄米混合物ヲ再び萬石ニ供給スル爲ニモ人力ヲ要スルモノナリ。

## (II) 脱秤装置

## (イ) 機體

機柱、機枠、機臺等脱秤部ヲ支持スル部分ノ構造ニ付テ視ルニ木製ノモノ、鑄鐵及木製ノモノ鍊鐵及木製ノモノ等アリ、一般ニ構造堅牢ニシテ耐久力ニ富ムモノノ中ニハ材料ヲ過多ニ使用シ徒ニ其ノ價格ヲ昂騰セシメタルモノアリ又構造纖弱ニ過ギ耐久力ヲ缺ケルモノ多キヲ見受ケタリ尙木製ノモノノ中其ノ構成「ホゾ」組ノミヨリ成ルモノニ在リテハ材料ノ乾燥及運轉中ノ振動ニ因リ各部ニ弛緩ヲ生ジ機體ノ耐久力ヲ低減セシムル虞レアルモノアリタリ。

### (ロ) 漏斗

漏斗ノ要ハ脱秤部ニ供給スル穀量ヲ加減スルニ在リテ其ノ容量ハ普通二斗内外ナルニ三斗ニ及ベルモノ小數アリタリ出品物中自動式ニ於テ之ヲ缺クモノ二臺アリシガ作業上支障ナカリキ。

### (ハ) 脱秤部

出品物ヲ脱秤部ノ作用及製作材料ヨリ分類スレバ次ノ如シ。

#### (1) 白型

ゴム白型	十三臺
土白型	五臺
(2) 遠心力型	四臺
(3) ローラー型	二臺

(1) 白型 出品物中ノ白型十八臺ニ付白ノ直徑ヲ調査セルニ一、四五尺 一臺、一、八尺 九臺、二、〇尺 四臺、二、一尺三臺、二、二尺 一臺ニシテ内一、四五尺 一臺ハ半馬力以下ノ小型原動機用ノモノタリシナリ。

以下白型ノ細部ニ付批評ヲ試ミントス。

#### (1) 白齒

要スルニ齒材ノ處理法ニ關シテハ一層研究ノ必要アルベシ。

### (II) 植齒法

區割數ニ付テ調査スルニ上下臼共ニ八區割ナルモノ十六臺、上臼八區割下臼十區割ナルモノ一臺、上下臼共ニ十區割ナルモノ一臺ニシテ上下臼ノ區割數ノ異ル場合ハ下臼ノ區割數ヲ多クセリ。

植齒角度ハゴム臼ニ在リテハ凡テ摺面ニ直角ニ土臼ニ在リテハ五度乃至一五度ノ角度ヲナセリ。

植齒ノ走行角度ニ付テ檢スルニ一區割毎ニ其ノ一侧ニ在ル植齒線ヲ摺面ノ中心ニ一致スル様配列セルモノト中心ニ一致セシメズシテ若干ノ角度ヲ有スル様配列セルモノトアリ後者ノ場合ニ於ケル角度ハ二度乃至十二、五度ニシテ

出品物ニヨリ上臼ニ大ナル角ヲ與ヘタルモノト下臼ニ大ナル角ヲ與ヘタルモノトアリ。

植齒ノ間隔ハ脱秤率、效程、玄米ノ損傷等ニ重大ナル關係アルモノナレハ十分ナル考究ヲ要ス。

溝深ハ臼軸ニ近キ部分ト遠キ部分トガ相異ルモノト相等シキモノトアリ前者ニ在リテハ近キ部分ヲ七、五厘五厘四厘時ニ一五厘トナシ遠キ部分ヲ五厘、三厘、二、五厘時ニ一〇厘トナセルモノアリタリ、而シテ後者ニ在リテハ一〇

厘、八厘、五厘、四厘等種々雜多ナリ。

二二

又溝深ハ上下兩白等深ナルモノ最多數ナリシガ中ニハ下白ヲ僅カニ深クセルモノ或ハ臼軸ニ近キ部分ハ上下相等シクシ遠キ部分ニ於テ下臼ノ方ヲ淺クセルモノ等アリタリ。

元來溝深ハ脱秤部ニ於ケル糲ノ散布並排出、脱秤率、玄米ノ損傷等ニ至大ノ影響ヲ及ボスモノナレハ其ノ寸法ノ決定ニハ十分ナル注意ヲ要ス。

### (III) 填充物

填充物ハ白型脱秤部ニ於テハ重大ナル使命ヲ有シ其ノ良否ハ糲摺成績ヲ左右スルモノナリ、出品物ニ付テ之ヲ視ルニ「ゴム」白ニ於テハ植齒ヨリモ摩耗シ易キ「ゴム」ヲ用ヒタルモノ、壓搾セル馬糞紙ヲ用ヒタルモノ、軟質ノ木材ヲ用ヒタルモノ等アリシガ糲摺成績上木材、馬糞紙、「ゴム」ノ順序トナレルガ如シ、何レモ適當ナル溝深ヲ保持スペク製作者ノ苦心ノ跡アリト雖中ニハ時々目立ヲ必要トセルモノナシトセズ、次ニ土臼ニ於テハ填充物トシテ粘土、鹽、苦汁、糲穀、砂、角又等ヲ混入セリト雖配合材料ノ擇擇配合割合ノ不適當ナリシガ爲運轉試験後摺面ニ龜裂ヲ生ジタルモノアリタルガ如キハ大ニ注意ヲ要スル點ナリトス。

### (IV) 白ノ重量

出品物中白型ノモノハ何レモ下臼廻シニシテ一般ニ下臼ノ方上臼ヨリモ重量大ナリ而シテ第一表中上臼ノ方重キガ如ク見フルモノアレドモ之ハ上臼上部ニ附屬スル木材又ハ鐵材ノ重量ヲ含ムガ爲ナリ。

(2) 遠心力型 本型式ニ屬スルモノニハ「ゴム」製ノ受盤ト摺盤トノ間ニ遠心力ヲ利用シテ吹付ケタル糲ガ摺レ合ヒテ脱秤スルモノ一臺ト、遠心力ニ因リテ糲ヲ彎曲セル投擲盤導溝ヲ經テ「ゴム」製受盤ニ衝突セシメテ脱秤スルモノ三臺アリシガ何レモ相當機能ヲ發揮セシムル爲ニハ廻轉數ヲ大ナラシムルヲ要スルヲ以テ構成材料、工作方法及輕轉裝置等ニ對シテ格段ナル注意ヲ要ス、特ニ前者ニ在リテハ多數ノ「ゴム」製摺盤摩耗セル際之等ヲ外方ニ移動セシメテ機能ノ減退ニ備ヘタリト雖其ノ材質適當ナラズシテ摩耗シ易キ缺點アリ、又廻轉數大ナルガ爲摩擦ニ因リテ生ズル相當多量ノ熱量ニ歸因スル「ゴム」材質ノ變化ニ對シテ一層ノ研究ヲ要ス。

(3) ローラー型 出品物中本型式ニ屬スルモノニ一臺ニシテ二個ノ「ローラー」共ニ「ゴム」製一臺ト二個ノ「ローラー」中一個ハ「ゴム」製他ノ一個ハ鋼線張リ鐵製一臺トナリ、元來「ローラー」型ハ狹小ナルガ爲摩擦ニ因リテ脱秤スルモノナレバ玄米ノ損傷セラルコト少キモ之ガ爲摺面ノ摩耗比較的迅速ナルノミナラズ「ローラー」ノ片減リヲ來タスコトアルヘキヲ以テ材料工作等ニ付テハ特ニ注意ヲ要ス。

### (二) 脱秤部間隔ノ調節法

出品物ノ脱秤部間隔ノ調節ニハ相當考慮ノ跡アリト雖手柄ノ位置不適當ニシテ使用ニ不便ナルモノ又ハ糲ヲ散逸セシムルノ虞レアルモノ等アリシハ遺憾ナリ尙調節ニ付テハ其ノ必要範圍ニ於テハ之ガ十分完全ニ且徐々ニ行ハルルノ注意ヲ缺クベカラズ。

### (ホ) 緩衝法

脱秤部間ニ強靱ナル夾雜物ノ混入セル際摺面又ハ糲ノ損傷ヲ防ガング爲緩衝法トシテ螺旋發條或ハ板發條ヲ使用セルモノアリテ小數ノモノハ實際ニ良好ナル結果ヲ得タリト雖尙大多數ガ發條ノ配置及強度ノ不適當ナリシガ爲却ツテ惡結果ヲ齎ラシタルガ如キ將來一考ヲ要ス。

### (ヘ) 脱秤部冷却法

白型ノモノニ在リテハ下臼摺面外ノ中央部ニ若干ノ凸起ヲ設ケ之ニヨリテ起風セシメテ脱秤部ヲ冷却セントセルモノアレドモ其ノ效果ハ殆ンド認ムルヲ得ザリキ。

「ローラー」型ノモノニ在リテハ翼車ニヨリテ送風シ以テ脱秤部ヲ冷却セシムルモノアリシガ之ハ相當效果ヲ擧ゲ得タルモノト認メラル。

一般ニ摺面材料トシテ「ゴム」ヲ用フルモノニ於テハ溫度ノ高低ニヨリテ「ゴム」材ノ硬度著シク變化スペキヲ以テ粒摺能率及耐久力ヲ向上セシムルニハ脱秤部ノ冷却法ニ付テ深甚ノ注意ヲ拂フヲ要ス。

### (三) 風選装置

#### (イ) 唐箕ノ種類

唐箕ヲ其ノ用途ニヨリ分類スレバ次ノ三種トナル。

##### (I) 粉唐箕

##### (II) 主唐箕

##### (III) 仕上唐箕

#### (I) 粉唐箕

粒ヲ脱秤スル前ニ粒唐箕ニヨリテ豫粧及夾雜物ヲ除クハ一考案ナレトモ之ガ裝備ハ機體ヲ複雜ナラシメ製作費ヲ高價ナラシムルヲ以テ移動式ノモノニアリテハ寧ロ其ノ必要少カルベシ、然レドモ固定式ノモノニアリテハ機體ノ大サニ左程ノ制限ヲ受ケザルガ故ニ之ヲ裝備シテ主唐箕ノ補助タラシムルハ可ナリ。

出品物中ノ粒唐箕ヲ見ルニ其ノ目的タル粒中ノ夾雜物ヲ除去スルヨリモ寧ロ主唐箕ノ作用ノ不足ヲ補フ爲ナリト見ルベキモノアリシハ考慮ヲ要スル點ナリトス。

#### (II) 主唐箕

主唐箕ハ普通脱秤部直下ニ位置シ其ノ重要程度ハ他唐箕ノ比ニアラザルヲ以テ考案構造製作等ニ苦心ノ跡アルモ動

力粒摺選別機ノ機能ヲ充分ニ發揮セシメ得ザリシモノアリシハ改善ヲ要ス。

#### (III) 仕上唐箕

萬石ニテ選別セラレタル仕上米中ニハ尙多少ノ秤其ノ他ノ夾雜物ヲ含ムガ故ニ仕上唐箕ヲ裝備シテ之が再選別ヲ行フハ仕上米ノ質ヲ佳良ナラシムルノ利アリ、出品物中ノ仕上唐箕ヲ見ルニ單ニ小形ノ翼車ノミヲ附シテ選別スルモノト獨立ノ唐箕ヲ裝備セルモノトアリシガ其ノ作用ノ點ヨリ見ルトキハ概シテ後者ノ作業成績良好ナリキ。

#### (ロ) 機體ノ寸法

脱秤部ニ於テ處理セラレタル被選別物ガ完全ニ選別セラル、爲ニハ風選装置各部ノ寸法ガ適當ニ案配セラレアルヲ要ス出品物中機體ノ長サヲ短縮スル爲通風路ヲ著シク彎曲セシメタルモノ、機體ノ幅ヲ減ジ而カモ選別ノ完全ヲ期スルモ主翼車ノ外ニ補助翼車ヲ設置セルモノ、或ハ翼車ハ一個ナレドモ送風孔ヲ分岐シテ補助翼車ノ作用ヲナサシメントセルモノ等アリタリ。

是等ハ何レモ風選装置ヲ可成小型ノモノトナシ而カモ其ノ選別狀態ヲ良好ナラシメンガ爲ノ工夫ニ外ナラザルモノニシテ之レ風選装置カ普通脱秤装置ノ直下ニ取付ケラル、關係上其ノ高サニ制限ヲ受ケ幅ヲモ一定制限内ニ收メンガ爲ニ餘儀ナクスクリノ如キ構造トセルモノナルモ餘リニ上記ノ制限ニ捉ハレテ各部ノ構成ニ餘裕少ナク徒ラニ複雜ナル構造タラシメ其ノ使用法ヲ繁雜ナラシムル點ナシトセズ。

#### (ハ) 吸風孔

吸風孔ノ大サ形状ト起風洞ノ直徑及幅トノ間ニハ一定ノ關係アルベキモノナルガ此ノ關係ニ對シテ考慮ヲ拂フコト少ナキ爲風壓ノ分布適當ナラザリシモノアリシト吸風孔ニ近ク機械部分ノ突起セルガ爲吸風作用ニ障礙ヲ與フルガ如キハ改良ヲ要スベキ點ナリトス。

## (二) 送 風 孔

二六

送風孔ノ位置及大サト起風洞ヨリ送風孔ニ到ル部分ノ形狀トハ選別ニ至大ノ關係ヲ及ボスモノナレバ此點ニ關シ製作上充分ナル考慮ヲ要ス。出品物中ノ送風孔ハ起風洞ノ前面ニアルヲ普通トナセルモ起風洞ノ後部ニ送風孔ヲ設ケ其ノ通風路ハ起風洞ノ上部ヲ巡リテ彎曲セルモノアリタリ之ハ其ノ機體ノ長サヲ短縮シ得ルノ利アレドモ機體ノ高サヲ増シ構造ヲ複雜ナラシムル嫌ナキニアラズ。

### (ホ) 調 節 装 置

風選部ノ調節裝置ニハ次ノ如キ種類アリタリ即被選別物落下量調節裝置、吸風孔調節裝置、送風孔調節裝置、選別口調節裝置、翼車回轉數調節裝置等之レナリ。

以上ノ中第一ノモノヲ除ケバ他ノ調節裝置ハ風力、風向ノ調節ヲナスモノト謂フヲ得ベキヲ以テ之等ノ調節裝置ノ全部ヲ備フルコトハ機構ヲ複雜ナラシメ徒ラニ調節ニ手數ヲ多カラシムル虞レナキニアラザルヲ以テ必ズシモ必要ナリト謂フコトヲ得ズ、寧ロ各機體ニ就キテ適宜取捨選擇スペキモノナリ。出品物中調節ノ個所多キニ過ギ機能ノ全部ヲ發揮シ得ザリシモノアリシ如キハ折角ノ調節裝置ヲ無意義ナラシタルモノト言フ可シ。

今是等調節裝置ニ就キ多少ノ解説ヲ試ミレバ

### 被選別物落下量調節裝置

出品物中漏斗ノ落下口ニ被選別物ノ落下量ヲ調節スペキ裝置ヲ設置セルモノハ極メテ少ナシ。而シテ其ノ調節ノ方法トシテハ落下口ニ扉ヲ設ケテ之レガ開閉ニヨリ落下口ノ大サヲ變化セシムルモノト「スクルユーコンペアー」ヲ落下口ニ取付ケタルモノ及ビ漏斗ノ傾斜板ノ一端ニ蝶番ヲ裝置シ他端ヲ發條ニテ釣上げ被選別物ガ漏斗ニ落下スレバ其ノ重量ニヨリ自然ニ落下口ノ開カル、如キ裝置トナレルモノ等アリ、此ノ最後ノ方法ハ仕上唐箕ニ用ヒラレ相當ノ効果ヲ認メノ少ナキハ使用上効果少ナキモノナリ。

### 送風孔調節裝置及選別口調節裝置

得タルモ尙進ンデ被選別物ノ均等ナル分布ニ工夫ヲ試ミル必要アルベシ。

### 吸 風 孔 調 節 裝 置

吸風孔調節裝置ハ風力ノ加減ヲナスモノナレドモ風力ノ加減ハ翼車ノ回轉數ヲ變化スルカ或ハ選別口ノ調節板ニヨリテモ或程度ノ調節ヲ爲シ得ルヲ以テ是等ノ調節裝置ト關聯シテ考案工夫ヲ擬スペキモノニシテ微細ナル調節ヲ行フ場合以外ハ本裝置ノ必要程度少ナキモノトス、殊ニ起風洞兩側ニ於ケル調節程度ヲ均一ナラシムル爲ニ考案ノ施サレタルモノ少ナキハ使用上効果少ナキモノトス。

### 翼 車 回 轉 數 調 節 裝 置

此兩調節裝置モ亦選別成績ニ影響ヲ及ボスコト明カナルモ操作簡易ナラザル以上使用上徒ニ繁雜ヲ加フルノミニシテ。

### 調車ヲ取換フルモノ。

### 圓錐形調車ヲ用フルモノ。

### 二個ノ傘形摩擦車ヲ用フルモノ。

### 「ベルト」ノ滑リヲ應用セルモノ。

### 二枚ノ圓板ノ滑リヲ利用セルモノ。

調車ヲ取換フルモノニアリテハ急速ニ回轉ヲ變化シ得ズ段車ヲ用フルモノ及圓錐形調車ヲ用ユルモノニアリテハ簡易

ニ或程度ノ調節ヲナシ得ルノ利アリ、次ニ最後ノ三者ニアリテハ人爲的ニ之ヲ調節スルモノト機械的操作ニ依ル調速機ヲ裝着シテ自働的ニ爲スモノトアリ。

此ノ調速機ヲ裝着セルハ考案ノミヨリ考フレバ稍進歩セル感アルモ風選ノ良否ニ關係スル因子ハ風速、風向及被選別物ノ落下量ナレバ單ニ風速ヲ一定ニ保ツコトノミニヨリテハ選別ヲ良好ナラシメ得ザルノミナラズ風速一定ナルガ爲却テ選別ヲ不良ニ導ク場合ナキニ非ザルヲ以テ更ニ落下量ニ對スル調節ヲモ考慮スベキモノナリ。尙出品物中構造ノ不良ヨリシテ翼車ノ回轉調節ニ長時間ヲ要スルモノ或ハ回轉數ノ變化ニ依リテ風速ヲ調節セルモ其ノ結果十分ナラザリシモノアリシガ如キハ大ニ注意ヲ要ス。

#### (四) 篩別裝置

##### (イ) 重量大サ及構成材料

出品物中篩別裝置ノ重量最モ輕キハ四貫四五〇匁ニシテ最重キハ三二貫八五〇匁ナリト雖モ一般ニ八貫乃至一五貫ナルモノ多カリキ、而シテ固定式ノ三臺ヲ除ケバ五尺前後ノ高サヲ有スルヲ普通トシ低キモノト雖四尺五寸前後ナリキ。

高サ高キニ過グレバ移動式ニ於テハ安定ヲ保チ難ク且ツ昇降裝置ヲ高クスル等不利ナル點アリ。然レトモ高サ餘リニ低クケレバ萬石ノ長サヲ短縮シ其ノ幅ヲ大ナラシメザルベカラザルヲ以テ遂ニハ選別完全ナラザルニ至ルノミナラズ米流ノ均齊ヲ期シ得ザルベシ、固定式ニ於テモ不必要ニ高キハ之ヲ避クベシト雖モ粧ノ乾燥程度不良ナル場合ニ於テハ萬石ノ短キニ過グルニ比シ稍長キヲ以テ選別良好ナリトスペシ、構成材料ハ主トシテシホヂ、梅、松、栓、櫻等ヲ使用セリ。

篩別裝置ヲ強固ナラシメンガ爲梓臺ヲ附スレバ有利ナル場合アルベキモ据付場所常ニ平面タル能ハザル關係上却テ梓臺ヲ附セズシテ梓脚ニ伸縮裝置ヲ附スルヲ以テ使用上便ナルコトアリ。尙伸縮裝置ハ萬石ノ傾斜調節ヲ補フ場合ニモ有

利ナリトスレドモ其ノ調節法簡易正確ナラザル場合ハ實用上無用ノ長物視セラル、感アリ。

##### (ロ) 漏斗

漏斗ノ大サハ萬石ノ幅及選別効程ノ大小ニヨリテ大體定マルベキモノニシテ選別機能完全ニシテ且米流均齊ナルモノニアリテハ其ノ容量ヲ大ニスル必要ナシト雖實用上ヨリ相當ノ餘裕ヲ附シテ構成スルヲ適當ナリトス。次ニ落下口調節裝置ニハ次ノ二種アリ

##### (I) 扉式

##### (II) 抽斗式

扉式ト抽斗式トヲ比較スレバ概シテ後者ニ難勘キガ如シ、即チ調節裝置ヲ設クルモノニアリテハ常ニ漏斗内ニ相當量ノ被選別物ヲ併留セシメテ流出セシムルコトヲ得ルヲ以テ米流ヲ均齊ナラシムルコトヲ得、昇降裝置ヨリ流出スル米流ノ方向及ビ分布宜シキヲ得ザル場合ニ於テ特ニコノ調節裝置ノ必要ヲ感ズルモノナリトス。

扉式ニアリテモ自動的ニ被選別物ノ流出量ヲ加減シテ米流ヲ均齊ナラシムル上ニ於テ良好ナル結果ヲ得タルモノアリ茲ニ注意スペキハ昇降裝置流出口ノ方向及形狀ト萬石取付方向トノ關係ニシテ粗摺選別機ノ据付面積、作業上ノ便否等ヲ考慮シ常ニ漏斗ノ横幅ト昇降裝置流出口ヨリノ米流方向トヲ垂直ニ近カラシメ且ツ米流ノ分布ヲ廣クスル如ク構成スルヲ可トスルコト之ナリ、尙出品物中漏斗ニ對シ米流ノ方向、分布ヲ佳良ナラシムル爲ニ昇降裝置流出口ニ分流板又ハ緩衝鐵板等ヲ附シタルモノアリシハ一工夫ト謂フベシ。

##### (ハ) 萬石網

萬石ハ網ノ連結ヨリ次ノ二種ニ分ツコトヲ得。

##### (I) 直列式

## (II) 重 疊 式

三〇

直列式トハ數個ノ萬石網ヲ順次連結シテ直列ナラシメタルモノ又ハ其ノ變形ニシテ粍拔網下ノ玄米ヲ仕上網ノ上端ヨリ流下セシメテ選別スルモノナリ。出品物中粍拔網ハ一枚ヲ普通トシタルモ二枚重疊シテ粍拔ヲ行フ重疊型直列式ト稱スペキモノアリタリ。

重疊式トハ仕上網上ニ他ノ一枚又ハ數枚ノ萬石網ヲ重疊セルモノニシテ粍拔網ノ隨所ヨリ脱落セル玄米ヲ直接仕上網上ニ受ケ選別ヲ行フモノナリ。

直列式ハ被選別物ヲ仕上網ノ上端ヨリ流下セシムモノナルモ重疊式ニ於テハ粍拔網ヨリ直接仕上網上ニ落下スルヲ以テ後者ニ於テハ米粒奔流スル傾向大ニシテ仕上網ノ選別機能比較的ニ良好ナラズ、又粍拔網ニ於テモ同様ノ現象ヲ見タリ、粍拔網ノ數ハ直列式ニ於テハ一枚乃至二枚ニシテ重疊式ニ於テハ殆ド二枚乃至三枚使用セリ、而シテ直列式ニ於テハ小米拔網ヲ粍拔網下ニ備フルヲ普通トシ尙又仕上網下ニ備ヘタルモノ等アルモ重疊式ニ於テハ仕上網下ニ備フルヲ普通トセリ。

流寄セハ被選別物ノ流レノ状態ニ依リテ調節スペキモノニシテ直列式仕上網ニハ之ヲ裝備スルヲ便トス。

要スルニ直列式ト重疊式トハ各一長一短アルモノニシテ直列式ハ重疊式ニ比シテ其ノ形狀大型ナルヲ以テ固定用ニ適シ重疊式ハ小型ナルヲ以テ移動用ニ便ナリ。

出品物中十一臺ハ萬石網面緊張裝置ヲ有セリ、選別ノ機能上見ル可キ點ナルモ緊張裝置宜シカラザルトキハ却ツテ不可ナリ。網面ノ角度調節裝置ハ各網毎ニ必要ナルモノニシテ主トシテ捻子又ハ「ラチエット」仕掛ニヨリテ之ヲ行ヘリ。

網面ノ長サヲ伸縮スル爲ニ綿布ニテ網面ノ一部ヲ覆フモノ又ハ網面ノ下ニ板ヲ設クルモノ或ハ補助網ヲ附セルモノ等アリタリ。

## (二) 仕 上 篩

仕上篩ハ之ヲ篩別裝置ニ取付クルトキハ萬石ヲ振動セシメ却ツテ選別ニ障害ヲ與フル虞レアルヲ以テ別ニ仕上唐箕ト組合セテ裝置セルモノ多シ。

### (五) 仕上米再選別ノ結果ヨリ見タル批判

#### (イ) 仕上米再選別重量百分比

仕上米ヲ別記方法ニ依リテ採集シ之ヲ第六表及第七表ノ如ク上玄米、粍、粌、屑米、碎米及秤等ニ再選別シ其ノ重量百分比ヲ求メタルモノニ就キテ見ルニ選別成績稍々可良ナルモノアルモ概シテ成績不良ナルハ遺憾ナリ、而シテ上玄米其ノ大部分ヲ占ムルト雖モ粍、屑米、碎米及秤等相當量混入セルモノアルハ玄米ノ商品價値ヲ低下スルハ勿論唐箕萬石等ノ選別裝置ノ不良或ハ使用ニ際シテノ調節當ヲ得ザリシモノニ非ラザルカ而シテ仕上米中ニ粍、屑米及碎米ノ混入ハ萬石ノ製作不良及之ガ調節ノ不適當ナルガ爲ニシテ例ヘバ萬石網ノ網目ノ大サヲ適當ナラシメ且傾斜角度ヲ摺落玄米流量ニ應ジテ適當ニ調節スレバ前記雜物ノ混入ヲ防グヲ得ベシ、又屑米、碎米ノ混入ハ碎米拔機能不確實ナルガ爲ニシテ茲ニ一層ノ考慮ヲ要ス。

更ニ秤ニ就キテ之ヲ見ルニ仕上唐箕ヲ有スルモノニ於テハ概不可良ナルモ之ヲ有セザルモノニ於テハ明カニ秤ノ混入多キヲ見タリ即チ秤ハ第一唐箕ノミニテハ風選作用不充分ナルヲ以テ殘秤ヲ仕上唐箕ニテ風選スルヲ可トス。

#### (ロ) 粽 唐 箕 第 二 口

出品物中粍唐箕ヲ有スルモノ三臺アリシハ一工夫ト謂フベシ。而シテ本口ハ粍中ニ存スル粍及ビニ番粍等ノ粍及秤ノミヲ除去スルヲ目的トスルモノナルニ何レモ其ノ機能十分ナラザル爲前述ノ粍及秤ノミナラズ尙粍等ヲモ吹キ出ダセル

ハ主唐箕ノ風力強キニ失スルカ或ハ其ノ調節不良ニ基因スルモノニシテ尙一段ノ工夫ヲ要スベシ。

(ハ) 主唐箕第二口

本口ハ被選別物ヨリ主トシテ粋、屑米及碎米等ヲ選別スルヲ目的トス而シテ選別ノ結果ヨリ見ルニ玄米及粋ノ排出何レモ多カリシハ唐箕ノ不良並其ノ調節ノ宜シキヲ得ザルガ爲ニシテ本口ニ玄米及粋ノ吹出量相當多量ニ及ブ時ハ粋摺選別機ノ機能ヲ減殺シ爾後ニ於テ煩雜ナル手數ヲ要スルヲ以テ大ニ注意ヲ要ス。

(ニ) 第一唐箕第三口

本口ニ於ケル排出物ハ主トシテ秤ニシテ極メテ多量ナルヲ以テ止ムヲ得ズ一定位置ニ箕ヲ置キテ一貫勿宛ヲ採集セリ再選別ノ結果ヨリ見ルニ秤其ノ大部分ヲ占ムルト雖モ粋之ニ次ギ更ニ屑米、碎米ニ加フルニ粋、玄米ノ混入ヲ見タルモノアルハ甚遺憾ナリ之亦風力強ク調節不良ナルノ證ニシテ本口ニ雜物ノ混入ハ不經濟ナルノミナラズ爾後ノ手數ヲ要スルヲ以テ注意ヲ要ス。

(ホ) 碎米受

碎米受トハ先ニ述ベタルガ如ク萬石ノ小米受ノ謂ニシテ之ニ收容セラル、屑米及碎米ノ選出不充分ナルニモ拘ラズ粋及玄米ノ稍々多カリシハ碎米拔用ノ網ノ不適當及之ガ調節ノ不良ニヨルモノニシテ之ガ爲仕上米量ヲ減ジ且其ノ中ニ屑米及碎米ノ混入ヲ來シ玄米ノ價值ヲ低下スルヲ以テ一層改善ノ要アリ。

(ヘ) 仕上唐箕第一口篩下

仕上唐箕ハ萬石ヨリ出デタル玄米中ヨリ屑米、秤、塵等ノ除去ヲ目的トスルモノニシテ本第一口ハ仕上米口ナリ、而シテ茲ニ振動篩ヲ具フルモノハ出品物中八臺ニシテ其ノ工夫ニ於テ見ルベキ點アルモ概シテ機能不充分ニシテ完全玄米ノ落下量稍多キ感アリ、之篩目ノ適切ナラザルト傾斜ト篩板ノ大サノ均衡及振動装置ノ不適當ナルニヨルモノニシテ一

層ノ工夫ヲ要ス。

(ト) 仕上唐箕第二口

仕上唐箕第二口ノ排出物ハ概ね良好ナリシモノ玄米稍多キモノアリシハ遺憾ナリ。

(チ) 仕上唐箕第三口

本口ヨリハ目的トスル秤及塵ノミナラズ粋、屑米、碎米等ノ排出量稍多ク加フルニ玄米ヲ排出セルモノスラアリシハ仕上唐箕ノ不良ニヨルモノニシテ改良ノ餘地多シ。

(リ) 雜物

雜物トハ粋摺選別機ノ運轉中其ノ周圍ニ飛散セルモノ脱秤裝置、選別裝置及輸送裝置等ニ殘留セルモノ等ニシテ之ガ過度ニ多量ナル時ハ爾後ノ操作ヲ煩雜ナラシメ仕上米量ヲ減少スルヲ以テ考慮ヲ要ス。

出品者ハ運轉試験ニ際シテ何レモ効程ノ多大ナランコトニ重キヲ置キタル結果前記ノ三口ニ排出スペカラザルモノヲ多量ニ排出シ選別機能ヲ不良ナラシメタルガ如キ感アリ。要スルニ脱秤部ニ對シテハ相當努力ノ跡アルヲ認ムルモ動力粋摺選別機ノ一主要部分タル選別裝置ニ對シテ未ダ考慮ノ足ラザルタメ選別狀態ノ可良ナルモノ少ナカリシハ遺憾トスル所ニシテ將來ノ改善ヲ望ムコト切ナリ。

(六) 昇降及輸送裝置

(イ) 昇降裝置

出品物中運轉試験ニ際シテ昇降裝置ニ故障ヲ生ジ時々運轉中止ノ止ムヲ得ザルニ至レルモノ少ナカラザリシハ其ノ原因種々アルベシト雖設計ノ基礎ニ於テ大ナル遺漏アリタルベキハ爭フベカラザル事實ナリ、而シテ「パケット」ノ容量並速サヨリ算定シタル見掛ヶ効程ト實際ノ効程トヲ比較シテ後者ノ著シク劣レルハ「パケット」ノ速サ过大ナルニ依ル

ナルベク其ノ形狀間隔等ガ不適當ナルト相俟ツテ一回ノ掬下ゲ量ノ少キニ原因スルモノナルベシ、又流レ込ミ式ノ昇降装置ニ在リテハ「バケツト」ノ速サ過大ナレバ粒ノ流レ込ム餘裕無ク故障ヲ惹起スルノ原因トナルベシ。尙「バケツト」ノ速サヲ小ナラシムレバ其ノ振動及之ガ外框ニ衝突シテ生ズル摩擦等ニヨル動力ノ浪費ヨリ免ル、ヲ得作業上其ノ効程ヲ向上セシムルコトヲ得ベシ。次ニ粒摺選別機ノ運轉中何等カノ故障ノ爲粒ガ外框内ニ充満閉塞スル場合ヲ慮リ其ノ下部側面ニ搔出口ヲ附シタルガ如キ又使用中「バケツト」帶ノ延長ヲ豫想シテ上下ノ軸承ニ調節裝置ヲ設ケタルガ如キハ當ヲ得タル構造ナリト謂フベシ。

#### (ロ) 輸送裝置

出品中物中輸送裝置ニ付テハ其ノ取付位置並工作ニ幾分遺憾ノ點アリシト雖概シテ大ナル缺點無ク運轉試驗中故障ヲ生ゼザリシハ可ナリト謂フベシ。

要スルニ昇降及輸送裝置ハ粒摺選別機ニ於テ脱秤裝置、風選裝置及篩別裝置等ガ連續的作業ヲ爲ス上ニ於テ缺クベカラザルモノニシテ其ノ故障ハ全作業ニ支障ヲ來タスベキヲ以テ極メテ重要ナル部分タリ、然ルニ出品物中ニハ此ノ趣旨ヲ體セズ徒ニ外框材料ニ高級ナル木材ヲ用ヒタルモノ塗料ヲ入念ニ施シテ外觀ニノミ意ヲ用ヒタルモノ乾燥不十分ナリシガ爲運轉試驗中歪ミヲ生ジタルモノ等アリシハ尙研究ノ足ラザルヲ意味スベシ。

#### (七) 動力傳達裝置

##### (イ) 主軸ヘノ動力傳達法

粒摺選別機主軸ヘ動力ヲ傳達スルニハ何レモ調帶法ニ依リテ之ヲ行ヘリ而シテ臼型ノ多數ニ於テ見ルガ如ク水平原動機軸又ハ中間軸ヨリ垂直臼軸ニ調帶法ニヨリテ動力ヲ傳達スル場合ニ於テハ調帶ノ中心線ハ常ニ調車輪周ノ中心圓ニ切線ヲナスベキモノナルモ出品物中ニハ此ノ原則ヲ無視セルモノアリタリ又此調帶法ニ依ルトキハ車軸ガ逆轉スレバ直ニ

調帶外ル、ノミナラズ圓滑ナル運轉ヲ爲サシムル爲ニハ相當煩瑣ナル調節ヲ免レザルノ缺點アリ、次ニ臼型ノ他ノモノニ用ヒラル、水平原動機軸又ハ中間軸ヨリ脱秤裝置ノ水平主軸ニ調帶法ニヨリテ動力ヲ傳達スル場合ニ於テハ前記ノ如キ缺點無シト雖構造幾分複雜トナルヲ免レズ、出品物中傘型齒車ヲ使用セルモノ、中二軸心線喰違ヒノ儘前記齒車ヲ噛合セタルモノアリタルガ如キハ其ノ運轉中騒音著シキニ徵スルモノ齒車設計ノ原則ヲ無視セルモノト謂フベシ。

##### (ロ) 副軸ヘノ動力傳達法

主軸ヨリ副軸ヘ調帶ニ依リテ動力ヲ傳達スル方法ヲ出品物ニ付分類スレバ次ノ如シ。

###### (1) 働調車ノミニ依ルモノ

十臺

###### (2) 働調車及遊調車ニ依ルモノ

六臺

###### (3) 働調車及クラツチニ依ルモノ

四臺

###### (4) 働調車遊調車及クラツチニ依ルモノ

四臺

(1)ニ依ルモノハ粒摺選別機運轉中各部ヲ調節シ又ハ故障ニ際シテ手入ヲ爲スニ困難ナルノミナラズ運轉者ニ危険ヲ及ボスコトアルヲ以テ可成之ヲ避クベシ。

(2)ハ(1)ヨリ稍優レタリトイフベク(3)ハ更ニ一步ヲ進メタルモノニシテ之ニ依ルトキハ脱秤部ノミノ運轉ヲ停止シテ粒摺選別機ノ他ノ部分ヲ運轉スルコトヲ得、(4)ハ何レヨリ見ルモ最適當ナル動力傳達法ナリト雖出品物中ニハ尙「クラツチ」ノ構造機能等十分ナラズシテ研究ヲ要スルモノ多キヲ見タリ。

##### (ハ) 副軸ヨリ他ノ諸軸ヘノ動力傳達法

副軸ヨリ他ノ諸軸例ヘバ唐箕ノ翼車軸、昇降及輸送裝置ノ廻轉軸等ヘノ動力傳達法ヲ分類スレバ次ノ如シ。

###### (1) 調帶又ハ調繩ト調車トニ依ルモノ

## (2) 齒車ニ依ルモノ

## (3) 鎮及鎖齒車ニ依ルモノ

(1)ニ依ルモノハ構造簡單ナレドモ其ノ配置ニ注意ヲ要シ又緊締裝置ヲ附屬セシムベシ、出品物中此注意ヲ缺キシ爲粒摺選別機ノ運轉試験ニ當リテ其ノ効程ヲ低下シタルモノアリタリ。

(2)ニ依ルモノハ最可ナリト雖其ノ潤滑ヲ良好ナラシメ又齒車覆ヒヲ附スルコトヲ忘ルベカラズ。

(3)ニ依ルモノハ(2)ニ次グベキ良動力傳達法ナリト雖運轉長期ニ亘レバ延ビヲ生ズベキヲ以テ十分ナル注意ヲ要ス

## (2) 軸 承

最後ニ軸承ニ付テ一言センニ之ヲ出品物ニ付テ分類スレバ

## (1) 球入軸承

## (2) 轉子入軸承

## (3) 並メタル

ノ三種ナルガ大多數ガ(1)ヲ採用シテ所要動力ノ輕減及故障ノ防止ニ留意セルハ多トスペキモ尙中ニハ材料工作不良ニシテ長時間ノ連續運轉ニ堪ヘザルガ如キ處レアルモノアリシハ一考ヲ要ス。(2)ニ依ルモノハ出品物中一臺ナリキ、又(3)ニ依ルモノハ運轉試験ニ於テ一般ニ良成績ヲ得タリト雖中ニハ特ニ高速廻轉ヲナス此種ノ軸承ニ於テ要部ノ材料、工作共ニ劣悪ニシテ潤滑法モ亦不適當ナリシガ爲運轉試験中焦付キヲ生ジ遂ニ運轉中止ノ止ムヲ得ザルニ至リシガ如キモノアリタリ。

## (八) 総評

之ヲ要スルニ本比較審査ニ出品セラレタル動力粒摺選別機ハ運轉試験並靜止検査ノ成績ニ徵シテ實用上ノ効果相當大

ナルモノアリト認メタリト雖尙細部ニ亘リテハ不満足ナル點多々、概シテ創意ノ跡少クシテ徒ニ他ノ製作者ノ模倣ヲ爲セルモノ又ハ他ノ製作品ヲ購入シテ單ニ組立テノミヲ爲セルモノ等多ク從ツテ粒摺選別機ノ各機能間ニ一貫セル連絡統一アルモノ少カリシハ甚遺憾トスル所ナリ。

元來動力粒摺選別機ハ各種ノ改良農具中最動力運轉ニ適スル重要農事作業機ノ一ツニシテ共同利用ノ目的ノ下ニ農業者間ニ普及セル臺數モ亦極メテ多ク其ノ優劣ハ直ニ米ノ生產改良並農家經濟ニ重大ナル影響ヲ與フルモノタリ。

之ヲ以テ出品者ハ以上記載シ來レル審査概評ニ鑑ミ一層研鑽ヲ重ネ經驗ヲ積ミ以テ將來一層優良ナル動力粒摺選別機ノ製作ニ努メンコトヲ希望スルモノナリ。

附

表



脱 秤 装 置 二 關 ス ル 構 造 調 査

成 材 料	容 量 (斗)	勾 配 前 面 側 面 孔 ノ 大 サ 無 有	粗 配 給 及 調 節 裝 置 ノ 有 無	粗 落 下 孔 ノ 大 サ (寸)	斗 法		杆 ノ 大 サ		脫 秤 部 面 積 (平方尺)	重 量 (貫)	間 隔 調 節 ノ 能 力	粗 配 給 裝 置 ノ 有 無	緩 衝 裝 置 ノ 有 無	脫 秤 部 冷 却 有 無	白				商				溝				區 割 數	植 商 角 度	走 行 角 度	填 充 物																					
					徑 (尺)	厚 (寸)	杆 ノ 形 狀																																												
					上 上 下 下	上 上 下 下	上 下																																												
					上 下	上 下	上 下	下	上 下	下	不 能	有 無	無 無	無 無	無 無	無 無	無 無	無 無	無 無	無 無	無 無	無 無	無 無	無 無	無 無	無 無	無 無																								
ゾ組	—	—	—	—	—	—	2.0	1.6	1.5	4 角	6 角	8.0	5.4	2.13	2.13	2.820	3.200	能	無	無	無	ゴム, エゴム, エゴナイト	ゴム, エゴナイト	2.0	2.0	0.6	0.6	3.0	3.3	7.0	7.0	7.0	7.0	8	8	90°	90°	9°	7°	ゴム											
"	—	—	—	—	—	—	2.0	3.3	3.3	4 角	4 角	7.0	7.0	2.13	2.13	3.550	3.650	〃	〃	〃	〃	ゴム	ゴム	2.0	2.0	2.0	2.0	4.0	4.0	—	—	—	—	8	8	90°	90°	10°	10°	米杉+松											
ルトゾ組	亞鉛引鐵板	2.0	45°	45°	無	徑	5.0	1.8	1.8	6 角	6 角	5.2	5.2	1.62	1.62	6.300	3.700	〃	〃	有	〃	〃	〃	〃	〃	1.8	1.8	0.6	0.6	3.0	3.0	7.5	5.0	7.5	5.0	10	10	90°	90°	12.5°	12.5°	ホール紙									
ゾ組	シホダ	2.6	40°	40°	有	6.0×6.0	2.0	1.6	1.65	圓	〃	11.4	11.4	2.08	2.08	3.450	3.000	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	1.8	1.8	0.6	0.6	3.5	3.5	4.0	2.5	4.0	2.5	8	8	90°	90°	3°	3°	ゴム										
ルトゾ組	亞鉛引鐵板	2.0	30°	30°	無	徑	4.0	1.8	1.8	1.8	〃	9.8	9.8	1.53	1.53	3.800	4.350	〃	有	〃	有	〃	〃	〃	1.5	1.5	0.9	0.9	3.3	3.3	5.0	3.0	5.0	3.0	8	8	90°	90°	10°	7.5°	ゴム										
ルト	鐵 板	2.5	24°	24°	〃	徑	2.6	1.8	1.4	1.6	〃	圓	1.1	9.5	1.41	1.53	7.650	4.150	〃	無	〃	無	〃	〃	〃	1.8	1.8	0.6	0.6	3.3	3.3	8.0	8.0	8.0	8.0	8	8	90°	90°	5°	6°	ゴム									
"	亞鉛引鐵板	2.7	22°	22°	有	徑	6.0	1.8	1.6	1.6	〃	〃	6.4	6.0	1.55	1.55	5.350	4.300	〃	有	〃	有	〃	〃	〃	1.8	1.8	0.8	0.8	3.3	3.3	4.0	4.0	4.0	4.0	8	8	90°	90°	4°	4°	ゴム									
"	"	2.3	30°	39°	〃	2.9×2.3	1.8	1.65	1.65	4 角	〃	8.8	10.5	1.76	1.75	3.450	3.950	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	1.75	1.75	0.7	0.7	3.3	3.3	5.0	5.0	5.0	5.0	8	8	90°	90°	2°	4°	ゴム										
"	鐵 板	2.0	45°	35°	〃	3.5×3.1	1.8	1.5	1.5	8 角	〃	3.6	3.6	1.77	1.77	3.550	2.750	〃	無	〃	無	〃	〃	〃	1.5	1.5	0.6	0.6	3.3	3.3	10.0	10.0	10.0	10.0	8	8	90°	90°	3°	9°	ゴム										
"	"	3.3	30°	30°	無	徑	4.5	1.8	1.4	1.6	〃	〃	4.4	4.4	1.57	1.57	5.350	4.100	〃	有	〃	有	馬場式	馬場式	1.75	1.75	0.6	0.6	3.3	3.3	5.0	5.0	5.0	5.0	8	8	90°	90°	3°	6°	ゴム										
"	亞鉛引鐵板	3.0	34°	34°	有	徑	6.1	1.8	1.1	1.1	〃	〃	4.5	4.5	1.57	1.57	2.235	3.230	〃	無	無	無	藤井式	藤井式	1.5	1.5	0.6	0.6	3.3	3.3	8.0	8.0	8.0	8.0	8	8	90°	90°	2°	4°	ゴム										
"	鐵 板	2.5	32°	32°	〃	徑	6.0	1.8	1.3	1.3	〃	〃	4.4	4.4	1.42	1.42	5.400	4.900	〃	〃	〃	〃	有	〃	2.0	2.0	0.7	0.7	3.3	3.3	4.0	4.0	5.0	5.0	8	8	90°	90°	11°	8°	ゴム										
"	"	3.0	26°	26°	無	徑	5.5	2.0	1.6	1.6	4 角	〃	7.5	7.5	2.03	2.03	4.000	4.250	〃	〃	〃	〃	無	〃	1.7	1.7	0.45	0.45	3.5	3.5	10.0	10.0	10.0	10.0	8	8	90°	90°	3°	0°	ゴム										
ゾ組	亞鉛引鐵板	2.0	30°	30°	〃	5×5	1.45	2.5	2.5	〃	〃	4.0	5.0	1.48	1.45	3.100	3.700	〃	〃	〃	赤	赤	赤	赤	割齒	割齒	1.0	1.0	2.0	2.0	—	—	—	—	8	8	74°	74°	4°	4°	粘土+粗穀+鹽										
ゾ組	蝦夷松	2.0	32°	32°	有	徑	4.8	2.1	3.5	3.5	〃	〃	6.3	6.3	2.68	2.68	12.900	12.900	〃	有	〃	〃	〃	〃	〃	1.0	1.0	2.5	2.5	3.0	3.0	10.0	10.0	10.0	10.0	5.0	5.0	8	8	76.4	76.4	2°	2°	粘土+鹽							
ルト	鐵 板	2.0	30°	30°	無	3.2×3.2	2.1	3.8	3.8	〃	〃	6.2	10.0	2.61	2.68	12.000	13.000	〃	無	〃	白	白	白	白	捲	捲	1.1	1.1	3.0	2.5	4.5	4.5	10.0	10.0	10.0	10.0	8	8	81.4	81.4	0	0	粘土+苦汁								
ゾ組	"	—	14°	14°</td																																															

第一表 脱 程 装 置 二 關 ス ル 構 造

機 名 型 式	全重量 (貫)	全 基 底 寸 高 (尺)	機 體		脱 程		斗		寸 法		杆 ノ 大 サ		脱 程 部 面 積 (平方 尺)		重 量 (貫)		間隔調 節ノ能 力有無		機配給 装置ノ有 無		緩衝裝 置ノ有 無																				
			機 柱		機 桿		機 臺		漏		杆 ノ 大 サ		脱 程 部 面 積 (平方 尺)		重 量 (貫)		間隔調 節ノ能 力有無		機配給 装置ノ有 無		緩衝裝 置ノ有 無																				
			重 量 (貫)	寸 法 (尺)		材 料	寸 法 (寸) *印ハ(時)		材 料	寸 法 (寸) *印ハ(時)		材 料	寸 法 (寸)		容 量 (斗)	勾 配		粗 配 給 及 調 節 裝 置 ノ 有 無		孔 ノ 大 サ (寸)	寸 法		杆 ノ 大 サ		脱 程 部 面 積 (平方 尺)		重 量 (貫)		間隔調 節ノ能 力有無		機配給 装置ノ有 無										
				長	幅		長	幅		厚	長		幅	前		面	側	徑 (尺)	厚 (寸)		上	下	上	下	上	下	不能	有無	無	無											
關 谷	自 動	73.460	6.1	7.0	6.0	31.950	3	2.5	3.6	栓	1.6	1.6	—	栓	1.6	2.5	ホゾ組	—	—	—	—	—	2.0	1.6	1.5	4 角	6 角	8.0	5.4	2.13	2.13	2.820	3.200	能	無	無					
高 木	"	76.350	7.3	8.8	7.0	47.600	3.7	3.4	4.7	松	1.8	1.8	—	松	1.8	3.5	ク	—	—	—	—	—	2.0	3.3	3.3	4 角	4 角	7.0	7.0	2.13	2.13	3.550	3.650	ク	ク	ク					
野 田	"	86.950	7.5	7.0	5.5	47.100	4.7	3.9	4.0	"	1.5	1.8	—	ク	1.6	3.3	ボルト ホゾ組	亞鉛引鐵板	2.0	45°	45°	無	徑 5.0	1.8	1.8	6 角	ク	5.2	5.2	1.62	1.62	6.300	3.700	ク	ク	有					
河 田	"	64.300	6.5	5.0	5.9	43.150	3.5	4.9	4.5	栓	1.6	1.6	—	栓	1.6	1.6	ホゾ組	シホデ	2.6	40°	40°	有	6.0×6.0	2.0	1.6	1.65	圓	ク	11.4	11.4	2.08	2.08	3.450	3.000	ク	ク	ク				
寺 阪	"	73.000	7.8	6.7	7.2	42.450	2.25	4.13	3.4	米松	2.1	1.8	—	米松	2.0	2.8	—	米松	2.1	2.0	ボルト ホゾ組	亞鉛引鐵板	2.0	30°	30°	無	徑 4.0	1.8	1.8	1.8	ク	9.8	9.8	1.53	1.53	3.800	4.350	ク	有	ク	
三 勇	"	58.900	6.4	2.7	8.3	39.400	2.8	4.4	3.8	鑄鐵	* 1 <sub>4</sub>	* 1 <sub>4</sub>	* 3 <sub>8</sub>	鑄鐵	1.2	2.0	—	ク	4.0	2.0	ボルト	鐵 板	2.5	24°	24°	ク	徑 2.6	1.8	1.4	1.6	ク	圓	1.1	9.5	1.41	1.53	7.650	4.150	ク	無	ク
ト ウ ロ グ	"	69.500	7.1	7.9	2.4	38.650	3.8	2.5	4.0	"	* 1 <sub>2</sub>	* 1 <sub>2</sub>	* 3 <sub>8</sub>	ク	* 1 <sub>2</sub>	* 1 <sub>2</sub>	* 1 <sub>8</sub>	米櫛	1.6	2.7	ク	亞鉛引鐵板	2.7	22°	22°	有	徑 6.0	1.8	1.6	1.6	ク	ク	6.4	6.0	1.55	1.55	5.350	4.300	ク	有	ク
三 久	"	62.200	7.1	7.0	4.3	37.650	4.3	3.0	5.2	"	* 1 <sub>2</sub>	* 1 <sub>2</sub>	* 3 <sub>8</sub>	ク	* 1 <sub>2</sub>	* 1 <sub>2</sub>	* 1 <sub>8</sub>	松	1.8	2.3	ク	ク	2.3	30°	39°	ク	2.9×2.3	1.8	1.65	1.65	4 角	ク	8.8	10.5	1.76	1.75	3.450	3.950	ク	ク	ク
旭 號	半自動	59.200	7.3	6.5	4.5	26.450	3.1	2.7	4.0	撫	1.6	1.5	—	撫	1.5	1.5	—	タモ	1.9	2.3	ク	鐵 板	2.0	45°	35°	ク	3.5×3.1	1.8	1.5	1.5	8 角	ク	3.6	3.6	1.77	1.77	3.550	2.750	ク	無	ク
柴 田	自 動	65.950	6.7	8.4	2.3	43.300	4.0	2.3	3.8	鍛鐵	* 1 <sub>5</sub>	* 1 <sub>5</sub>	* 3 <sub>6</sub>	鍛鐵	* 1 <sub>5</sub>	* 1 <sub>5</sub>	* 1 <sub>8</sub>	米松	1.9	3.5	ク	ク	3.3	30°	30°	無	徑 4.5	1.8	1.4	1.6	ク	ク	4.4	4.4	1.57	1.57	5.350	4.100	ク	有	ク
ヤンマー	"	74.440	7.2	5.3	6.8	36.100	4.1	3.2	3.8	"	* 1 <sub>2</sub>	* 1 <sub>2</sub>	* 3 <sub>8</sub>	ク	* 1 <sub>2</sub>	* 1 <sub>2</sub>	* 1 <sub>8</sub>	ク	3.9	1.9	ク	亞鉛引鐵板	3.0	34°	34°	有	徑 6.1	1.8	1.1	1.1	ク	ク	4.5	4.5	1.57	1.57	2.235	3.230	ク	無	ク
冷 商	"	66.850	6.6	5.0	5.0	38.820	4.0	2.7	4.2	鑄鐵	* 2.0	* 1	* 1 <sub>4</sub>	鑄鐵	* 2.0	* 1.0	* 1 <sub>4</sub>	ク	2.0	3.0	ク	鐵 板	2.5	32°	32°	ク	徑 6.0	1.8	1.3	1.3	ク	ク	4.4	4.4	1.42	1.42	5.400	4.900	ク	ク	ク
中 野	半自動	63.550	7.5	6.8	5.5	39.250	4.6	3.5	4.0	松	2.5	2.5	—	松	2.0	2.0	—	松	2.0	2.0	ク	ク	3.0	26°	26°	無	徑 5.5	2.0	1.6	1.6	4 角	ク	7.5	7.5	2.03	2.03	4.000	4.250	ク	ク	ク
アチャマ	自 動	50.130	8.7	7.3	4.3	29.400	8.9	3.8	7.6	栗	1.5	1.5	—	栗	2.0	2.0	ホゾ組	亞鉛引鐵板	2.0	30°	30°	ク	5×5	1.45	2.5	2.5	2.5	ク	4.0	5.0	1.48	1.45	3.100	3.700	ク	ク	ク				
渡 邊	半自動	72.850	6.3	4.2	7.4	32.450	4.2	2.6	3.6	蝦夷松	2.0	2.0	—	蝦夷松	2.0	2.0	ホゾ組	蝦夷松	2.0	32°	32°	有	徑 4.8	2.1	3.5	3.5	ク	ク	6.3	6.3	2.68	2.68	12.900	12.900	ク	有	ク				
篠 宮	自 動	119.930	9.4	6.2	6.5	31.550	3.4	4.2	5.1	栓	2.5	2.5	—	栓	2.1	1.9	—	ク	2.8	5.0	ボルト																				

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

1 2 3 4

## 第二表 風選裝置二開スル構造調査

機名	唐箕ノ種類	起風裝置												選別口												風速										
		起風制				吸風孔				送風孔				翼車				第一口				第二口														
		材	寸法	直徑	幅	調節裝置有無	形狀	寸法	調節裝置有無	材	寸法	直徑	長さ	幅	成枚數	直	長さ	幅	前	上或下	長さ	幅	前	上或下	長さ	幅										
間谷	主唐箕 亞鉛引鐵板	1.60	2.05	圓筒	無	圓	0.68	無	短形	2.15	0.56	木板	ガルト	3	0.95	0.38	2.00	0.20	下	0.80	1.45	2.15	無	1.25	上	0.25	0.73	2.15	有	4.3						
高本	仕上唐箕 第一 主唐箕 第二	2.05 1.30 2.30	1.05 2.30 0.80	〃	〃	〃	1.00	0.70	〃	1.05	0.70	木板	ガルト	4	1.20	0.45	0.95	F	0.45	0.80	1.05	0.65	1.70	下	0.20	0.85	1.05	無	2.55	同高	0.54	1.05	無	5.8		
野田	仕上唐箕	1.90 1.60	1.15 1.70	〃	有	矩形	0.5×0.7	無	〃	1.15	0.60	木板	ガルト	1.80	0.70	1.05	1.10	下	0.35	1.05	1.15	無	2.00	下	0.10	0.85	1.15	〃	2.25	0(同高)	0.95	1.75	無	4.4		
何田	仕上唐箕 第一 主唐箕 第二	1.20 0.85 1.00	2.05 1.35 2.05	〃	〃	無	0.75	〃	2.05	0.90	木板	ガルト	1.10	0.35	1.95	0.70	F	0.25	1.05	2.10	有	1.72	上	0.25	0.73	2.10	—	2.55	上	0.30	1.10	1.75	無	7.7		
寺坂	仕上唐箕 第一 主唐箕 第二	1.05 0.70	1.77 1.77	〃	無	圓	0.62	0.25	〃	—	—	木板	ガルト	4	1.00	0.38	1.73	0.45	下	0.35	1.42	1.85	有	0.20	上	1.30	0.45	0.62	有	4.1						
三勇	仕上唐箕 第一 主唐箕 第二	1.10 1.40 0.73	1.88 1.50 1.50	〃	〃	無	0.70	〃	1.88	0.60	木板	ガルト	4	1.05	0.40	1.75	0.43	F	0.32	1.50	1.88	有	1.90	0(同高)	0.46	1.88	〃	—	5.4							
トウロクタ	主唐箕 第二	1.60 0.80	1.70 1.70	〃	〃	無	0.85	〃	1.70	0.46	木板	ガルト	1.50	0.56	1.65	0.75	F	0.40	1.25	1.70	有	1.92	上	0.10	0.93	1.70	有	2.85	上	0.37	0.60	1.70	有	6.3		
三久	仕上唐箕 第二	1.20 1.60 0.82	1.88 1.70 1.70	〃	有	矩形	0.5×0.62	無	〃	1.88	0.50	木板	ガルト	3	1.00	0.36	1.80	0.85	F	0.20	0.55	1.88	有	1.35	0(同高)	0.55	1.88	—	—	5.2						
旭號	主唐箕 第一 主唐箕 第二	1.10 0.70	1.30 1.30	〃	〃	無	0.75	〃	1.30	0.35	木板	ガルト	3	0.65	0.25	1.78	0.20	下	0.10	1.30	1.83	有	1.75	上	0.15	1.45	1.83	—	3.10	上	0.40	0.45	1.83	—	4.3	
柴田	主唐箕 第一 主唐箕 第二	1.30 0.90	1.45 1.45	〃	〃	無	0.65	〃	1.45	0.55	木板	ガルト	4	1.20	0.45	1.30	0.85	下	0.25	1.15	1.15	有	1.80	上	0.25	0.65	1.45	—	2.45	上	0.50	0.60	1.45	無	4.5	
ナム一	主唐箕 第二	1.50 0.70	1.70 1.70	〃	有	無	0.70	〃	1.70	0.46	木板	ガルト	1.50	0.56	1.65	0.75	F	0.40	1.25	1.70	無	1.07	上	0.20	0.75	1.70	—	—	—	—	—	—	3.5			
冷商	仕上唐箕 第一 主唐箕 第二	0.95 1.27 0.80	1.90 1.45 1.45	カ	カ	カ	0.55	カ	カ	1.90	0.30	木板	釘	2	0.85	0.32	1.80	0.47	〃	0.63	1.90	有	1.15	0(同高)	0.72	1.90	有	1.75	同高	0.47	1.90	有	—	5.2		
中野	仕上唐箕 第一 主唐箕 第二	1.15 1.55 0.80	1.90 1.90 1.90	〃	有	無	0.60	カ	カ	1.95	0.25	木板	釘	2	1.00	0.37	1.80	0.70	上	0.10	1.30	1.95	有	2.00	上	0.60	0.93	1.95	有	2.75	同高	1.20	1.95	有	2.6	
アチャマ	仕上唐箕 第一 主唐箕 第二	1.20 1.50 0.70	2.00 1.70 1.70	〃	有	無	0.70	カ	カ	1.70	0.70	木板	釘	2	1.40	0.43	1.60	0.60	下	0.50	2.00	1.70	カ	2.50	上	0.26	0.95	1.70	カ	3.45	上	0.80	0.76	1.70	無	3.4
渡邊	仕上唐箕 第一 主唐箕 第二	0.95 1.27 0.80	1.90 1.45 1.45	カ	カ	カ	0.55	カ	カ	1.90	0.30	木板	釘	2	1.20	0.40	1.35	0.70	下	0.33	1.05	1.45	有	1.00	0(同高)	0.72	1.90	有	1.75	同高	0.47	1.90	有	—	4.3	
藤宮	仕上唐箕 第一 主唐箕 第二	1.20 0.60 1.30	1.15 1.16 0.90	カ	カ	カ	0.50	カ	カ	1.15	0.32	木板	ガルト	3	1.14	0.37	1.09	0.70	下	0.15	0.85	1.16	カ	1.50	下	0.10	0.90	1.16	カ	2.40	同高	0.62	1.16	無	2.8	
丸富	仕上唐箕 第一 主唐箕 第二	1.15 1.30 1.45	1.15 0.92 1.02	カ	カ	カ	0.60	カ	カ	1.15	0.50	木板	ガルト	2	1.08	0.33	1.08	0.65	下	0.20	0.92	1.15	カ	1.57	下	0.20	0.45	1.15	カ	2.17	下	0.20	1.00	1.15	カ	5.2
齋啓	仕上唐箕 第一 主唐箕 第二	1.25 1.20 1.45	1.30 1.20 1.60	カ	カ	カ	0.58	カ	カ	1.25	0.43	木板	ガルト	3	1.10	0.45	1.40	0.70	下	0.22	1.15	1.23	無	2.00	上	0.65	0.80	1.23	無	3.05	下	0.06	1.15	1.23	無	3.8
模範製造	仕上唐箕 第一 仕上唐箕 第二 主唐箕 第三	0.80 1.30 1.55	1.65 1.65 1.35	カ	カ	カ	0.35	カ	カ	1.60	0.30	木板	ガルト	4	1.10	0.40	1.90	0.72	上	0.05	1.15	2.00	有	2.35	上	0.10	0.47	0.82	—	—	—	—	—	—	3.4	
三徳	仕上唐箕 第一 主唐箕 第二	1.05 1.33 0.90	1.65 1.15 1.10	カ	カ	カ	0.63	カ	カ	1.60	0.32	木板	ガルト	2	1.15	0.40	1.50	0.68	上	0.35	1.05	1.15	カ	2.15	上	0.50	0.60	2.20	有	—	—	—	—	—	3.4	
セシケ	仕上唐箕 亞鉛引鐵板	0.49 1.20	1.56 1.10	カ	カ	カ	0.43×0.54	有	半圓	1.56	0.22	木板	ガルト	4	1.40	0.48	0.40	1.60</td																		



第三表 節別装置二關スル構造調査

機名	重量 (t)	萬石ノ主體						漏斗						萬石																						
		寸法(尺)			使用材料及寸法(寸)			構成	寸法(尺)			材料		勾配(%)		落口 大さ(寸)	落口 閉鎖装置	萬石ノ型式				寸法(尺)				料金(金銭)			細目ノ大きさ(一寸中ノ目数)				鋼張装置		傾斜装置	
		高	幅	長	柱	枠	枠臺		高	幅	長	前面	側面	幅	長			第一	第二	第三	第四	第一	第二	第三	第四	第一	第二	第三	第四	第一	第二					
圓谷	7,720	4.90	2.30	3.00	(シホダ) 1.1×1.0 (シホダ) 1.1×1.0	無	ホゾ組	0.45	2.00	0.77	シホダ	37°	90°	0.10	2.00	原式スパニングニコリ自鎖調節	S.	上 2.43×1.95 下 0.75×1.95	2.10×1.95	—	—	鋼	第一	上 24F 下 25F	11(2.0) 6.5(19.8) 4.5(6.5)	7.5(全)	—	—	基	無	—	—	有	有		
高木	7,800	5.80	2.25	3.70	(松) 1.4×1.2 (松) 1.5×1.1	無	ホゾ組	0.55	1.80	1.20	杉	45°	90°	0.25	1.80	原式	S.	上 2.80×1.90 下 0.80×1.90	2.80×1.90	—	—	鋼	第一	上 24F 下 25F	7(28.0) 5.5(8.0)	7.5(全)	—	—	基	無	—	—	偏及ヒヨク移動ニヨル	偏及ヒヨク移動ニヨル		
野田	18,250	5.00	2.80	4.40	(松) 1.5×1.2 (松) 1.0×0.9 (松) 1.2×1.5	無	ホゾ組	0.60	2.70	1.70	紅松	33°	50°	0.15	1.75	抽斗式	St.	4.25×2.10	2.90×2.10	2.70×2.10	小米拔 2.30×2.10	鋼	第一	上 24F 下 25F	12.5(3.5) 6.5(19.5) 5(10.0)	6.0(全)	7(全)	9(16.0)	全	無	無	有	有			
何田	8,000	4.90	1.68	4.00	(シホダ) 1.2×1.2 (シホダ) 1.1×1.1	無	ホゾ組	0.37	1.45	1.05	シホダ	40°	90°	0.14	1.45	抽斗式	St-S.	上 2.10×1.30 下 1.05×1.30	2.10×1.30	小米拔 1.80×1.30	2.10×1.30	鋼	第一	上 24F 下 25F	10(1.0) 6(19.0) 5(9.3)	8.5(18.5)	9(全)	上 24F 下 25F	10(1.5) 7.5(18.5)	無	無	有	有			
寺阪	16,000	4.80	2.80	4.20	(松) 1.5×1.5 (松) 1.5×1.5	無	ホゾ組	0.50	2.65	1.65	松	30°	45°	0.10	1.63	抽斗式	St.	3.70×1.90	2.70×1.90	2.43×1.90	小米拔 2.00×1.90	第一	上 24F 中 25F 下 26F	8.5(1.0) 6(19.7) 5.5(10.5)	10(8.0)	7(全)	9.5(全)	無	無	有	有					
三勇	9,750	5.00	2.30	3.40	(梅) 1.6×1.1 (梅) 0.5×2.1	無	ホゾ組	0.70	2.55	1.76	梅	35°	55°	0.19	1.65	抽斗式	S.	2.90×1.80	小米拔 2.05×1.80	2.80×1.80	—	鋼	第一	上 24F 第二	7(18.5)	9(全)	上 24F 下 25F	10(2.3) 8(20.0)	—	有	有	有				
トウロク	16,500	4.50	2.70	3.30	(松) 1.4×1.4 (松) 0.7×1.1 (松) 1.4×2.4	ホゾ組	0.63	2.70	1.65	松	40°	50°	0.09	1.60	抽斗式	S.	2.78×1.95	小米拔 2.32×1.95	2.50×1.95	—	鋼	第一	上 24F 第二	14(3.0)	9(全)	上 24F 下 25F	13(3.0) 6.5(22.5)	—	有	無	有	無				
三久	9,600	5.30	2.80	3.50	(松) 1.4×1.4 (松) 0.7×1.1	無	ホゾ組	0.63	2.70	1.65	松	40°	50°	0.09	1.60	抽斗式	S.	2.78×1.95	小米拔 2.32×1.95	2.50×1.95	—	鋼	第一	上 24F 第二	14(3.0)	9(全)	上 24F 下 25F	13(3.0) 6.5(22.5)	—	有	無	有	無			
旭號	7,450	4.50	2.10	4.10	(松) 1.4×1.2 (松) 1.1×1.1 (松) 1.5×1.1	ホゾ組	0.63	2.00	1.65	杉	38°	56°	0.12	1.15	抽斗式	S.	3.45×1.40	小米拔 2.00×1.40	2.70×1.40	—	鋼	第一	上 24F 第二	8(2.0)	9(全)	上 24F 下 25F	8(1.0) 7(19.5)	—	無	無	有	有				
柴田	9,600	5.30	2.80	3.50	(松) 1.4×1.4 (松) 0.7×1.1	無	ホゾ組	0.63	2.70	1.65	松	40°	50°	0.09	1.60	抽斗式	S.	2.78×1.95	小米拔 2.32×1.95	2.50×1.95	—	鋼	第一	上 24F 第二	14(3.0)	9(全)	上 24F 下 25F	13(3.0) 6.5(22.5)	—	有	無	有	無			
サンマー	14,900	4.90	2.30	3.90	(梅) 1.7×1.2 (梅) 1.2×1.2 (梅) 1.2×1.2 (伸縮調節)	ホルト及 ホゾ組	0.65	2.30	1.51	杉	40°	60°	0.09	1.57	抽斗式	St.	3.25×1.80	2.05×1.80	1.35×1.80 小米拔 2.05×1.80 (移動網)	—	鋼	第一	上 24F 中 25F 下 26F	9.5(2.2) 6.5(18.0) 5(11.8)	10.5(1.1) 7(18.5)	6.5(全)	9.5(全)	無	無	有	有					
冷蔵	10,950	5.20	2.30	2.60	(梅) 1.4×1.4 (梅) 1.4×1.4 (梅) 1.4×1.4	ホゾ組	0.65	2.20	1.35	松	44°	76°	0.12	1.90	抽斗式	S.	2.85×1.90	小米拔 2.25×1.90	2.25×1.96	—	鋼	第一	上 24F 中 25F 下 26F	14(3.0)	9.5(全)	上 24F 中 25F 下 26F	11(3.2) (小米拔) 7.5(18.2)	—	有	有	有	無				
中野	15,000	4.60	2.50	4.30	(松) 1.3×1.2 (松) 1.3×1.2	無	ホゾ組	0.60	2.50	1.50	樺	40°	53°	0.08	1.70	抽斗式	St.	3.50×2.00	2.70×2.00	2.70×2.00 小米拔 2.00×2.00	—	鋼	第一	上 24F 第二	9(2.6)	6(17.0)	上 24F 中 25F 下 26F	7.5(24.0)	9.5(全)	無	無	有	有			
アツナマ	4,450	6.25	1.50	3.10	(松) 1.2×1.4 (松) 1.4×1.4	無	ホゾ組	0.78	1.59	1.38	杉	38°	68°	0.12	0.99	抽斗式	S.	2.70×1.00	小米拔 1.00×1.00	1.60×1.00	—	鋼	第一	上 24F 第二	7(15.0)	10(全)	上 24F 中 25F 下 26F	8(2.0)	—	無	無	無	有			
波速	11,500	4.90	2.40	2.95	(天壽) 1.6×1.0 (天壽) 1.8×0.5	無	ホルト組立及 ホゾ組	0.65	2.80	1.75	檜	35°	53°	0.19	1.85	抽斗式	S.	2.92×1.80	小米拔 1.60×1.80	2.36×1.80	—	鋼	第一	上 24F 第二	9(4.6)	9(全)	上 24F 中 25F 下 26F	10(4.7) 6(24.0)	—	有	有	有	有			
諸宮	10,230	7.40	2.10	4.70	(松) 2.5×1.1 (松) 1.9×0.7	無	木ナダ立	0.60	1.25	0.75	松	37°	90°	0.11	1.25	分鋼ト檜 杆トニコリ 自鎖調節	S.	上 3.80×1.70 下 2.00×1.70	小米拔 2.50×1.70	2.90×1.70	—	鋼	第一	上 24F 中 25F 下 26F	7(25.0)	9(全)	上 24F 中 25F 下 26F	8(全)	—	無	無	無	有			
丸富	21,450	8.40	2.20	5.30	(松) 2.4×1.4 (松) 2.3×1.3	無	木ナダ立	0.65	1.87	0.83	松	43°	66°	0.22	1.83	星形 振動式 (支子)	St.	上 3.75×1.83 下 1.75×1.83	小米拔 1.65×1.83	3.15×1.83	—	鋼	第一	上 24F 第二	8.5(2.5)	8.5(全)	上 24F 中 25F 下 26F	7.5(29.0) 5.5(16.5)	8(全)	—	無	無	有			
齊啓	32,850	7.40	2.45	6.50	(米松) 1.9×1.9 (米松) 1.9×1.9 (米松) 1.8																															

#### 第四表 昇降及輸送裝置ニ關スル構造調査

( A .....一個ノ框内ニ一個ノエレベーター備ヘタルモノ

R ..... 一個ノ框内ニ各獨立セル二個ノエレベーター備ヘタルモノ

BS ..... 一個ノ框内二個ノエレベーターを備フルモ各エレベーターハ同一軸ニヨリ運轉キラルモノ

PC……………一個の瓶内に二種類の品を貯めておき、それを同時に一箱に詰めます。

戰歎 | 沢、一ノ内三二列ノハタトチ取付タル一本ノベルトチ有スルモノ  
BD | 一ノ内三二列ノハタトチ取付タル一本ノベルトチ有スルモノ

參印：葛石附屬；翻譯：江波等

力 傳 達 裝 置 二 關 ス ル 構 造 調 査

副 裝 置												軸												輸 送 裝 置(コンベヤー)																	
轉 數		軸 受				調速器 ノ有無	節 別 裝 置				昇 降 裝 置(エレベーター)												輸 送 裝 置(コンベヤー)																		
主 唐 箕	仕上 唐箕	主 唐 箕	仕上唐箕	傳達法	直徑 (吋)	迴轉數	行程 (吋)	軸承	粗	粗玄米	批	米	粗	粗玄米	批	米	粗	粗玄米	批	米	粗	粗玄米	批	米	粗玄米	批	米														
第一	第二	初唐箕	第二						粗	粗玄米	批	米	粗	粗玄米	批	米	粗	粗玄米	批	米	粗	粗玄米	批	米	粗玄米	批	米														
766	—	366	—	球入	—	球入	無	ロープ	5/8	366	1 1/2	球入	ベルト	ベルト	ベルト	ベルト	3/4	3/4	3/4	3/4	945	245	252	252	球入	球入	球入	—	5/8	5/4	—	574	392	—	球入球入	—					
545	882	248	—	同	球入	同	同	同	同	同	同	同	同	—	同	同	—	193	193	—	193	同	同	—	同	—	—	—	—	—	—	—	—	—							
314	—	626	—	同	—	同	同	—	—	ロープ	ロープ	—	—	11/16	11/16	—	—	183	214	—	—	同	同	—	—	ロープ	ロープ	鎖	5/8	5/8	5/8	291	206	518	並メタル	並メタル	並メタル				
885	1226	1226	—	同	球入	同	同	拿商車	1/4	201	—	球入	ベルト	ベルト	ベルト	ベルト	5/8	5/8	5/8	5/8	296	296	—	201	同	同	—	球入	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
672	965	646	—	同	同	同	手動	ロープ	5/8	646	5/16	同	ロープ	—	—	—	3/4	3/4	3/4	3/4	216	202	—	—	同	同	—	—	ロープ	—	—	—	—	376	—	—	—	—			
540	1120	—	—	同	同	—	有	—	—	—	—	—	ロープ	同	—	—	—	11/16	11/16	—	—	224	224	—	—	同	同	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
402	490	507	—	同	同	球入	同	—	—	—	—	—	齒車	同	—	—	—	5/8	5/8	—	—	175	175	—	—	同	同	—	—	—	ロープ	ロープ	—	5/8	5/8	—	183	255	—	球入球入	—
394	507	—	—	同	同	—	無	—	—	—	—	—	同	ロープ	—	—	—	5/8	5/8	—	—	210	210	—	—	同	同	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
578	578	—	—	同	同	—	有	—	—	—	—	—	ロープ	同	—	—	—	3/4	3/4	—	—	226	226	—	—	並メタル	並メタル	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
419	680	—	—	同	同	—	同	—	—	—	—	—	同	同	—	—	—	5/8	5/8	—	—	284	284	—	—	球入球入	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
418	805	905	—	同	同	球入	無	—	—	—	—	—	齒車	ベルト	—	—	—	3/4	3/4	—	—	204	204	—	—	並メタル	並メタル	—	—	ベルト	—	—	5/8	—	—	241	—	—	球入	—	
440	730	780	—	同	同	同	有	—	—	—	—	—	ベルト	同	—	—	—	5/8	5/8	—	—	248	248	—	—	球入球入	—	—	同	—	—	3/4	—	—	474	—	—	同	—		
517	1140	790	—	同	同	同	無	—	—	—	—	—	同	—	—	—	—	5/8	5/8	—	—	315	—	—	—	同	—	—	同	—	ベルト	3/4	3/4	—	490	—	396	同	—	球入	—
575	—	575	—	同	—	同	同	—	—	—	—	—	同	ベルト	—	—	—	3/4	3/4	—	—	132	132	—	—	並メタル	並メタル	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
526	—	—	—	並メタル	—	—	同	—	—	—	—	—	ロープ	—	—	—	—	3/4	3/4	—	—	189	—	—	—	同	—	—	ロープ	—	—	3/4	—	—	165	—	—	並メタル	—		
478	410	484	並メタル	同	並メタル	並メタル	同	ベルト	3/4	323	9/4	並メタル	ベルト	ベルト	—	—	1	1	—	—	120	120	—	—	並メタル	同	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
535	—	534	球入球入	—	球入	同	同	同	—	230	11/2	同	同	—	—	1	1	—	—	126	126	—	—	同	同	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
491	1305	503	並メタル	並メタル	並メタル	並メタル	同	—	—	—	—	—	同	同	—	—	1	1	—	—	120	131	—	—	同	同	—	—	—	ベルト	—	—	3/4	—	—	223	—	—	並メタル	—	
700	—	766	—	球入	—	球入	同	—	—	—	—	—	ベルト	鎖	—	—	3/4	3/4	—	—	233	233	—	—	球入球入	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
767	1014	1172	—	同	球入	同	同	—	—	—	—	—	同	齒車	—	—	5/8	5/8	—	—	249	249	—	—	並メタル	並メタル	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
711	—	1091	—	同	—	同	同	—	—	—	—	—	ロープ	同	—	—	5/8	5/8	—	—	226	230	—	—	同	同	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
1061	1061	1061	—	同	球入	同	同	拿商車	1/4	286	11/2	球入	ベルト	ベルト	齒車	—	3/4	3/4	—	—	345	345	—	—	286	球入球入	—	球入	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
495	575	1015	—	同	同	同	同	—	—	—	—	—	齒車	ロープ	—	—	5/8	5/8	—	—	330	234	—	—	同	同	—	—	ロープ	—	—	—	—	—	305	—	—	球入	—		
513</td																																									

## 第五表 動力傳達裝置二關

# 次運轉試驗成績

主 唐 箕 第 三 口						碎 米 受						仕 上 唐 箕 第 一 口 節 下						仕 上 唐 简 第 二 口						仕 上 唐 简 第 三 口																			
量	重 量 百 分 比 (%)						重 量 百 分 比 (%)						重 量 百 分 比 (%)						重 量 百 分 比 (%)						重 量 百 分 比 (%)																		
	全重量		重 量		百 分 比 (%)		全重量		重 量		百 分 比 (%)		全重量		重 量		百 分 比 (%)		全重量		重 量		百 分 比 (%)		全重量		重 量		百 分 比 (%)														
	玄米	穀	粃	屑米	碎米	稃	(kg)	玄米	穀	粃	屑米	碎米	稃	(kg)	玄米	穀	粃	屑米	碎米	稃	(kg)	玄米	穀	粃	屑米	碎米	稃	(kg)	玄米	穀	粃	屑米	碎米	稃									
0	—	—	0.51	—	—	99.49	—	—	—	—	—	—	—	7.065	87.70	—	—	11.60	0.64	0.06	0.730	46.30	2.99	4.99	43.16	1.42	1.14	0.026	—	—	20.83	16.67	16.67	45.83	4.680	41.00	48.61	3.12	1.85	0.62	4.79		
0	1.04	7.05	2.08	0.52	0.73	88.59	—	—	—	—	—	—	—	2.440	89.13	—	—	7.70	3.08	0.08	2.965	75.40	—	—	22.34	2.06	0.21	0.115	—	—	—	—	2.70	97.30	4.010	52.76	40.40	0.98	1.21	0.34	4.31		
0	—	—	1.82	—	—	98.18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9.703	76.37	4.41	2.39	14.93	0.60	1.31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.465	56.01	36.20	1.92	0.51	0.68	4.68
0	—	3.01	2.91	1.91	0.30	91.87	3.690	88.84	—	0.30	8.55	0.58	17.3	17.650	93.25	—	—	6.36	0.34	0.05	0.826	67.84	9.42	3.52	11.31	3.89	4.02	—	—	—	—	—	—	—	—	2.930	56.52	35.59	2.20	0.96	0.67	4.07	
0	—	—	4.51	0.10	0.20	95.19	1.475	76.95	—	—	15.60	3.31	4.14	3.346	89.27	—	—	10.07	0.63	0.03	0.185	19.88	10.53	10.53	45.61	9.36	4.09	0.014	—	—	15.83	—	—	84.62	3.453	38.12	55.89	1.25	0.95	0.30	3.49		
0	0.41	1.12	2.55	0.31	0.20	95.41	2.310	86.62	—	—	4.25	1.30	7.83	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.535	72.92	15.76	0.73	3.07	0.40	7.11					
0	—	—	1.21	—	—	98.79	3.999	85.98	—	0.34	7.05	3.50	3.13	—	—	—	—	—	—	—	1.315	76.92	4.19	1.07	7.24	3.35	7.24	—	—	—	—	—	—	—	—	3.211	55.50	35.88	2.20	0.60	0.47	5.35	
0	—	—	0.10	—	—	99.90	3.055	80.82	—	0.43	8.43	5.72	4.60	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.283	59.88	24.88	3.33	2.67	1.24	8.00					
0	—	—	0.30	—	—	99.70	2.928	69.41	—	—	9.59	5.34	15.66	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.070	58.02	35.54	1.07	1.30	0.37	3.71					
0	—	1.00	0.50	—	—	99.50	3.905	79.64	—	1.79	6.99	5.23	6.35	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.649	50.55	33.71	7.02	1.29	0.95	6.48						
0	—	1.21	0.80	—	—	99.20	2.259	62.20	—	—	20.15	5.87	11.78	—	—	—	—	—	—	—	1.240	26.55	1.63	19.71	43.97	6.76	1.39	0.050	—	—	12.24	34.69	6.12	46.94	4.440	44.63	42.62	2.17	1.37	0.43	8.77		
0	—	1.11	2.91	—	0.50	95.59	2.791	79.58	0.44	—	12.25	3.73	4.01	—	—	—	—	—	—	—	2.987	82.08	4.04	0.88	9.54	2.68	0.78	1.456	61.45	7.16	2.69	14.39	1.56	12.76	3.625	62.43	25.93	1.70	1.98	0.59	7.36		
0	—	—	4.55	—	0.40	93.83	0.578	79.96	0.72	—	4.11	4.29	10.91	—	—	—	—	—	—	5.282	72.28	8.89	1.92	11.69	1.31	3.92	—	—	—	—	—	—	—	4.674	55.52	38.60	1.19	2.04	0.30	2.34			
0	—	11.12	1.72	—	0.51	96.67	2.690	87.71	0.95	0.30	3.71	6.24	1.10	—	—	—	—	—	—	0.725	87.61	5.76	2.74	1.15	2.16	0.58	0.120	—	—	4.24	—	2.54	93.22	1.068	33.81	46.67	4.00	0.95	3.14	11.43			
0	—	—	1.54	—	—	98.46	3.330	78.31	1.83	0.76	2.44	12.22	4.43	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.780	75.13	11.69	0.21	0.64	2.66	9.67					
0	6.89	—	2.13	0.65	0.96	78.25	1.019	52.47	2.06	1.03	8.24	11.34	24.85	0.461	82.60	—	—	8.37	7.71	1.32	0.288	23.02	1.89	12.45	30.19	24.53	7.92	0.454	6.94	3.47	1.39	1.16	1.39	85.65	2.793	66.18	15.08	1.91	3.55	3.37	9.91		
0	—	—	8.16	—	—	91.84	10.945	80.60	—	—	9.90	7.68	1.82	1.615	39.29	—	—	45.24	15.48	—	1.020	41.11	—	2.54	44.57	10.76	1.02	0.265	—	—	23.53	—	27.45	49.02	4.736	44.71	41.49	2.04	1.50	1.53	8.73		
0	—	—	0.52	—	3.62	95.86	1.180	71.01	—	—	9.25	18.94	0.79	—	—	—	—	—	—	—	3.180	76.43	11.18	2.08	7.01	3.01	0.29	0.201</td															

注意 野田トウロク中野瑞光等ニ於テハ仕上磨筑第二口ト第三口ノ排出物ハ混合セシヲ以テ便宜第二口ニ合併記入セリ

第六表

第

機 名	全時間	正味時間	無負荷 馬力	負荷 馬力	全仕上米量	效 率						仕上米再選別重量百分比 (%)						仕上米 一升重 量 (%)	玄米肌 搗程度 (%)	検 査 等級	穀 唐 箕 第 二 口						採集 (t)								
						每時 仕上米 容量(石) 重量(t)				上玄米 容量(石) 重量(t)		每時每馬力上玄米 容量(石) 重量(t)				重量百分比 (%)																			
						上玄米 容量(石) 重量(t)	穀 稻 粬 粃 屑米 碎米 秤	上玄米 容量(石) 重量(t)	穀 稻 粬 粃 屑米 碎米 秤	上玄米 容量(石) 重量(t)	穀 稻 粬 粃 屑米 碎米 秤	上玄米 容量(石) 重量(t)	穀 稻 粬 粃 屑米 碎米 秤	上玄米 容量(石) 重量(t)	穀 稻 粬 粃 屑米 碎米 秤	上玄米 容量(石) 重量(t)	穀 稻 粬 粃 屑米 碎米 秤	上玄米 容量(石) 重量(t)	穀 稻 粬 粃 屑米 碎米 秤	上玄米 容量(石) 重量(t)	穀 稻 粬 粃 屑米 碎米 秤	上玄米 容量(石) 重量(t)	穀 稻 粬 粃 屑米 碎米 秤	上玄米 容量(石) 重量(t)	穀 稻 粬 粃 屑米 碎米 秤										
關 谷	28'03"	22'19"	0.84	2.60	3.1346	124.202	7.0782	279.874	6,8763	274.285	2.6447	105.494	99.07	0.74	0.05	0.10	0.03	0.01	391.4	中	四 等	—	—	—	—	—	—	—	—	1.00					
高 木	26'02"	19'19"	0.75	2.92	3.1298	124.240	8.4274	337.457	8,3400	333.600	2.8562	114.247	99.00	0.06	—	0.92	0.02	0.01	394.5	中	三 等	—	—	—	—	—	—	5.980	1.48	31.39	22.88	0.89	0.71	42.66	1.00
野 田	22'55"	16'21"	0.70	3.32	3.1734	126.152	9.5098	377.020	9,3000	370.500	2.8012	111.596	98.58	0.80	—	0.57	0.05	0.00	391.0	中	三 等	—	—	—	—	—	—	1.105	—	9.32	34.95	5.13	0.93	49.62	1.00
河 田	45'44"	36'55"	0.70	2.75	2.6655	105.204	4.9442	195.030	4,8752	192.338	1.7728	69.941	98.89	0.56	0.06	0.45	0.04	0.00	390.1	中	三 等	—	—	—	—	—	—	3.638	18.86	43.42	14.15	8.68	2.40	12.50	1.00
寺 阪	29'49"	21'21"	1.24	3.06	3.1651	126.982	7.6510	309.820	7,4961	300.400	2.4497	98.170	98.69	0.38	0.12	0.79	0.02	0.01	393.5	中	四 等	—	—	—	—	—	—	8.970	—	12.57	13.03	3.54	0.72	70.14	1.00
三 勇	26'51"	19'43"	0.64	2.72	3.2861	129.722	8.3149	329.760	8,1531	325.440	2.9975	119.647	98.94	0.13	—	0.73	0.10	0.10	391.0	中	五 等	—	—	—	—	—	—	3.507	26.04	29.78	18.39	6.42	0.92	18.45	1.00
ト ウ ロ ク	22'42"	17'54"	1.09	2.86	3.2138	127.172	8.2378	325.820	8,0680	319.900	2.8210	111.853	98.57	0.41	0.02	0.87	0.12	0.01	389.2	中	四 等	—	—	—	—	—	—	2.005	6.99	27.47	35.76	5.99	4.25	19.53	1.00
三 久	22'02"	16'01"	1.14	2.94	3.3285	130.797	9.6863	380.508	9,3799	371.988	3.1904	126.527	97.84	0.43	0.07	1.37	0.18	0.11	386.9	中	四 等	—	—	—	—	—	—	2.395	3.01	20.15	33.39	1.91	3.10	38.44	1.00
旭 號	40'32"	31'10"	1.70	2.67	3.2367	126.779	5.7812	223.340	5,6042	216.743	2.0990	81.177	97.52	0.73	0.14	1.11	0.17	0.33	383.1	串	五 等	—	—	—	—	—	—	0.705	5.02	14.19	12.15	3.77	1.77	63.10	1.00
柴 田	30'47"	24'38"	0.94	2.84	3.3608	131.819	7.0944	277.877	6,7619	269.263	2.3810	94.811	97.09	0.58	0.16	1.76	0.28	0.14	386.4	中	不 合 格	—	—	—	—	—	—	3.790	1.65	8.86	40.51	1.27	3.54	44.18	1.00
ナ ジ マ	33'16"	25'33"	0.83	2.40	3.2846	130.347	6.5075	257.974	6,3493	253.543	2.6455	105.642	98.47	0.62	0.06	0.77	0.08	0.01	391.1	中	五 等	—	—	—	—	—	—	10.541	0.22	2.60	4.61	0.41	0.09	92.07	1.00
冷 商	26'05"	21,14"	0.90	2.94	3.1536	125.422	7.0135	279.020	6,8840	275.000	2.3415	93.537	98.61	0.54	0.09	0.71	0.05	0.01	392.2	中	五 等	—	—	—	—	—	—	1.269	7.83	34.45	24.78	5.92	2.40	24.62	1.00
申 野	45'15"	36'59"	0.82	2.32	3.1271	125.152	4.5517	181.365	4,4193	177.563	1.9049	76.536	98.10	1.03	0.03	0.73	0.11	0.00	394.5	中	不 合 格	—	—	—	—	—	—	4.050	3.99	50.74	15.63	7.27	2.06	20.32	1.00
ア ナ ヤ マ	1°41'03"	1°11'42"	0.36	0.50	1.5997	63.687	1.0066	39.113	0.9467	37.560	1.8934	75.120	96.16	1.86	0.31	1.45	0.21	0.02	391.0	中	五 等	—	—	—	—	—	—	7.130	20.85	37.51	13.10	1.23	1.82	25.50	1.00
渡 邊	37'59"	28'15"	0.36	1.41	3.2786	128.875	5.9162	230.186	5,6691	224.843	4.0206	159.463	97.51	0.14	—	1.32	0.92	0.10	389.4	多	四 等	—	—	—	—	—	—	10.500	1.99	10.20	1.99	1.05	1.07	83.71	1.00
篠 宮	38'15"	28'58"	0.59	1.75	3.2087	126.787	5.6624	223.370	5,6160	220.890	3.2091	126.223	99.08	0.14	0.02	0.63	0.12	0.01	388.0	多	五 等	1.130	—	16.90	19.72	—	—	63.38	—	—	—	—	—	—	1.00
丸 富	13'47"	25																																	

運 転 試 驗 成 績

主 唐 箕 第 三 口						碎 米 受						仕 上 唐 箕 第 一 口 筛 下						仕 上 唐 箕 第 二 口						仕 上 唐 箕 第 三 口						雜 物											
重量 百 分 比 (%)						重量 百 分 比 (%)						重量 百 分 比 (%)						重量 百 分 比 (%)						重量 百 分 比 (%)						重量 百 分 比 (%)											
玄米	穀	粬	屑米	碎米	稃	全重量 (kg)	玄米	穀	粬	屑米	碎米	稃	全重量 (kg)	玄米	穀	粬	屑米	碎米	稃	全重量 (kg)	玄米	穀	粬	屑米	碎米	稃	全重量 (kg)	玄米	穀	粬	屑米	碎米	稃								
—	—	0.80	—	—	99.20	—	—	—	—	—	—	—	1.247	87.22	—	—	6.03	6.59	0.16	3.135	85.34	2.22	0.96	8.61	2.60	0.26	—	—	—	—	—	—	4.740	42.30	47.63	1.08	0.44	0.08	8.46		
—	0.71	0.91	—	—	98.39	—	—	—	—	—	—	—	2.745	91.24	—	—	7.33	1.36	0.07	1.747	84.73	—	—	13.30	1.68	0.29	0.024	—	—	—	8.33	—	—	91.67	4.046	37.45	55.40	2.28	0.80	0.63	3.43
—	—	1.11	—	—	99.89	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.995	85.55	0.79	0.36	9.43	3.09	0.78	—	—	—	—	—	—	2.567	57.37	32.69	3.19	1.16	0.68	4.91		
—	—	1.40	—	0.30	98.29	2.254	82.76	—	—	4.44	6.31	6.49	4.360	95.32	—	—	3.56	1.03	0.09	0.985	72.21	4.34	1.96	12.81	3.00	5.68	—	—	—	—	—	—	3.666	58.50	32.89	0.71	0.41	0.60	6.88		
—	—	2.75	—	0.20	97.05	0.555	€4.34	—	—	14.52	10.66	10.48	0.650	87.33	—	—	9.12	3.40	0.15	0.439	24.42	1.16	12.79	49.09	4.42	8.14	—	—	—	—	—	—	3.158	63.28	30.55	0.64	0.35	0.23	4.95		
0.12	0.36	1.02	0.05	0.07	98.38	1.220	76.51	0.33	0.91	10.17	4.96	7.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.723	62.40	26.74	2.45	1.79	0.30	6.32		
—	—	2.81	0.10	0.40	96.69	1.924	85.45	—	—	7.30	5.68	1.56	—	—	—	—	—	—	0.400	56.39	6.27	1.75	22.81	9.02	3.76	—	—	—	—	—	—	—	1.820	59.79	29.73	2.13	2.30	2.41	3.65		
—	—	0.40	—	—	99.60	2.082	84.63	—	—	6.94	4.67	3.76	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.910	70.67	19.46	1.29	1.60	0.87	6.12			
—	—	1.81	0.10	0.20	97.89	2.190	87.37	—	0.74	3.18	3.87	4.84	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.226	45.20	42.08	2.02	1.33	0.96	8.40			
—	0.30	0.30	—	0.10	99.30	3.232	80.85	—	—	10.99	3.74	4.42	—	—	—	—	—	0.853	35.52	5.84	4.87	47.45	4.75	1.58	0.095	—	—	5.38	25.81	4.30	64.51	4.985	52.40	40.76	1.29	0.83	0.52	4.20			
—	7.34	11.87	0.01	1.21	78.57	1.715	85.13	—	—	8.63	3.91	2.33	—	—	—	—	—	3.305	93.64	1.82	0.15	3.30	0.70	0.39	0.130	14.29	—	7.94	30.16	32.54	15.08	3.599	63.19	31.07	1.18	2.03	0.53	2.00			
—	—	0.10	—	0.10	99.80	2.050	66.60	1.52	1.18	8.79	15.23	6.68	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.019	51.93	26.47	4.88	4.36	4.04	8.33				
1.50	4.37	1.85	0.18	0.21	91.89	0.580	46.92	—	—	7.21	15.99	29.88	0.159	43.87	—	—	25.81	28.39	1.94	0.387	37.34	—	2.87	36.03	19.58	4.18	0.320	21.60	—	0.64	1.27	4.46	71.34	2.044	61.46	11.28	3.73	1.96	4.18	17.38	
—	5.53	6.74	—	0.70	87.02	0.380	—	—	—	22.76	30.89	46.34	0.540	24.14	—	0.95	29.66	44.68	0.57	3.055	72.34	—	1.55	13.35	12.53	0.23	0.498	14.29	—	5.03	12.07	24.35	44.27	5.100	36.93	45.99	4.14	1.17	1.90	9.87	
—	2.10	1.30	—	—	96.59	0.475	54.64	—	—	17.93	25.32	2.11	—	—	—	—	—	2.499	81.20	8.64	2.85	3.01	4.18	0.12	0.373	22.31	13.77	14.60	6.34	8.54	34.44	4.380	44.92	37.86	3.25	1.32	1.43	11.22			
—	—	0.30	—	—	99.70	0.740	61.08	—	—	9.23	14.63	15.06	0.958	61.90	0.42	1.06	24.34	10.58	1.69	0.372	58.06	2.50	4.72	20.56	8.06	6.11	0.095	—	—	—	3.23	1.08	95.70	1.660	52.11	30.67	2.29	0.99	1.24	12.70	
—	—	1.31	—	0.30	98.39	1.780	70.46	—	—	4.07	10.98	14.49	—	—	—	—	—	2.715	55.66	—	0.29	23.96	12.53	7.56	—	—	—	—	—	—	—	2.270	68.13	14.96	4.31	2.57	1.69	8.34			
—	—	1.31	—	—	98.69	2.725	83.33	—	0.07	6.78	6.42	3.39	—	—	—	—	—	4.820	91.22	—	0.15	5.62	2.86	0.15	0.305	24.92	2.99	4.65	24.58	23.59	19.27	3.100	69.98	19.35	1.27	2.12	0.98	6.30			

第七表 第二次

機 名	全時間	正味時間	無負荷 馬力	負荷 馬力	全仕上米量		效 程						仕上米再選別重量百分比						仕上米一升重 量(g)	玄米肌	檢 查	穀 唐 箕 第二口						主 唐 箱 第二口						主 探集量 玄米						
							每時 仕上米			每時 上玄米			每時每馬力上玄米			穀			唐			箕			第二口			主												
					容量(石)		重量(t)		容量(石)		重量(t)		容量(石)		重量(t)		上玄米		穀		批		屑米		碎米		釋		全重量(t)		重量百分比(%)									
					容 量(石)	重 量(t)	容 量(石)	重 量(t)	容 量(石)	重 量(t)	容 量(石)	重 量(t)	容 量(石)	重 量(t)	容 量(石)	重 量(t)	上玄米	穀	批	屑米	碎米	釋	玄米	穀	批	屑米	碎米	釋	全重量(t)	重 量百分比(%)	主 探集量 玄米									
關 谷	33'00''	26'07''	0.86	2.59	3.1432	125.302	6.1724	245.520	6.1063	243.500	2.3576	94.015	99.32	0.33	0.05	0.28	0.62	0.00	390.8	中	三等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.000						
高 木	29'47''	23'17''	0.95	2.85	2.8907	115.839	6.0497	241.690	5.9896	239.650	2.1016	84.088	99.46	0.06	0.01	0.36	0.11	0.00	391.8	中	三等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11.420	4.91	71.24	8.15	0.69	0.27	14.74	1.000
野 田	26'45''	21'11''	1.10	2.90	3.0420	123.205	7.2363	292.350	7.1654	290.720	2.4708	100.248	99.60	0.07	—	0.28	0.05	0.00	398.0	中	三等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.720	—	17.51	15.88	0.55	0.30	65.76	1.000
河 田	31'33''	24'05''	0.92	3.13	3.0777	132.026	5.8984	232.960	5.8046	228.420	1.8545	73.000	98.45	0.54	0.13	0.77	0.11	0.00	389.6	中	三等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.130	10.23	51.16	7.47	2.76	2.22	26.16	1.000
寺 阪	31'42''	29'05''	1.34	2.81	3.1281	126.282	5.9577	242.520	5.8732	237.090	2.0901	84.374	99.10	0.38	0.06	0.44	0.02	0.00	396.4	中	三等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.420	2.43	23.31	16.24	1.47	0.32	56.23	1.000
三 勇	29'08''	22'57''	0.65	2.52	3.1758	126.682	6.5942	262.620	6.4332	258.550	2.5529	102.599	98.63	0.19	0.06	0.94	0.12	0.07	392.2	中	五等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.895	16.22	36.29	22.27	2.32	0.82	22.08	1.000
ト ウ ロ ク	22'45''	18'44''	1.10	3.00	3.1511	125.722	8.6332	344.420	8.5463	342.570	2.8488	114.190	99.47	0.10	0.01	0.33	0.09	0.01	393.4	中	三等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.249	7.28	45.77	32.72	2.93	2.10	9.20	1.000
三 久	22'45''	22'00''	0.71	2.90	3.2085	126.095	8.8474	349.750	8.7199	345.760	3.0069	119.228	99.01	0.16	0.03	0.65	0.09	0.07	390.1	中	四等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.350	4.14	30.22	24.18	1.77	3.23	36.47	1.000
柴 田	26'35''	21'02''	0.98	2.98	3.2317	138.165	7.5199	297.950	7.4004	292.600	2.4834	98.188	98.90	0.12	0.03	0.84	0.09	0.02	390.1	中	五等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.776	6.32	41.93	30.81	3.27	3.61	14.05	1.000
セ ヌ マ 一	31'14''	23'30''	0.86	2.86	3.0941	122.794	6.5811	260.949	6.5529	259.029	2.2912	90.570	99.38	0.41	0.02	0.13	0.05	0.00	392.1	中	四等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11.132	1.45	8.36	3.70	0.77	0.28	85.44	1.000
冷 商	36'23''	28'05''	0.70	3.20	3.0989	123.825	5.1318	204.563	5.0950	223.228	1.5922	69.759	99.61	0.22	—	0.12	0.04	0.01	392.6	中	四等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.535	10.68	6.55	52.49	7.27	2.29	20.71	1.000
渡 邊	31'03''	24'38''	0.74	1.65	3.1632	124.852	6.5241	256.420	6.3904	252.630	3.8730	153.109	98.00	0.16	0.05	0.65	0.44	0.09	388.0	中	五等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.940	0.10	0.44	7.05	—	1.64	90.77	1.000
篠 宮	36'53''	27'58''	0.62	1.78	3.2749	128.632	5.7136	223.720	5.6992	222.630	3.2018	125.073	99.52	0.01	0.01	0.22	0.23	0.01	386.5	多	五等	1.812	—	12.07	18.56	—	0.56	68.81	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.000
丸 富	23'50''	17'21''	1.03	2.55	1.0782	121.146	7.6865	301.760	7.6476	299.050	2.9991	117.275	99.37	0.06	0.03	0.42	0.12	0.00	387.1	多	四等	2.485	—	11.35	25.73	—	0.77	62.16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.000
齊 啓	36'31''	29'42''	0.85	2.30	3.0076	131.109	5.8791	236.090	5.6857	232.200	2.4720	100.956	98.68	0.64	0.06	0.52	0.09	0.00	395.0	多	五等	1.094	—	59.35	8.85	—	—	31.80	5.860	1.96	17.40	8.58	0.12	0.70	71.23	1.000				
模範型昭代	33'10''	26'05''	1.69	3.10	3.2229	129.582	6.9216	277.620	6.8389	274.630	2.2061	88.590	99.11	0.16	—	0.54	0.18	0.01	395.3	中	三等	—	—	—</																

注意：仕上米再選別ノ際損失ヲ考慮セサリシナ以テ毎時仕上米量(貫)ニ上玄米重量百分比ヲ乗スルモ毎時上玄米量(貫)ニ一致セス

第八表 靜止検査成績

機名項目														
考案構造														
材料工作														
耐久力	使用ノ難易	安据運搬ノノ良難立否易	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙
上	上	上	乙	乙	乙	乙	丙	乙	乙	乙	乙	丙	丙	乙
上	上	上	乙	乙	乙	乙	丙	乙	乙	乙	乙	丙	丙	乙
下	下	下	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙
下	下	下	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙
上	上	上	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙
上	上	上	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙
下	下	下	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙
乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙	乙

野高園寺ト冷柴三ヤ旭三中河七山三模篠齋丸ア渡瑞福														
考案構造														
材料工作														
耐久力	使用ノ難易	安据運搬ノノ良難立否易	61.2	60.0	44.0	40.1	42.2	44.2	44.4	44.5	44.6	44.7	44.8	44.9
上	上	上	62.0	63.0	48.0	42.2	40.0	44.7	44.8	44.9	44.9	44.9	44.9	44.9
上	上	上	63.0	64.0	49.0	47.1	46.2	46.3	46.4	46.5	46.6	46.7	46.8	46.9
下	下	下	64.0	65.0	50.0	48.1	47.2	47.3	47.4	47.5	47.6	47.7	47.8	47.9
下	下	下	65.0	66.0	51.0	49.1	48.2	48.3	48.4	48.5	48.6	48.7	48.8	48.9
下	下	下	66.0	67.0	52.0	50.1	49.2	49.3	49.4	49.5	49.6	49.7	49.8	49.9
下	下	下	67.0	68.0	53.0	51.1	50.2	50.3	50.4	50.5	50.6	50.7	50.8	50.9
下	下	下	68.0	69.0	54.0	52.1	51.2	51.3	51.4	51.5	51.6	51.7	51.8	51.9
下	下	下	69.0	70.0	55.0	53.1	52.2	52.3	52.4	52.5	52.6	52.7	52.8	52.9
下	下	下	70.0	71.0	56.0	54.1	53.2	53.3	53.4	53.5	53.6	53.7	53.8	53.9
下	下	下	71.0	72.0	57.0	55.1	54.2	54.3	54.4	54.5	54.6	54.7	54.8	54.9
下	下	下	72.0	73.0	58.0	56.1	55.2	55.3	55.4	55.5	55.6	55.7	55.8	55.9
下	下	下	73.0	74.0	59.0	57.1	56.2	56.3	56.4	56.5	56.6	56.7	56.8	56.9
下	下	下	74.0	75.0	60.0	58.1	57.2	57.3	57.4	57.5	57.6	57.7	57.8	57.9
下	下	下	75.0	76.0	61.0	59.1	58.2	58.3	58.4	58.5	58.6	58.7	58.8	58.9
下	下	下	76.0	77.0	62.0	60.1	59.2	59.3	59.4	59.5	59.6	59.7	59.8	59.9
下	下	下	77.0	78.0	63.0	61.1	60.2	60.3	60.4	60.5	60.6	60.7	60.8	60.9
下	下	下	78.0	79.0	64.0	62.1	61.2	61.3	61.4	61.5	61.6	61.7	61.8	61.9
下	下	下	79.0	80.0	65.0	63.1	62.2	62.3	62.4	62.5	62.6	62.7	62.8	62.9
下	下	下	80.0	81.0	66.0	64.1	63.2	63.3	63.4	63.5	63.6	63.7	63.8	63.9
下	下	下	81.0	82.0	67.0	65.1	64.2	64.3	64.4	64.5	64.6	64.7	64.8	64.9
下	下	下	82.0	83.0	68.0	66.1	65.2	65.3	65.4	65.5	65.6	65.7	65.8	65.9
下	下	下	83.0	84.0	69.0	67.1	66.2	66.3	66.4	66.5	66.6	66.7	66.8	66.9
下	下	下	84.0	85.0	70.0	68.1	67.2	67.3	67.4	67.5	67.6	67.7	67.8	67.9
下	下	下	85.0	86.0	71.0	69.1	68.2	68.3	68.4	68.5	68.6	68.7	68.8	68.9
下	下	下	86.0	87.0	72.0	70.1	69.2	69.3	69.4	69.5	69.6	69.7	69.8	69.9
下	下	下	87.0	88.0	73.0	71.1	70.2	70.3	70.4	70.5	70.6	70.7	70.8	70.9
下	下	下	88.0	89.0	74.0	72.1	71.2	71.3	71.4	71.5	71.6	71.7	71.8	71.9
下	下	下	89.0	90.0	75.0	73.1	72.2	72.3	72.4	72.5	72.6	72.7	72.8	72.9
下	下	下	90.0	91.0	76.0	74.1	73.2	73.3	73.4	73.5	73.6	73.7	73.8	73.9
下	下	下	91.0	92.0	77.0	75.1	74.2	74.3	74.4	74.5	74.6	74.7	74.8	74.9
下	下	下	92.0	93.0	78.0	76.1	75.2	75.3	75.4	75.5	75.6	75.7	75.8	75.9
下	下	下	93.0	94.0	79.0	77.1	76.2	76.3	76.4	76.5	76.6	76.7	76.8	76.9
下	下	下	94.0	95.0	80.0	78.1	77.2	77.3	77.4	77.5	77.6	77.7	77.8	77.9
下	下	下	95.0	96.0	81.0	79.1	78.2	78.3	78.4	78.5	78.6	78.7	78.8	78.9
下	下	下	96.0	97.0	82.0	80.1	79.2	79.3	79.4	79.5	79.6	79.7	79.8	79.9
下	下	下	97.0	98.0	83.0	81.1	80.2	80.3	80.4	80.5	80.6	80.7	80.8	80.9
下	下	下	98.0	99.0	84.0	82.1	81.2	81.3	81.4	81.5	81.6	81.7	81.8	81.9
下	下	下	99.0	100.0	85.0	83.1	82.2	82.3	82.4	82.5	82.6	82.7	82.8	82.9

農林省農務局

昭和五年三月三十日田口 批

東京市京橋區岡崎町二丁目三十番地

東京市京橋區岡崎町二丁目三十番地  
者 石井精一郎

東京市京橋區岡崎町二丁目三十番地  
所 安 信 舍

終